夕刊 滿洲日報 五月十日

七割は確に獲た 見方が違ふだけさ

異論はあらうが今は沈默の時

財部全權の巧い比喩

【ハルビン特電九日發】「ハルビンは靜かで昨夜は良く眠れた」と午前十時半夫人と共に朝食をすました財部全權は和服姿で新聞を片手に居室に入つたが夫人は久方振りの黑紋附に改め落ちついた樣子であつた、午後一時から記者等と會見し全權は語る

今日は寒いやうだが僕は高地が好きだ、此處はどのくらゐの高さか知らぬが氣分が非常に良い海にゐるものは山を戀しがるものだロンドンからの歸途ウォータールーの古戰場を通つたが平原のうちに丘陵をなし二百數十の階段を上らねばならなかつた何大丈夫だと元氣を出したが老骨は爭はれない、隨分疲れた、然し途中ちや休まなかつた

問 今はお見受けするとお元氣のやうですが

答 うん、まだ〳〵これからぢや

問 それに議會が閉會するまで

答 いや少し咽喉を痛めてゐるので

問 軍醫の勸めで出發延期ですか

答 なあにあのまゝずつと歸つても僅に議會に兩三日しか出られぬのでね

問 熱はありますか

答 別に必要もないので聞かなかつたが年寄りは熱は低くても苦しいものだ

と傍らから古賀大佐が

西園寺公は發熱三十七度ぐらゐするといふが若い時の熱は多少こたえられるが

と說明する

問 隨分七割維持の國防問題で騷いでゐるがなぜそれ以下になつたのですか

答 君等でさへさう思ふから困る七割は取つてゐるのだ、唯それが七十圓のうち二十二圓五十錢だけが金貨で、その後が銀貨と紙幣であるため、紙幣はその國の如何によつては燒け失せるかも知れぬが經濟の基礎さへ鞏固であればそれを有效に使用する事は出來る、その見方が違へば多少の異論も是なりと信じて調印した以上兎や角いふのはどうか

と、七割を支持した點を貨幣で比喩し

わしの若いときは治外法權が撤廢されず獨立國家としての體面を持たなかつたそれを忍んで來たんぢや、諸君は若いが奮發せねばならぬ、だが滿足だとは思つちよらん、顧みて忸怩たるものはあるがの

と薩摩辯丸出しで

不平を言へばアメリカだつてあらうさ、今は沈默の時である、

問 閣下はロンドン出發の際早く日本に歸つて經過を報告國民に聲明するお考へはなかつたのですか

答 その意志はあつた、その聲明は外相がしてゐるぢや、またはやく歸つて理由を說明すりや却つて事態を紛糾すやうなものだこの重要問題を政爭の道具に使はれてはの、それに文官の事務管理で進行してをるでな、問題はこゝでは決定しない、矢張り東京に歸つてからだ、若槻との關係もあるからの【寫眞は財部全權】

海相議會に出席不能

【ハルビン特電十日發】財部海相は昨夜深更まで古賀高級參謀と協議し、本省と政府に向ひ數回に亘り打電したが、議會中は旅行の途中にあることに決定し、なほしきりに打合せ中

海軍力の比率論は外交上面白くない

幣原外相阪本男の質問に答ふ

けふの貴族院本會議

【東京十日發電】十日の貴族院本會議は豫算總會と併行なので首相も出席せず、議席は空々寂々德川議長頻りに出席者數を數へた後午前十時二十五分開會を宣して日程に入り

第一、北海道土功組合法中改正法律案

第三、汚物掃除法中改正法律案

第四、賠償金特別會計法中改正法律案

第五、製鐵所特別會計において大藏省預金部又は日銀、正金又は興銀に對する債權の讓渡を受くることに關する法律案

を上程いづれも委員長の報告通り原案を可決確定、質疑に入り議長は森田福市氏の發言を許したが、同氏は首相の出席まで保留するといふので

坂本俊篤男(公)登壇 自分は政黨的色彩がないことを言明して置く(と前提し)外相の演說は極めて不徹底である、かゝる不徹底なる方針の下にロンドン協定の回訓問題を處理された事は將來に由々しき問題を胎すものである(とて外相が外交演說中に「一九三五年における我海軍力は殆んど我本來の要求と差異がない、只潛水艦においては我國の主張とは懸隔があるが、之とても英米と均等になる」と述べた點を指摘し)實際においては我國の大巡保有噸數は十萬八千四百噸であつて米國に對し僅に六割に過ぎぬ、之が何故に「我本來の主張と差異がない」ことになるか、之を以て國防上不安なしとは餘りなお說ではないか、更に從來の我國の潛水艦保有量は潛水艦本來の目的達成のために絕對的の數字と考へる大巡と異り之は他國の保有量とは關係なきものである、然るに外相は英米との均勢を以て片つけやうとするが之は大型巡洋艦以上の問題である、以上の如き有樣でもなほ外相は國防の安固を確信するか、餘程國際條約といふものを過信してゐるやうであるが之は頼るべからざるものを頼るものでこれ程國防を危くするものはない、又外相は一九三六年以後は自由な立場に立ち得ると樂觀してゐるが、大巡の建造には三、四年を要するから次期會議で七割を獲得するも之が完成までの三、四年間は六割より更に低下するではないか(と熱心に專門的見地より外相を攻擊し、次で回訓問題に移り)甚酌といふ事は意見を取容れることゝ解する、然るに今回の回訓に當り政府は專門家の意見を更に取容れてゐない、斯樣な甚酌はあり得ないと考へる

幣原外相 比率についてあまり具體に論ずることは結局日本が英米に對抗するかの如き觀を呈し面白くないから成るべく避けたい而して英米との關係はます〳〵良好であつて日本がこれ等に對抗する場合が起らうとは思はれぬ本條約の結果我補助艦の總括的比率は六割九分七厘で殊に大型巡洋艦においては七割三分八厘である、又米が十五隻以上の大巡を建造するは一九三三年以後で三十五年までには竣工せぬことになつてゐるから一九三五年における補助艦の總括的比率は六割九分七厘に達することゝなるのである(とて小型補助艦との關係等につき詳細說明す)

法權質問書 結局取下げん

【東京十日發電】小俣政一氏の司法權案に關する質問趣旨書はこれを司法權運用に關する質問趣旨書とし內容を緩和して九日議長の手許迄差出し議長は目下同案の內容について考慮中であるが何分司法當局側に異論あり又幹部間の意見も一致して居らぬので結局一兩日中に取下げる事とならうと觀られて居る

陸相の登院問題

政府愼重考慮を拂ふ

【東京十日發電】宇垣陸相の經過は益々良好であつて最近では午前中に限り平素の通り官邸の事務室にて諸般の事務を裁量してゐるが何分大手術以來一ケ月を經たに過ぎない今日なので疲勞意外に甚だしく之がため十日若くば十一日の登院は絕望ではないかと見られてゐるのみならず醫師の方では今期議會中の登院を甚だ喜ばない有樣なので陸相自身としては必らず登院する意志を持つて居るとは云ひながら實際登院出來るか疑問とされてゐる、然るに兩院において濱口首相が陸相事務管理設置の必要を認めぬ理由として述べてゐるところのものは「日取については責任を持てぬが不日登院出來る」といふ點のみであるから若し陸相が結局登院出來ずに終るとすれば陸相事務管理を置く必要はないといふ理由が消滅し且つ首相は「是非共陸相の登院までお待ち願ひたい」と言明してゐる關係上首相の言に信頼して陸相の出席まで質問を保留し若しくは通告を延期してゐる議員はその職責を盡せなかつたといふことにもなるので、政府及び宇垣陸相はその立場につき愼重なる考慮を拂つてゐる

恐怖驚愕以外の誤殺は處罰する

盜犯防止委員會問答

【東京十日發電】盜犯等防止及び處分に關する法律案の衆議院委員會は九日午前十時半より開會したが質問續出したので正午一と先づ休憩し午後一時十五分再開更に質問を續行したが主なる問答左の如し

問 恐怖驚愕の餘り現在の危險なきにこれ有りと誤信して侵害者を殺傷した場合その責任如何

答 誤想防衛として責任を問はぬ しかし恐怖驚愕等以外の過失による誤殺は過失殺傷として處罰す

問 勞働爭議等で雇主が勞働者に退去を要求した場合、罷業團側が「故なく」退去せぬ時は切り捨て御免となる事は無いか

答 何でも殺傷して良いといふ事は無い第一條の一號、三號の事實あつた時は正當防衛となる

問 正當防衛の濫用を來たさぬか

答 本法により殺伐時代來るとは思はぬ

問 勞働爭議において被雇者が雇主に面會を求めた如きは第一條の「故なく」に該當するか、雇主が歸れと言つても歸らぬ場合恐怖狼狽の結果勞働者を殺傷した場合の適用如何

答 單純に「故なく」とは見られぬ居催促の權能ありや無しやの解釋にかかる問題である

尙續々質問が續くので民政側質問打切りの動議を出し過半數でこの動議を可決民政委員五名のみで可決確定し同五時十分散會した

貴族院の本會議

十億弗の海軍計畫

第二位に甘んずる理由は無い

米下院委員長の答辯

【ワシントン九日發電】下院海軍委員長ブリテン氏は本日イギリスとの均勢を實現すべき十億弗の海軍建造計畫を下院に提出し一議員の攻擊演說に答へて左の如く述べた

米は米自身が優勢を保ちながら英、日に更に軍備を縮小するやう說得するやうなことは決してしない、日英は條約の許す限り最大範圍の建艦を行ふに違ひない、而して米はその富において世界の優位を占めてゐる以上海軍力においても第二位に甘んじなければならぬ理由はない

北方の黨政問題

軍事解決後は更に紛糾せん

取敢へず幹部委員會組織

北方における黨の問題は西山、改組兩派の太原會議にて大體臨時幹部委員會を組織して決定することに話が纏まり幹部委員の選出については蔣介石氏の牛耳つてゐる第三期委員を問題にせず、第二期委員から十一名、西山派から九名、閻馮兩派から七名合計二十七名を以て組織することに非公式ながら諒解が成立した

◇―◇

しかし西山、改組兩派の根本的主張である、上海、廣東の二期委員については改組派は廣東の二期委員を飽く迄合法的であるとてその主張を固執し西山派は上海、廣東の併立を犧牲にするなら贊成であるが廣東のみを合法とし上海委員を認めない汪精衞氏の主張には反對である、即ち併立なら飽く迄併立であり犧牲にするなら双方共に犧牲にしやうと主張し將來幹部委員會の組織に際して西山派は廣東上海の二期委員問題を提議し斷じて改組派のみの主張に依りて成立するものでないことを力說する方針であるから問題の解決難は目下此點に在る

◇―◇

そこで陳公博氏は天津に來り覃振、張知本、陶治公氏等と妥協點について協議を進めてゐるが、一方閻錫山氏はこの問題に對しては明白なる意思を表示せず僅かに汪精衞氏が北上して支持することを望むと語つてゐるのみで、汪氏が北上せざる間の黨の問題は到底解決することも出來ずと言つて兩派の協議が停頓し決裂するものとも考へられない

而して之に關連する北方政府組織の問題は閻錫山氏が明白に、政府は黨治制で黨より產出せしめるとの意思を表示したので太原を中心として速かに政府を組織すべしとの論が旺になつて來たが、黨の問題を解決せざる內は政府產出の法がないので反蔣派政客の多數は先づ一種の軍政府なり革命政府を組織し黨の問題が解決した時に再び政府の改造を行へと主張し始めたがこの主張は最も有力で各軍將領から黨員方面にこれが組織の同意を求めるのも一方法であり又黨員方面から軍政府必要論を提議することも亦一方法であると力說してゐるやうである

◇―◇

然るに閻錫山氏がこれに對して、先づ軍事の結束後に協議しやうとて反對してゐるため目下のところでは實現性が薄いがこれに依りて地位を占めやうとする政客方面には今尙頻りに論議されつゝある、これについては陳公博氏は、北方政府の組織方法は決定したがその法律的效力は將來追認せばよい

◇―◇

而して黨の確立は徐州占領後であると豪語してゐる、果して如何に決定したか尙不明であるが之を要するに黨の問題と言ひ政府組織の問題と言ひ頻りに論議されてゐるも、要は閻氏の言の如く軍事の解決でなくては到底決定さるべくもない、而もその勝敗は勿論豫測されないが大體において閻錫山氏は後方に在りて軍政を、馮玉祥氏は前方において軍令を擔任すること、閻馮兩氏の團結は相當堅いことゝ、近く總攻擊令が發せられ反蔣軍は徐州を目標に、蔣軍は鄭州を目標に、主力戰が近づきつゝあること等は事實でその主力戰の勝敗後黨、政兩問題は更に大きな問題となつて現はれて來るであらう(天津特信)

北平の黨務會議

愈よ近く開催に決定

【北平特電九日發】陳公博氏は北方政府組織問題で太原より天津に赴き改組派及び西山派その他各方面と協議し八日北平に來りいよ〳〵近く北平において各派聯合の黨務會議を開催するとに決定を見た旨を告げてゐる、尙太原に在る謝持、鄒魯、王法勤、白雲梯、趙戴文、商震、薛篤弼、趙丕廉氏等もこれに出席の筈である事茲に到る點には廣東、上海兩派の勢力爭ひがあつて黨務會議も北方政府組織も遂に成立不可能と見られたが覃振氏等の新提案及び汪精衞氏等の反電によつて漸く新しき各派協調の緒が出來上つたわけであるとてゐる

臺灣福建間 逓信會議

【上海九日發電】臺灣の淡水と福建省川石山間の日支連絡海底電線に關する協定は既に協定期間滿了したので外交部では重光代理公使に對し一兩日中に照會を發し南京で日支逓信會議開催を提唱し日本側代表の派遣を求むる旨を發表した

製造稅反對 天津總商會强硬

【天津九日發電】山西當局は軍費捻出に凡ゆる手段を講じてゐるが本月初め綿糸綿布麥粉燐寸石鹸その他機械工業に依つて作らるゝ貨物に對し從來の各種課稅の外從價二分五厘の製造稅を徵收する旨發表した、之に對し當地商人側は猛烈に反對し總商會は閻錫山氏に對し之が取消を要求し、若し容れられねば總罷市を斷行すると敦圉いてゐる

收入減を考慮して各方面の經費節減

計數整理は近く重役會で決定

滿鐵明年度の豫算

【東京特電九日發】來る六月二十日東京において開催する滿鐵の今期定時株主總會に提出承認を求むべき昭和四年度の決算及びその利益處分案に就ては今回上京したる大平副總裁より拓務大藏兩當局に

報告說明 し、その諒解を求めつゝあるが、大體において昭和四年度の業績は上半期においては著るしく悲觀され、鐵道收入の如きは減收豫想であつたが昨夏來の露支紛爭に依り、南行貨物增加の結果として俄に增收を來したので、樂觀するに至り十二月更生豫算を作成するに至つたが、その後露支紛爭の終熄と銀價の暴落その他世界的不況の影響を受けて豫期の增收を見る能はず、更生豫算に對し一千餘萬圓の違算を生ずるに至つた、然しその締切の結果に依る實收額は前年度豫算に比すれば尙多少の增收で、經費その他により收支差引は結局三百餘萬圓の

利益增加 を示した、即ち三年度の利益金額は四千二百五十五萬餘圓であるが之に對し四年度實收は利益金に於てそれよりも三百餘萬圓の增加となつてゐるから約四千五百五十五萬餘圓の利益を計上したわけである、從つて問題の株主配當の如きも一時一分減配說を傳へられたが、今期においてはこれを据置くことに內定し政府當局の諒解を得た模樣である、大平副總裁は右の通り四年度決算につき報告すると共に五年度の收支の

豫算見込 についても其後の實狀を述べて諒解を求めつゝあるが五年度の收入は露支紛爭の終熄、銀價暴落、その他一般不況の結果として本年二月頃より滿鐵收入減少を示しつゝある實狀に徵し當然その修正の必要を認められ目下その計數を整理中であり近く重役會決定の計數を齎して神鞭理事上京の上これを政府に說明諒解を求むることになつて居るも、副總裁は大體において收入減を考慮し一方各方面に亘つて經費の節減を行ふことになつて居るから收支差引においては既定の豫算と何等變りを生ずることはあるまいとの旨を說明した模樣である

電燈改革問題 外資團諒解

【東京九日發電】問題となつて居た電燈改革問題は豫てより外國資本團の諒解を得るため何等纏まる所なく鄉男を中心に種々斡旋を試みられて居たが、九日朝池田成彬氏が鄉會長並にアメリカ資本團代表ギャランチートラストウォーカー氏の間を斡走し

帝國ホテル に三者並に各務謙吉氏會合の結果遂に最後的の意見一致を見、外資團との諒解全くなり鄉會長より覺書を池田氏を通じてウォーカー氏に手交した其の大綱は左の如く傳へられて居る

一、今期配當は三分を減配して五分とす

二、會計方法はアメリカ法律の定むる範圍內にて行ふ

三、將來其の經營については英米外資團の意見に從ふ

四、來期以後の配當は當分五分以下とす

斯くて殘るは各部長の人選問題となつた、尙ウォーカー氏は九日午後の淺間丸にて歸國の途についた

蒙古代表南京へ

けふ出帆の大連丸で

南京政府においては國策の樹立と共に蒙古方面にも手を延ばし統率下に敷かんとして種々法を設けて畫策中であるが蒙古王族の間にはこれを頗る遺憾としてゐたが今回南京政府にありては意志の疏通を計り且つ對蒙古方針につき永遠の策を樹てんとし南京において蒙支連絡會議を開催するがこれに出席の目的で十日出帆大連丸にて長官代表蘇鬱爾外四十九名は各旗を代表して上海經由南京に赴く事となつたが會議終了後は蘇州杭州を觀察すると

北方政府の具體的運動開始

【北平九日發電】政府組織の非常會議開催のため山西派代表趙戴文、商震、馮玉祥氏代表薛篤弼氏並びに西山派、改組派各代表は打揃つて本夜北平に乘込み來りいよ〳〵北方政府樹立の具體的運動を開始することゝなつた

印度暴動の死者は五十名

【プーナ九日發電】印度ショラプール市より當地に避難して來たものゝ談によると死者の數は反英運動者及び警官隊合して五十名に上り負傷者數は三百乃至四百名である

賀川氏囑託辭任

【東京九日發電】昨年七月二十五日堀切市長の懇望に依り東京市社會局に無給囑託として就任し「社會技師」として東京市の社會事業に貢獻して來た賀川豐彥氏は堀切市長の辭職に伴ひ九日神戶より白上助役に辭表を提出した、氏は今後氏の抱負たる「神の國」運動に專念し行くとのことである

人事

▲新庄清一氏(大阪商船專務) 十日出帆うらる丸にて內地へ

▲安田征氏(大汽社長) 同上

▲山田武吉氏(前社會科學研究所編輯長) 同上

▲松山商業生一行九十五名 同上

▲東京三中一行六十名 同上

大觀小觀

大連神社祭典、大に本祭り氣分を發揮すべし。世はさつき、天が下は青あらし。

◇

神輿の渡御、不景氣風など吹飛ばすべし。

◇

帝國議會、どうやら大風一過の觀あり。義務教育費增額案も警告付ぐらゐで通過せんか。

◇

而して會期も延長せずして事濟み、例の統帥權問題は次ぎの議會に殘し、ただロンドン軍縮條約批准案だけは樞府で一揉みか。

◇

財部全權、ハルビンで停頓。疲勞と微恙とでは何とも仕方なし。而して京城にも寄港するの要ありか。

天氣豫報

十一日(北西の風)晴時々曇

滿潮 午前九時十分 午後九時廿五分

干潮 午前二時四十分 午後三時十五分

御滯旅第二日の秩父宮
乃木・ステツセル兩將軍會見の往時をお偲び
けさ、お疲れもなく水師營お成り

旅順お成りの第一夜をヤマトホテル御假泊所で過ごさせられた秩父宮殿下には、前日の背面各堡壘諸戰跡御巡覽のお疲れも拜さず、今十日は御日常通り早六時前に御起床、ホテル主任が願ひ出でたる御部屋食すら退けられ本間御附武官以下御附諸官と御同席にて階下の食堂にて簡單に

御朝食 を召させられ、應接間に陳列の在旅日支各學校男女生徒兒童等が心こめて作つた圖畫書方、手工藝成績品を暫時台覽後午前八時、宮殿下御附武官を隨へさせられ御召自動車に御搭乘、水師營公學堂、普通學堂兒童及び在水日支人多數が堵列奉迎のうちを同十五分水師營御到着遊ばされたこれよりさき

陸大生 一行は午前七時卅分止宿所たる第九聯隊兵營よりバス三臺に分乘、途中桃園欄東方岩力收容所前より殿下の御列の殿に連つた、かくて宮殿下には三宅參謀長の御誘導にて往時乃木ステツセル兩將軍が會見したる會見所に入らせられ、説明者たる關東軍高橋參謀より會見室や彈丸の跡などを御感慨深げに御覽あり

御愛用 のカメラにていちいちじるしき庭前の大棗の木などを御撮影、また御學友等のカメラに立たせられたり新聞寫眞班に特に陸大生一同と碑前にて記念撮影のお許しを賜り御機嫌いよ〳〵麗しく拜せられた、約五十分にして同所を御發、更に南方の高地に向はせられこゝにて關東軍參謀より前日と反對に低地より見たる旅順要塞の地形に關する觀察を約一時間に亘り御聽聞、それより再び在水日支人の盛なる奉送を受けさせ二〇三高地へ向はせられた

二〇三山頂に佇ませ給ひ
屍山血河の激戰跡をつぶさに御視察

同十時五十分山麓御着、こゝよりは三宅參謀長の御誘導にて五丁に餘る坂を陸大生一行と御同行山頂の高地に御着遊ばされたが、殿下にはこゝにて最近整理されたる我軍の塹壕その他屍山血河の激戰の跡をつぶさに御視察ありつゝ三宅少將より旅順攻圍戰について、また細川砲兵少佐より二〇三高地の觀測と結果に就いての講話を御聽講あり、午後一時同所にお於て御携行の御晝食をお攝り遊ばされた

夜は官邸の御招宴に
午後の御動靜

御晝食の後一時四十分二〇三高地御發、將校集會所にお成り畑軍司令官、太田長官、滿鐵囑託將校草薙歩兵中佐、厚東要塞司令官よりそれ〴〵講話を御聽取、四時三十分より約一時間博物館御假泊所に一應御歸還のうへ六時三十分長官々邸に於ける御招宴に台臨九時頃御歸還の豫定である

旅順産の絹糸獻上
村上農園の光榮

御滯旅中の秩父宮殿下に對し奉り旅順民政署にては皇室におかせられても蠶業に御留意遊ばされるのに鑑み、滿洲蠶糸株式會社旅順糸廠にて旅順産の天蠶柞蠶家蠶より謹製した絹糸を桐箱に納め管内の蠶業狀態記を添へて、また旅順市にては村上農園にて謹釀したブランデー及葡萄酒を今夜の關東廳御招宴の際關東廳を通じて西山署長永山市長よりそれ〴〵獻上申し上げる

全滿中等校籠球大會
あす工專で

南滿工業專門學校主催、本社後援の第三回全滿中等學校籠球選手權大會は十一日午前九時より工專屋外コートにおいて擧行せられることゝなつた、參加チームは技倆全く伯仲した大連一中、二中、大連商業、旅順二中の四チームで、九日午後五時主將會議の席上組合せ左の如く決定した

午前九時入場式、同三十分から旅順二中對大連商業、十一時から大連一中對大連二中、午後一時から優勝戰

大連神社の本祭りけふ嚴に執行さる
神輿各町を巡幸し御旅所へ渡御
水谷幣帛供進使參向

朝まだきから太鼓の音が若葉の杜から響き渡つた、けふは全市を擧げて祝ほぐ大連神社の春の本祭である、戸毎に大小の國旗が掲げられ奉祝提燈が吊るされてゐる大連神社では午前八時から

水野神官 を始め神職一同、それに水谷幣帛供進使、田中市長、石本諸係總長、佐藤同副總長、尾崎警察署長、山崎滿鐵總裁代理、各區長、相談役、世話役等參列、先づ社司御扉を開き社掌以下神饌を供し、社司の祝詞供進使の祝詞に次き玉串を奉じて一同禮拜、その間各中小學校生徒の參拜あり

午前十時いよ〳〵神輿渡御の式に移り、水野社司各代表これに續く

五月晴れ の陽に金の瓔珞たる燦爛神輿は消防隊によつて舁がれ、木遣唄もの〳〵しく神社を出で更に建築現業員に引繼がれ加茂川町を振り出しに播磨町、山縣通り、埠頭敷島町、吉野町、ロシヤ町一帶をさながら繪卷物のごとく賑やかに進御大廣場ヤマトホテルで晝食、午後は奥町、常陸町、伊勢町、若狹町から平和臺まで行き更に引返し逢坂町、西公園町連鎖商店街を巡幸し電氣遊園内御旅所に着御の答である

町内の神輿、山車、假装行列まで練り込んで若葉幟新緑の社前は大賑はひだ、靈頭からは山車、假装行列も市中を練つて歩き見物人等街路堵をなす有樣で、各辻に交叉された大國旗は快晴の春空に飜へつて如何にも春祭らしい、御假泊所たる電氣遊園は當日入場無料で一般に解放され藝妓の手踊り、神樂等で散策をかねた參詣人、見物人群衆し散り果てた葉櫻の蔭にお祭り氣分は横溢した

お祭氣分
市内に漂ふ

大連神社本祭の十日は官廳、各會社、銀行、商店も休業し各戸に國旗を掲げて祝賀を表した、早朝より神社前は參詣人で埋まり、とり〴〵の子供や粋な姿の兄哥連の各

全滿排球大會
來る二十五日に擧行

基督教青年會主催、永社後援の第五回男女全滿排球大會は左記規定に從ひ擧行されることになつた

▲日時、五月二十五日午前九時より▲場所、大連大廣場YMCAコート▲參加申込、五月二十二日迄にメンバー明記の上敷島町基督教青年會體育部宛申込み▲のこと▲競技方法、男子は中學校を一部とし、專門學校及一般を二部とし、女子は區別なし▲使用ルール、本年度神宮競技規則に依る

周水子の覆面強盜
ゆふべ寢込みを襲はれて捕はる
小崗子署の大手柄

八日夜大連管内周水子周水屯一〇番地雜貨商閻寶貫(五)方へ覆面の強盜團侵入し家人數名を縛りあげ、拳銃を發射して主人閻寶貫に盲貫銃創を負はせ大洋一圓、小洋八十錢を強奪し更に逃走の途中仲間の一名を射殺して姿を晦ました、近來に無い強盜殺人事件に、大連市内各署では事件發生以來血眼となつて犯人捜査中、九日夜その犯人と目される二人連れが小崗子某所の知人の宅を訪れ金の無心に來たことを小崗子署員が探知し同署では

俄然緊張 し刑事隊の非常召集を行つて捜査を開始した結果

前記兩名は山東省登都縣生れ當時西山會春柳屯候家溝居住の無職宋德貴(三)及び劉金玉(三)であること判明、直ちに同夜九時半寢込みを襲つて逮捕し、證據物件たるコールド拳銃及び彈丸二發を押收して本署に引揚げ取調べの結果、全く同人等の仕業であることを自白よつて更に同類薛兆祥(三)を十日午前七時三十分住居たる旅順管内營城子會營城子屯三六を襲撃した刑事隊不眠不休の大活動の末遂に一味を悉く逮捕した

犯人逮捕の功勞者に金一封

強盜犯人逮捕の報に接した中谷關東廳警務局長は十日朝表彰方の電報を寄せて來たが、大内署長も犯人逮捕の功勞者に對してその勞を犒ふため金一封を贈つた

因果を含め傷ついた同類をも射殺

劉金玉を首魁とする強盜團一味四名は八日夜周水子雜貨商を襲撃した際、一味のうち同夜始めて拳銃を持つた宋德貴が主人閻寶貫を狙撃した直後、過つて傍らに居つた同類孫某の右胸部を射撃し逃走の際、前記三名が負傷者を擔いで周水子會馬家屯海岸まで落ち延びたが、若し右負傷者を住居に連れ歸り病院又は身寄の者に引渡せば忽ちにして一味の罪惡が露見する虞あり、彼等はその場において負傷者孫某に因果をふくめて彈丸數發をあびせて射殺し逃走したものであると

今年の招聘チーム
七月中に八幡製鐵・慶應・明大
八月中に法政大學・名古屋高商
ファン渇仰の的

毎年滿洲における二大チーム大連の實業、滿倶を目指して遠征して來る內地各チームは十指に餘り野球ファンを熱中せしめてゐるが、九日實業、滿倶兩チーム及び後援會の主腦者集合のうへ協議を重ねた結果、左記諸チームを招聘することに決定し、それ〴〵交渉することになつた

七月中に招聘の分
▲八幡製鐵所チーム 慶應の加藤遊擊立教正田捕手の入部あり近來稀に充實したるチームである
▲慶應義塾チーム
▲明治大學チーム

八月中に招聘の分
▲法政大學チーム
▲名古屋高商チーム 昨秋シーズンに於て同志社大學、神戸商科大學、關西學院等の關西專門學校一流のチームを一蹴したる健進チームである

その他第二候補として擧げられてゐるものには
▲關西學院チーム
▲名古屋倶樂部チーム 愛知一中出身の各大學選手その他實業方面に從事せる選手を以て組織し中京に名を馳す強チームである
▲日本大學チーム
▲九州帝國大學チーム
▲東京帝國大學チーム

僅か十歳の少年漂泊のたび
兩親に死別したのち
あちらの街、こちらの港へ

僅か十歳の子供が家庭の不遇と世の中の強い風に吹き廻され、みじめにひがんだ性格をあちらの街、こちらの港とさ迷ひ歩いた揚句大連水上署の御厄介になつたといふ話、大分縣宇佐町に生れた鶴田信男(一〇)は兩三年前兩親に相次いで死なれ叔父の家に引取られたが叔母の虐待に堪えかねて飛び出し若松、小倉、下關と轉々した揚句下關から船名不詳の外國船に乘込み大連に密航を企て十日許り埠頭を根城にコソ泥を働いてゐたが、五日前再び仁川行汽船に乘込み朝鮮に赴き京城邊りまでウロつき仁川に戻り、利通丸にコツソリ潜み込み又復大連に密航を企て十日大連入港と共に船員に水上署に突き出されたものである

五A對一で早大立教を破る

【東京九日發電】リーグ戰早立野球第一回戰は九日午後三時一分より新田(球)三宅、橫澤(壘)氏審判、立教先攻にて開始、結局五アルファー對一にて早大勝つ、閉戰同四時四十八分、バツテリー立教綱岡、百瀨、早大山田、伊達

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
立教	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
早大	4	0	0	0	0	1	0	0	0	A

滿蒙博覽會
けふから開く

【東京特電十日發】滿鐵主催の滿蒙博覽會は愈々今十日から向ふ二十日間上野松坂屋六階において開

高橋技師
けふ詐欺罪で起訴さる

片倉製糸工場敷地、譚家屯官有土地拂下を種に旅順滿洲蠶糸會社元工場長石田松之助と共謀し詐欺を働いた關東廳蠶業試驗場長技師高等官六等從七位高橋俊氏は事件發覺と共に嶺前屯刑務支所に收容され爾來池内檢察官の手で嚴重取調を進めてゐたが罪狀明白となり十日詐欺罪で起訴豫審に附された

お祭は神輿から
けさ大連神社で

催されるので、滿鐵東京支社では一般縱覽に先立ち九日午後五時から加藤軍令部長、町田經宇大將、門野重九郎氏その他の有力實業家、都下の各有力新聞社員など朝野の名士二百數十名を招待してその內覽を請ひ晩餐會を開いた、先づ演藝場において今回の催しに因む滿蒙レヴュウ「黑龍江夜話」の演出ならびに映畫「滿洲を拓く者」の映寫ありて多大の感興を引き宴會に移つた、デザートコースに入るや入江支社長より開催の趣旨につき説明挨拶ありこれに對し來賓を代表し加藤軍令部長および永井外務次官より熱烈なる激勵的祝辭あり頗る盛會裡に同八時半散會した

雪洲告訴さる
借金を返さず

【東京九日發電】先頃歸朝し目下鄉里に歸つてゐる早川雪洲は歸朝後金が足りなくなり鎌倉材木座の元代議士萩野萬之助氏から短期々限の約束で千三百圓を借り受けたが、期間が來て再三請求しても返さぬので萩野氏は東京地方裁判所に貸金請求訴訟を提起すると共に擔保の假執行手續を執つたので雪洲が歸京すると同時にトランク、裝身具等の旅行用道具一切を差押へることゝなつた

本社見學

貔子窩小學校五六年男女生三十名は田中訓導ほか三名に引率され十日午前本社を見學し即日歸校

日曜の催物

▲大連神社春季大祭裏祭 午前十時および午後一時から滿鐵協和會館で
▲兒童愛護デー 午後七時半から大正小學校で
▲全滿中等學校籠球選手權大會 午前九時から工專屋外コートで
▲滿洲美術家協會展覽會 大廣場商工會議所二階で

謹告

組合員慰勞の爲め來る五月十二日は全休仕候間此段謹告候也

大連三業組合

大連神社御祭禮に付謹で休演

豊竹昇之助
東家燕太夫 大一座
明十一日初日開演
歌舞伎座

艶色生膽祕譚（107）

伊藤松雄作　河原緑多郎畫

品川沖（三）

ぐつすり眠つた蘭川がフッと眼覺めたは夕ぐれ近かつた。

隙きかゝつた陽ざしがとばりにあかぐと染まつてゐる。

「ああ、よく眠つた、疲れも大分なほつたらしい。貴方きいた大黒屋才兵衛の死、あれはお仙に違いない。」して見ると、心當りは大黒屋の寮だ、根岸にあつた筈。殊に生膽をヴランヴヰーラへもちこんだ偶を見ると、こいつア血卍としめし合せてゐるか知れぬぞ」

蘭川は何もかもに裏切られた憤怒をこめて腕ぐむだが、

「おお、いいことがある！」

急に元氣づいてニツコリした。

途端に扉が開いた。

「起きましたか、食事を運ばせませう。それはさうと蘭川殿、近くフランス蒸汽船タナイス號が出帆することになつてゐます。ついてはいま金額の多寡は申しません、生膽秘藥の材料を至急に欲しいのですが」

「いかさま、それで昨夜も試驗をつづけておいでだつたんですな」

「さやう……」

ヴランヴヰーラは部屋の片隅を指した。

その試驗臺には、藥品類や、ギヤマン造の諸道具が散亂してゐた。

「血卍組もあれつきりですし」

蘭川は手をふつた。

「血卍組は相手になりません、それに思ふ仔細もあり、いま暫時お待ち下さい、何とかして至急集めませう」

「大丈夫ですか？」

「大丈夫、首斬淺右衛門、御存知でせう？」

ヴランヴヰーラは一寸首をかしげた。

「山田淺右衛門、麹町の平河町に邸があります。將軍家の新刀お試しをするが本役ですが、そのために罪囚の首斬りをやります。金で動く武士ではありませんが、犧牲にされた罪囚のを何とかひとつ乞ひうけませう」

「ほう、それは何より」

ヴランヴヰーラは欣ばしげに云つた。

「で、蘭川殿、夜路ともなれば街道をゆかれても差支はあるまいと思ひますが、もしも不安でしたらあなた船漕ぐ術はわきまへて居られませんか」

「相當心得をります、夜釣にかけては眼のない方故」

「それは幸ひです。ごらんなさいあの船」

とばりをひくと窓外の砂地には夜釣用の小舟がひきすへられてあつた。

「あれで潜づたいを漕いでゆかれたら幸い風もなし、時刻こそかゝれ、無事に品川宿へつかれませう、そこから駕籠で」

蘭川はうなづいた。

食事のもてなしをうけると身輕に支度し直した彼は、裏木戸から砂地へ下りて、ヴランヴヰーラともぐく小船を潜まで押出した。

暮て間もない夜空には星が散鑑いてゐる。

が、どうしたものか宵月には月の輪がかゝり、水際近い彼方には一團のうろこ雲が漂つてゐた。

「あれは風雲です、が、一夜明ければ吹いても來ますまい」

蘭川はヴランヴヰーラの言葉に力をえて小船にのりうつゝた。

「ではごきげんやう……」

ギイく櫓をあやつり乍ら潜づたひに、ヴランヴヰーラの異人館に灯る火が遠くかすみはじめた頃である。

なまぬるい風とゝもに、いつか星影も消えてゆき、空は次第にくもりがちとなつて來た。

「變だな、せめて二三刻はもたせたいものだが」

蘭川は力をこめて櫓を漕いだ。

昇之助一座　あす初日　今夜は休演

義太夫愛好家から非常な期待を以て迎へられてゐる豐竹昇之助一座に東家燕太夫が加入した一行は既報の如く今十日青島より華々しく乘込んだが、本日は大連神社祭禮のため謹んで休演し一行は十日充分に休養して十一日初日で歌舞伎座で開演しファンの期待にそふことになつた、尚初日の語物と觸物は左の如くである

語物	太夫
御祝義寶の入舟	豐竹昇若
八陣八ツ目	豐竹昇華
御所櫻三段目	豐竹昇光
朝顔日記宿屋の段	豐竹小登昇
壺坂靈現記（澤市宅より山の段まで）	豐竹昇之助
糸	豐澤新六
大岡政談	東家燕若
安中草三郎	京山放駒
涙の忠魂碑	東家燕太夫

大忠臣藏

日活がその豐富な俳優群を誇り、豪壯なセットを以て觀衆を幻惑し、池田監督が得意の壑上に踊る恒例の春季特作品二十卷。

◆先づ池田監督は原作脚色で忠臣藏に池田式の新しい解釋を下して忠君愛國を强調し武士道を鼓吹してゐる點には變りはない。そしてその狙つたところは終始大衆本位であつて、落ち行くところは老若男女何人にも見た眼に面白く興行價値への邁進である。

◆前後篇二十卷のこの長尺物を最後まで倦かさずに觀衆を引きづゝて行つた手法は義士外傳といふよりは稗史講談のエピソードに力を入れて筋を追ひ、笑はして泣かして感激せしめる——例へば仲間の殉死や不破數右衛門の取扱ひ方を始めとして——この定石通りな手法を繰り返しく而も巧みに接續して廿卷の忠臣藏を描き出してゐる。

◆低級と言へばそれまでゝあるが、こゝに池田監督の獨特な面目が躍如として大衆に呼びかけるのである。

◆俳優では矢張り内藏之助の大河内傳次郎を第一に内匠頭の片岡千惠藏、山本嘉一の立花左近、高木永二の清水一角、三桝豐の上野之介。そのうちで片岡千惠藏は諸口十九以來のいゝ内匠頭、それに三桝豐の老練は市川小文治の持味と違つた上手さが斷然光つてゐる。

◆その他セツトの豪美なことは例の通り、カメラは酒井技師で危氣がなく、池田物に珍らしくタイトルがこつてある【大日活上映中】

ラヂオ

▲五月八日 大日活で「大忠臣藏」の試寫會、流石に日活の宣傳がきいてゐるだけにお茶子さんを始め館側係者が多數押しかけて試寫に珍らしく澤山の人が集る、また特別出演で解說することになつた里見凌洋君が腕を見せてゐる、いよく始まると五年前の實録忠臣藏やマキノの忠臣藏との配役その他の批評が飛んで賑やかである、池田富保らしい行方ではあるが、カメラに新味を盛らうとして大分苦心してゐたやうだ、都合で三卷目で割愛する

大日活の「大忠臣藏」は流石に初日早々から大入滿員で▲正月のやうな景氣を見せてゐるが▲東下りで山本嘉一の橘左近と大河内傳次郎の内藏之助と問答の場面で▲カンチヤンが得意の咽喉を聞かしてゐるが「勸進帳」の文句が斷然きいて觀衆を唸らし▲解說も大日活が初舞臺の里見凌洋が馬力をかけて全篇中の觸ものとなつてゐる▲義太夫ファンお待ち兼ねの昇之助は愈々明晩初日であるが、昇之助の語物は「壺坂靈現記」

大連 JQAK

五月十一日午後七時

▲童謠（イ）赤い靴島津ヨシ江（ロ）七つの子秦ツナ子（ハ）コガネムシ大連小女歌劇一同（ニ）かへろくく古垣百合子（ホ）仔馬の道くさ大連小女歌劇

▲童話「黑髮號」指揮西村不二、大正小學校丸山良一先生

▲ヴアイオリン（イ）神の御前にフレドラツクス編曲（ロ）ホームスイトホーム變奏曲滿鐵音樂會演奏部員

▲ピアノ獨奏「ツムギ唄」スピニングソング（アルバート・エルメンレイ作曲）木村遼次

▲講話「兒童愛護の目標」滿鐵社會課上村鐵彌

▲ソプラノ獨唱（イ）この道山田耕作々曲（ロ）子守唄ブラームス作曲武井テル子

▲マンドリン獨奏（イ）アメリカ巡邏兵ミーチヤム作（ロ）米國學生歌集ヴイーエル作滿鐵音樂會講師伊藤十五郎

東京 JOAK

五月十一日午後六時二十五分長唄の夕

▲新浦島唄松永和五郎、同和兵衛三味線杵屋和八、同和四郎、笛梅屋勝兵衛、小鼓同勝藏、同勝六郎、大鼓同喜久雄、太鼓同勝太

▲鞍馬山唄中村六登次、中村六藥三味線杵屋新三郎、同六壽郎、笛望月龍一郎、小鼓田中佐十郎大鼓柏仙吉、太鼓田中傳一郎

▲吾妻八景唄杵屋佐一郎、同佐近三味線同佐之助、同三四郎

▲筑摩川唄芳村伊十太郎、同伊十八、三味線同榮八郎、同榮之助

▲八犬傳唄杵屋東十郎、同宇太藏三味線同勝吉治、同勝東治、笛堅田喜三次郎、小鼓同榮之助、同新十郎、大鼓同喜久雄

第六回滿日勝繼碁戰（林氏三回勝四回目）

二段 林 仁作氏　二子 井上 太市氏

—【4】—

○六一リの十五　●六二チの十五　○六三ニの七　●六四ホの十

○六五ハの六　●六六ハの五　○六七ホの六　●六八ニの五

○六九ホの八　●七〇トの十　○七一への十二　●七二ホの十二

○七三ハの十七　●七四ニの十六　○七五ハの十六　●七六への十五

○七七ロの十五　●七八ハの十四　○七九ロの十四　●八〇ハの十三

△清水二段講評　黑七四は七五に綿ぬれば白七四なれば黑七六、又白單に（い）に下れば黑七四又白（ろ）に綿ぬれば黑（い）に截り白（は）のとき黑七四に粘ひて打つ方圖に優らん

世界之美肌家庭薬

メンソレータム

新緑の五月 初夏を前にして いよいよお肌のお手入にお氣を付け下さい。殊に梅雨時の濕疹・吹出物 毒虫の口あとには速にメンソレータムをお用け下さい お肌の美麗と保健の爲に。

初夏の特効
陽やけ、アレ止、すりきず
きりきず、頭痛、神經痛
お化粧下、鬚そりあと等

價 二十五錢 四十五錢 九十錢 一圓八十錢

気の利いた 家具と装飾は

カーテン・敷物
ブラインド・リノリーム
壁紙・其他
商店陳列設計

大連伊勢町 満銀向

滿蒙工業社

電七九六八番 ◆ 振替大連一三〇九番

雲脂過多、脱毛は速くお手當を――

◎ミツワ養毛液

(效能) 雲脂の過多。脱毛。若禿。榮養神經の疾病或ひは寄生物に因る脱毛。急性熱病、産前産後、皮膚病或ひは精神過勞、其他の原因による脱毛。先天的或ひは其他の原因で毛の薄き。寄生物或ひは榮養不良に因る雲脂の過多。其他毛髪の發育榮養を助く

製劑監督 理學博士藥學士 小平勳氏

全國著名の藥店にあり。最寄に無き時は本舗へ 定價 一壜六十錢

右ミツワ家庭藥中の養毛液と共に左記頭髪用香水が有ります。毛髪の發育を助け榮養を良くし、雲脂を防ぎ、爽快な佳香は頭腦を清新に致します

◎ミツワ石鹼本舗(東京市下谷區二長町 振替東京七一〇・電話下谷(83)一二一〇) 丸見屋商店

(全國藥店にあり。最寄に無き時は本舗より直送す)

頭髪用香水 ◎ヘーアローション (ミツワ月の雫)

化粧品店、藥店、雜貨店にあり 定價 大壜 一円二十錢

5.46

小兒科專門

金子醫院

醫學博士 金子甚藏

大連市西通七八番地 トキワ橋西廣場電車通中央 電話七六六一番

版刷 印 諸活版

電話 四三一一 四四九番 四四八 大連 満日社印刷所

家庭用として 幽雅で…實用向り…

紫檀細工

大連伊勢町(吉野町角) 日支公司

電話六八七四八番

各種製造販賣

質屋の活躍

簡便なる金融機關 入質の場合は若狭屋へ!不用品(衣類御道具)共特別高價に買受ます
弊店の特色 貸出勉強 保管確實 秘密嚴守

西通二丁目 若狭屋質店 電話六六三四番

南京號

紫檀細工家具 繍トランク 象牙細工 麻雀 南支陶器類

大連市伊勢町一〇九番地 西廣場郵便局前

入院應需 内科 小兒科

大連市吉野町三越横

桐原医院

電話四二九一

内科專門

大連市浪速町四丁目 (藤倉写真)

安富醫院

電話八五〇〇番

◎ミツワ石鹼

實力主義の時代

贅澤な包裝や餘計な芳香で よさゝうに見えるだけでは 何にもなりません。

裸にした實質が優秀で 何處から見ても廉價で 用って三倍以上保つ

◎ミツワ石鹼が 常に時代の中心にあって 顧客諸賢に背かない理由。

◎ミツワ石鹼 不斷の品質向上の爲に、日夜科學的研究に盡しつゝある主要なる技術家諸氏
理學博士 藥學士 小平勳氏
農學士 河村正氏
工學士 三讃大郎氏
工學士 野中正夫氏

本舗 東京 ◎丸見屋商店

傳染病流行のシーズン!

内務省指定 消毒藥 後藤デシン

春季清潔法来る!! 一家に一罐……(防臭兼備)……惡疫豫防!!!

△使用書現品に添付す △説明書進呈す
●各知名藥店に販賣す ●偽物に御注意なさい

滿洲日報

社說　兒童を愛護せよ

只今は晩春、初夏といふところ誠に一年中で最も佳い季節である。この好氣節は、これを人の一生に例へれば丁度、若々しい、元氣のはち切れ相な兒童といふところである。三月に雛祭、五月に尙武の節句（昔は舊曆にて）を年中の行事としたことは全く所以なきにあらずであつた。こんなことを考へると昔から兒童愛護といふやうなことは誰いふとなく行はれてゐたものである。現代の如く、多くの都市に生活し集團生活において特殊の意義を發揮するやうになつては殊さらに兒童の愛護といふことを徹底せねばならぬ。

◇

子を愛するといふことは人間の共通性である。現代にありては、その共通性を一種の社會運動として兒童を愛護せねばならぬのである。各自の家庭内にありて自分の子供だけを猫の子を愛するやうにするのではなく、兒童を社會的に愛護することにせねばならぬ。そこに新らしい兒童愛護の意義があるのである。

◇

曾ては兒童を指し、第二の國民などゝいつた。これは大に誤つたことゝいはねばならぬ。兒童は生れながらにして第一の國民であつて第二の國民であつてはならぬのである。學校で準備教育とか、豫備教授などいふことは以ての外のことである・兒童そのまゝで立派な人格體であり、立派な國民であらねばならぬ。だから兒童を教育し兒童を愛護するに當つては常に第一義的、すなはち他のものゝ手段に使はれるやうなことがあつてはならぬのである。されば兒童を愛護し教育するに當り第二の國民などゝ稱し徒らに自分達の型に打ち搿めんとするが如きは心得違ひといはねばならぬ。

◇

人間の生活は複雜であり、また常に進化する。犬の子は犬にしかならぬが人間の子はムツソリニとなるか、またレニンとなるか豫斷を許さぬ。それだけまた教育、別の言葉でいへば愛護といふことに特別の注意を要する。それには先づ第一に健康といふことに心懸けねばならぬ。伸び〳〵と大きく、ゆつたりと豐かに先づ健康兒であることを第一とする。物質文明の交錯する都市の生活にあつては、神經質な尖端的ではあるが太く大きく底力があり地についたといふやうな賴もしさが認められぬことになる。それには、ある程度まで手放しで放任して置くことが肝要であらうと思ふ。

◇

兒童愛護といふのも箱庭の植木をひねくるやうに人間を作るのであつてはならぬ。寧ろ自然に放つて强く、大きく、明るく、快濶に孕み育てるのである。ルーソーではないが、人間の子を自然に還元せしめねばならぬ。われわれは餘りに干渉的であつたやうである。最近、女學生の脚が非常に伸び伸びして來たのも、箱入りから解放せられた結果ともいへやう。併し今日までのところ、まだヒヨロヒヨロしてゐる。これをもつと岩丈に培つて行かねばならぬ。これは一例であるが、とにかく兒童教育は兒童愛護、兒童愛護は健康第一主義で押し通さねばならぬ。

◇

兒童を健康にさへ撫育して行けば、健全なる精神は自ら健康なる兒童の頭腦に宿ることは申すまでもないことである。ただ兒童の健康第一主義を集團的に高調し個人的であつた子供愛護を國民的に社會的に擴充せねばならぬ。われわれ日本人は兎かく潔癖に過ぎ他人のことまで氣に懸り干渉せねば已まぬといふやうなところがある。自然の發育に放任しかねる。そこに人爲が加はり過ぎ太く、大きく地に着いて伸び伸びした而して愉快な、こだわりのないといふやうな大まかな兒童が出來ぬのは殘念である。兒童を愛護せよ、健康第一主義で。而して兒童に太陽と大氣との自然に思ふ存分、接觸せしめよ。晩春初夏、は一年中で最も彼等兒童に相應はしい天地なのであるから。

重要議案の上程に　傍聽席は大入り　きのふ衆議院本會議

【東京十日發電】十日の衆議院本會議は午後一時三十四分開議、委員會を通過した婦人公民權案が再び上程されるといふので婦人傍聽席は婦選獲得同盟の猛者連はじめ三百餘名が鮨詰となつてゐる、特別議會も大詰に近づき重要議案は殆ど片づき議員のお土產案が山盛であるが、本日は尾崎行雄氏提出の小橋前文相奏薦の責任に關する決議案が緊急上程されるといふので頓に蒸し暑くなつた議場を一層沸き立たせる、議長開會を宣するや先づ

堀部久太郎氏（國）（議事進行につき發言を求め）過日豫算總會にて安達内相が我黨の鷲野君に對し放つた「金權候補」なる語は内相は取消されたが速記錄になほ抹殺されてゐないと抗議したが速記錄の問題は取調べの上議長にて適當の措置を執ることゝして日程に入る

盜犯等防止法案　委員會の通り可決

日程第一　盜犯等防止及處分に關する法律案（政府提出）を上程特別委員長則元由庸氏より委員會の經過及び結果の報告ありたる後

星島二郎氏（政）「（議事進行に關し發言を求め）本案は社會的に影響するところ極めて重大である、撤回して再審議する意志なきや

渡邊法相　貴族院を先にしたのは今會期の關係である、本案は現内閣成立以來刑法學者をして愼重審議の上立案したもので政府としては斷じて撤回せぬ

藤澤議長　本法案特別委員會は適法に可決されたものと思ふ

と答へ、次いで

これより審議に入る

片山哲氏（無產）登壇、本法案は人權に關する重大法律案である勞働爭議の際爭議團側が雇傭者側を訪問し拒絶されて退去せぬと本法第一條第三項の場合を適用し得るとなすか、又法相は新聞記者が第一條第三項の事實に類似する事情に逢着した場合は本法を適用せぬといふがそれなら除外の旨を本法中に明記せぬか

法相　片山君の質問は本法第一條を精讀せざるによる「現在の危險」ある場合に適用されるのである

片山氏　第一條第二項には「現在の危險」あるにあらざる場合と强も「恐怖驚愕亢奮等により殺傷を受くるも罰せず」とありて勞働爭議團と面談の際之が惡用されることなきや、又何を以てその恐怖亢奮の現在を認定するや、本法は刑法第三十六條の解釋立法と云ふが實は抽象極まるそこに濫用の餘地がある

法相　第二項は現行刑法の認むる正當防衛權を擴大するものでない、恐怖驚愕の場合は刑法第三十九條の判斷力の喪失、責任能力なき者の行爲の場合と同じである

此時藤澤議長は直に討論に入る旨を宣し小野寺氏を寵く

小野寺章氏（政）　本案は人權に關する重大案であるから之を愼重審議し多の通常議會に提出するも遲くはない

と反對論を述べて降壇、代つて贊成論の

藤田若水氏（民）登壇　本法案は正當防衛權の解釋立法であり、我々の生命權を確保するものだ（とて九日の委員會の顚末を述ぶ）

と論じて降壇、此時議長さつさと委員長報告通り可決確定に事を運んでしまふ

農村經營の　御進講御聽取

【東京十日發電】聖上陛下には農事に御心をそゝがせられ本年も既に宮城内御水田に苗下しを終らせ給ふたと承るが、來る十五日午後二時から元愛知縣安城農林學校長山崎延吉氏を召され「農村經營について」と題する御進講を約一時間に亘り御聽取遊ばさることゝなつた

婦人公民權問題　劃期的記錄　愈よ衆議院を通過

日程第二　昭和三年度第一豫備金支出の件外六件を上程、決算委員長横山金太郎氏（民）委員會の經過を報告し原案通り之を承認、日程を變更し日程第五乃至第十市町村制中改正法律案（末松偕一郎氏外卅四名提出）市町村制中改正法律案（若宮貞夫氏外十三名提出）等婦人公民權附與に關する六法案を一括議題に供し特別委員長末松偕一郎氏より委員會の經過を報告し直に討論に入る

深水淸氏（民）登壇、貴族院を通過せしめるためには力强きものとしなければならぬ

とて彌次裡に贊成意見を述べる、議場の不眞面目さに反し婦人傍聽席は固唾を呑んで成行を注視してゐる、次いで

星島二郎氏（政）（自席より）劃時代的な法案が通過するの喜びを述べ贊意を表する

と贊成意見を述べ直に委員長報告通り可決確定し多年の懸案たる婦人公民權は兎も角も歴史的記錄を殘すことゝなつた

貴族院豫算總會　ロンドン條約と不戰條約の關係　交友の鵜澤氏質問

【東京十日發電】貴族院豫算總會は午前十時二十分開會

鵜澤總明氏（交）　ロンドン條約は不戰條約の精神に基きなされたるか

濱口首相　ロンドン會議の基礎は不戰條約の精神に基いたものである

鵜澤氏　[illegible]の意義を普通に解するや、[illegible]保有量五萬二千[illegible]で安全なりといふ意義は軍令部條例の意義なりや

首相　帝國の安全保障を得る程度の意味である、軍令部條例の國防の意義と一致するや否やは答へられぬ

鵜澤氏　帝國の國防といへば陸海軍の全體である、ロンドン協定のみを引離して考ふべきものではない、政府は條約締結の手續を急ぎ過ぎた觀なきや

首相　約半月間軍部の意見を充分斟酌した

鵜澤氏　外相は會議が若し決裂すれば建艦競爭が起る虞れありといつてゐるが、それでは不戰條約の精神は蹂躪されるではないか

首相　政府は内外の情勢に鑑み適當と認めて決定したのである

鵜澤氏　一九三六年以後の帝國兵力量は國防の安全を得ないことにならぬか、政府のいふ軍部の意見とは軍令部長の意見であるか

首相　一九三五年の會議にて日本は自由の立場においてその兵力量を主張し得る、而してその後の事については今から豫想し得られぬ、軍令部長の名を指示して說明する事は差控へる

鵜澤氏　軍令部長が相談に加はつたか否かといふ事を言明し得ないのは如何なる理由か、又大演習は統帥權の作用なりとするか

首相　第一の點に就てはお答へできぬ、大演習は一面統帥權の作用も加つてゐると思ふ

軍令部條例と國防の意義

石渡敏一氏（交）　軍令部條例の國防の意義を普通にいふ國防の意義に解して良きや、國防に關する官廳としては軍令部は唯一のものでなければならぬ

首相　軍令部長は國防用兵に關することに參畫するが國防の全部に亘るものではなく用兵上の必要から來る國防のみを管掌するものと解する

石渡氏　然らば國防用兵の機關は他に存在するのか、國防計畫は軍令部の職能ではないか、即ちロンドン會議の保有兵力量は軍令部の決すべきものではないか

首相　ロンドン會議は條約上の問題であつて只その内容が兵力に關することであるから專門家の意見を斟酌したのである、國防に關する事項は軍令部のみが掌るのでないと解する

と答へ十一時四十六分休憩

經濟問題決議案　きのふ政友會から提出

【東京十日發電】政友會は黨議を以つて經濟問題に關する決議案を十日衆議院に提出した、提出者は犬養總裁以下院内總務幹事長贊成者は歴代議士全部で同案の上程は各派交涉會において民政黨も案の重大性に鑑み敬意を表して十三日の本會議劈頭に上程する事に内諾を與へたので三土忠造氏がこれが說明に當り次で堀切、大口、砂田氏等が立つて政府の經濟政策の失敗を糾彈し國民の判斷を求むる豫定である、決議案の内容は左の如し

決議案

現内閣成立以來我產業經濟は日に月に萎縮沈衰を加へ今や破產者の頻發失業者の續出金融機關及び公定市場の不安等誠に憂慮に堪へざる事態を出現し將に經濟機能は根柢を破壞せんとすその此處に至りたる所以のものは主として政府の財政經濟政策を誤まれるに基因せるは論なく即ち準備なき金解禁を盲斷し且つ不合理なる緊縮節約を强調したる結果延いては消費の減退、生產の制限、取引の停頓、信用の梗塞を招來し遂に財界を未曾有の不況に陷いれたる事は何人も認めざるものなし即ち今において速やかに政策の轉換を圖り拔本塞源の方途を講ずるにあらずんば財界は永く救濟すべからざる悲境に沈淪せん事を惧る依つて茲に緊縮消極の政策を抛棄し產業振興を主眼とする積極政策を樹立し以つて不景氣を挽回し國民生活の充實と財界の安定を企圖するは事務の最も急なるものたるを認む、右決議す

理由

本文に明かなるを以つて茲に之れを贅せず

民政紫安氏　反對演說

【東京十日發電】民政黨は政友會提出の經濟決議案に對し紫安新九郎氏をして反對演說をなさしむる事となつたこのため鷲野氏の失業問題決議案には堀康次郎氏が反對演說をなす事となつた

小橋氏奏請責任を　尾崎氏痛烈に糺彈　首相の冊子を携へて

續いて再び日程を變更し、尾崎行雄氏提出の

一、文部大臣奏請の責任に關する決議案

を緊急上程し議長は提案者尾崎氏を寵いたが濱口首相を迎へるため議事進行を中止すること約十分、軈て首相姿を現はすや尾崎氏は首相の「强く正しく明るき政治」と題する小冊子を擁帶して

尾崎行雄氏（第一控室）登壇　只今は重大な時局に當面してゐる、即ち第一に憲法上の責任が滅却され立憲政治の根柢が破壞されてゐる、國務大臣の奏薦は現内閣は微動だにもせぬと豪語されてゐる、斯くの如き暴言は道德的不死身でなければいへない言葉である（と詰れば與黨席よりは「止めろ〳〵」と彌次り政友拍手を送つて應援する）小橋前文相の犯罪事件を知つてゐて奏薦したらそれは大逆行爲である、知らずに奏薦したからこそ責任問題を生ずるのである、國家の師表たるべき首相が遺憾の意は表するが責任は取らぬとは何事ぞ、近時社會全般に大きな動搖を生じてゐる時斯くの如き濱口首相の態度を併せ考へる時身に粟を生ずる（騷然たる與黨の彌次のため尾崎氏の發言は議長に徹底を缺ぐ）今日を改め明日を改める以外に過去の過失を償ふ方法はない、自分が本決議案を提出した趣旨も濱口首相を咎めんとするものでもなく之を以て内閣を倒さんとするものでもない、しかし濱口首相は曾て田中内閣總括的不信任案提出理由の演說中で田中内閣の人事行政の失態を痛擊し内閣全體の責任を問はねばならぬと述べられてゐる（と速記錄を讀み上げ）現内閣々僚中から刑事被告人が出ても内閣全體の責任とはならぬか（と迫れば民政「問題が違ふ」と彌次り尾崎氏更に田中内閣の即時處決を迫つた演說速記錄を讀み上げた後、濱口首相が選擧中に著はした「强く正しき明るき政治」なる小冊子を取上げ）國民は總選擧に際し此尤もらしい言葉に騙されたのである

と與黨側の猛烈なる彌次を受けつゝ濱口首相の責任を追及し提案理由の說明を終つて降壇質疑に入る

大浦事件を引例　尾崎氏に逆襲す　民政黨の田中養達氏

田中養達氏（民）登壇　尾崎君は曾て大隈内閣當時司法大臣として大浦事件に關する連帶責任なしとし首相の大隈侯が辭表を出したのに辭表を出さなかつたのはどうした事か、當時大隈首相は國務大臣の監督をしなかつたのであるか、然も小橋前文相問題は組閣前の事であり大浦事件は組閣後の事である貴君こそ道德的不死身で小橋前文相の奏薦問題を云々する資格はない（と田中氏演壇を叩いて尾崎氏に迫れば政友盛んに妨害し「そんなら大隈のやうに濱口も辭表を出せ」と叫ぶ者あり、此時田中氏政友席に向直つて）かういふ問題とたれば政友會の諸君は鬼の首でも取つたやうに喜ぶ、

政友攻擊に移り　危く大亂鬪

抑々政友會は

と述ぶるや政友側「質疑ぢやない」と藤井、青木、今井の諸氏議長に迫り、大野、鈴木氏等數名は速記臺を包圍して騷ぎ立て田中氏に發言せしめない

此時小山副議長は田中氏と議席の双方に注意し一時鎭まつたが、田中氏なほ政友會難詰を止めず、政友の猛者十數名再び議長席と速記臺に迫つて騷ぎ立てる、なほも「抑々小橋事件は床次竹二郎の責任ではないか」と田中氏がいひ放つや此瞬間政友一瀨氏は議席から飛出し階段を驅上り田中氏の身邊に迫らうしたので驅つけた守衞數名必死となつて之を阻止するが、一瀨氏巨軀に滿身の力を籠めて守衞と揉合ひ政友席からもばら〳〵應援が出てまさに大亂鬪とならんとした、此時政友の原惣兵衞氏飛んで來て一同をなだめ一方田中氏も此騷ぎに質問を中斷して降壇漸く騷ぎも鎭まり代つて尾崎氏登壇、混亂の後を受け議席騷然たる中を田中氏の質問に答へ低聲に何言か歸ずれど聞き取れず田中氏議席の最前列に乘出し耳に手を當て聞いてゐると、民政「都合の惡い時だけ小さい聲でやるな」とひやかす

次で再び田中氏大浦事件當時の尾崎氏の單獨責任論を持出し質問を繰返へせば尾崎氏三度登壇し低聲に當時の事情を辯明する、次で質問のため

森本一雄氏（國）　首相は曩に尾崎氏に遺憾に堪へぬと答へられたが然らば何故天皇陛下に恐懼の意を表さぬのか

濱口首相　宮中の事に關しては答辯の限りでない

と突つ撥ねる、この時岡本實太郎氏（民）一瀨一二、中島鵬六、上田孝吉、藤井達也氏等政友會十代議士を懲罰委員に附するの動議を提出し岡本氏より田中養達氏の演說中における右諸氏の暴行を縷述する、因つて一身上の辯明の爲め發言を求め

青木精一氏（政）　私は交涉委員だから議長席に近附く特權を持つてゐる、之を行使するを一々暴行視されるは遺憾だ、民政黨だつてやつた事だ

と辯駁し

藤井達也氏（政）　騷擾の始まりは田中君が嘘だらけの演說をやつたからだ

と若槻内閣時代からの疑獄を持出し乍ら民政黨を嫌がらせる次で

土倉宗明氏（政）　自分は始めから議席に靜肅にしてゐたのに懲罰に附せられた、こんな例は世界にない恐らく庄川問題の腹癒的懲罰だらう

と庄川問題を持ち出し乍ら四十分以上に亘り辯じ立て與黨より「一身上の辯明でない」と騷ぎ小山副議長も度々土倉氏に注意する、民政黨側は早く散會したさに躍起となつて彌次れば政友側は議事引延ばし策に出で落つきに落ついてゐる土倉氏の辯明漸く止む、小山副議長休憩を宣す時に午後六時三十分

義教費增額案　提案の趣旨　同和會田所氏の質問

午後一時四十五分再開

田所美治氏（同和）　義務教育費增額提案の趣旨は從來の如く臨時教育會の決議に基いてなされたのと同樣なりや

濱口首相　大正六年の臨時教育會の答申並に同十年の國庫負擔法に準據し提案したのである

田所氏　政府は今も全額負擔主義を支持せるや、而して全額負擔は臨時教育會の決議に反するではないか、又全額負擔は果して我國情に適するや

首相　全額負擔を具體化すには法律改正の要がある、今回の提案は單に一千萬圓增額に過ぎぬ

實行豫算と　憲法の精神

花井卓藏氏（交）　實行豫算を以て行政官廳に遵守を命ずるは憲法の精神に反せぬか

藏相　違反せぬと思ふ

花井氏　目的全部の削除は違反でないか

藏相　前例にもある通り違反でない

花井氏　金の輸出禁止は大正六年大藏省令を以て定めたが之は違法ではないか

藏相　差支へないと思ふ

花井氏　省令を以て一時的立法の例外を定めるは違反ではないか、而して此重大問題を一省令を以て先の省令を廢止し之を實行せるは穩當でなかつたと思ふ、議會に提出すべきではなかつたか

藏相　省令を廢止するには省令を以てすれば足ると考へてやつた

花井氏　司法權の獨立神聖を保つために適當の規定を設くる要なきや、大審院長の權能をもつと高める要がある

法相　良く考究して見たい

檢事局の政黨化　渡邊法相强く否定

花井氏　東京檢事局の政黨化といふ新聞記事があつた、法相は如何なる處置を執つたか

法相　かゝる事實はないと信ずる

次に花井氏と安達内相との間に選擧の弊害除去に關し問答あり

坂本俊篤男（公）　ロンドン會議において妥協案を承諾せざれば會議が決裂するといふことは如何なる理由から生じたか

幣原外相　その事情については明瞭に申上げかねる

坂本男　造艦競爭を慮れ妥協案を認めたのか、妥協案を承諾せずとも會議は決裂しなかつたと思ふ

外相　決裂を虞れたゝめでない

更に外相と坂本男との間に數回の押問答あり、次に石渡敏一氏（交）と政府との間に質疑應答ありて之にて豫算總會の質問を終り七時二十分散會したが、十一日分科會、十二日總會の決定を經て十三日最終日の本會議に上程されることゝなつた

國際關係の　圓滿期待　幣原外相答辯

【東京十日發電】昨夕刊貴族院本會議續き

幣原外相　ロンドン會議については不滿な向もあるやうであるが、左樣な人達はこの會議が決裂した場合について考へねばならぬ、次に潛水艦については我要求と相當懸隔あるが、これは他の方法で補ひ得るであらうことは首相も言明せる通りであるのみならず代換建造が繰上げられてゐるといふことも考へねばならぬ（外相更に專門家の意見を斟酌したことを力說した後）しかし如何なる程度まで斟酌したか、如何なる方面について意見を容れたかといふことは申上げられぬ、最後に自分としては出來るだけ國際關係を圓滑にしたい信念であつて今後の會議においても出來るだけ纏るやう努力したい

と答へ之に對し阪本男なほ不滿を述べたが再質問は別の機會に讓ることゝして十一時五十分散會した

高粱輸入稅廢止　特別議會を通過の見込み　日滿貿易に影響甚大

今議會にて關稅定率法中改正案として審議中の高粱輸入稅廢止案は無事衆議院を通過し目下貴族院特別委員會にて審議中であるが、多分通過し得るものと見られてゐるこの高粱の輸入稅は從來一擔（百斤）二十五錢課稅されてゐたものであるが、高粱が内地釀造業者にとつての必需品であり、内地釀造業奬勵のために同案が提出さるゝに至つたのである、昭和四年度滿洲から内地、臺灣、朝鮮に輸出された高粱の總額は二百二十一萬八千九百三十二海關兩で、もし關稅廢止の曉には約二十三萬餘圓の金が浮く勘定であり、在滿の斯業者には大なる影響を及ぼすので各方面から期待されてゐる

財部海相と　連絡を密に

【東京十日發電】十日の閣議にて目下世の視聽を集めてゐる財部全權の態度につき協議した結果海相の談話が屢々として新聞に傳へられ而もそれが政府の貴院對策の機微に觸れる點が多いから海相との連絡を一層密にし政府が不利の情勢を招くが如き事態を惹起することなきやう警戒することゝなつた

軍令部長の進退　海相歸朝後に辭任か

【東京十日發電】統帥權問題は財部海相の歸京と共に發表すべく財部海相は歸京後首相と重要會見を爲した後初めて加藤軍令部長と會見し

自分としては不滿はあるも種々の事情より大局より見て調印したもので國防の缺陷ありとせば飽く迄その責任を負ひその補充に努めたい

と述べ加藤軍令部長の諒解を求める筈であるが、之に對し加藤軍令部長が如何なる態度に出るか豫斷し得ぬが軍令部が帷幄上奏又は軍事參議院の奏請を爲すにしても之は海相の同意を要するので實現し難く結局加藤軍令部長、末次次長相共に辭職するに至るのでないかと觀測されてゐる

恩給法改正案

【東京十日發電】衆議院恩給法中改正法律案は十日委員會において可決された

輸出補償法案

【東京十日發電】貴族院輸出補償法案委員會は十日原案を可決した

關稅定率法案

【東京十日發電】貴族院關稅定率法中改正法律案委員會は十日原案を可決した

教育宗教家　結社加入案通過

【東京十日發電】神官僧侶學校教師等の政治結社加入を認むるための治安法中改正法律案（後藤亮一等提出）は十日午後一時委員會を通過した

陸相登院能否　今朝診察決定

【東京十日發電】宇垣陸相はその後の經過頗る良好で十一日朝の診斷の結果に依つては直ぐにても登院することゝなつた

義教費質問と　政府の回答

【東京十日發電】義務教育費增額案の財源問題は貴族院各派の最も重要視して居る處であるが九日の特別委員會において反對派の急先鋒たる交友の南弘氏は政府に對し

一、本案が最初に實施された時及びその後兩、三回に亘り增額された際政府は如何なる通牒を地方に發せるや

二、普通町村における交附金の比率如何

三、今回更に一千萬圓を增額せる結果國民負擔の輕減額幾何なるや

四、政府は緊縮政策の實施に當り如何なる通牒を地方に發せりや

の四點につき詳細なる回答を要求したので政府はこの質問に如何なる伏線あるやを憂慮し關係當局について愼重協議の結果十日該案特別委員會開會前に南氏に回答を發する事となつた

農漁村救濟決議案

【東京十日發電】農政會は九日協議の結果農漁村救濟に關する決議案を衆議院に提出するに決した

樺山、中村兩氏　奉天着

【奉天特電十日發】軍縮會議顧問樺山愛輔伯、中村大佐は本日午後一時半着奉、樺山伯はそのまゝ南下、湯崗子へ向ひ、中村大佐は瀋陽館に小憩、同三時半の安奉線で東上した、樺山伯は記者の質問に對し、中村大佐に聞けと逃げ、中村氏は財部全權は氣管支炎で療養中で何時ハルビンを出發するか未定である、自分は專門委員だから政治的のことは全然知らぬとて固く語るを避けた

今度の借替は　相當の條件

【東京十日發電】三井銀行常務池田成彬氏語る

今回英米市場にて成立を見た第二回四分利英貨公債借替條件については色々批評するも兩市場の金融が長期金利が短期程低利でない事と過日來チリー公債その他公債發行あり、且つ目先ドイツ賠償公債の發行を控へてゐるのを見れば非難する程でなく相當の條件といつて良からう

大倉男本溪湖着

【本溪湖特電十日發】大倉喜七郎男は十日十一時着急行列車にて來溪した、驛頭には煤鐵公司社員地方有志等多數出迎へあり、同男は直ちに鶴友クラブに入つた、當地に二日間滯在後奉天に向ふ筈

辭令

【東京十日發電】

旅順工科大學教授　塚本小四郎

敍高等官一等

人事

▲山田武吉氏　十日うらる丸にて離連した同氏は船中から左の電報を本社に寄せた

貴紙を通じて在滿日本人各位の御自重を祈る

安眠箱子

財部全權一行は歸朝の途シベリア線ノウオシビリスキー附近で盜難にかゝつたが▲箱乘りは專門的に行はれてゐる模樣で財部全權の會計を預かつた濱少佐だけがその災厄に逢つたのである▲犯人は多分モスクワから尾行して來たもので寢臺車に鍵がかけられその上内部からは完全に錠がかつてゐて尋常一樣では決して開けられないものである、それが自由に開閉してゐる點が甚だ不思議である▲故後藤伯も入露した際シベリア線で盜難に逢つたが金錢を除く品は發見されたことあり如何に監視の嚴しいゲ、ペ、ウの警戒も泥棒以上に眼は屆かぬらしい▲尤もロシヤのプロレタリアートでは斯うした歴史的の外國使臣が通過する際、特に泥棒する一種のテロがあるかも知れないさうな

神戶特產（十日）

大豆現物　先物　豆粕現物　先物　滿洲小麥　豆油現物

東京株式（長期）

銘柄：東新　五品　新　中　先　當

東京株式（短期）

銘柄：東新　豆　品　新　中　先　當

大阪株式

銘柄：大株　東新　鐘紡　日郵　大鐵　鐘紡　新　銘柄

大阪綿糸

大阪期米

東京期米

神戶期米

滿日地方版

奉天

丁種の壯丁は殆ど肺結核患者　奉天の徵兵檢査成績

奉天聯隊區管内における本年度の徵兵檢査は六日から奉天春日小學校に於て施行され八日を以て終了したが受檢者は奉天百四十七名（志願兵三名を含む）奉天領事館十三名、開原九名（志願兵二名含む）鐵嶺二十二名、遼陽三十七名、撫順九十八名（志願兵四名を含む）本溪湖二十六名合計三百五十三名でその中合格者は奉天甲種四十七名、一乙種廿八名二乙種二十三名計九十八名その他丙種三十八名丁種八名奉天總領事館甲種四名一乙種三名二乙種二名計九名その他丙種四名開原甲種一名一乙種五名二乙種一名計七名その他丙種二名鐵嶺甲種七名一乙種四名二乙種九名計廿名その他丙種二名遼陽甲種十一名一乙種八名二乙種九名計廿八名その他丙種七名丁種二名撫順甲種廿九名一乙種十八名二乙種十三名計六十名その他丙種二十四名本溪湖甲種五名一乙種五名二乙種七名計十七名その他丙種九名で甲種第一二乙種合格者二百三十九名である

右の中奉天には花柳病患者並に之に近いものは夫々數名居り丁種は殆ど肺結核であるそして本年も近眼が多く七十餘名あり是等は大多數中等學校の教育を受けてゐるものであつた、又今年は二名病氣のため一寸遲參したがその他は全部七時まで出頭したと、猶各地における合格者のパーセンテイジを昨年と比較して示せば左の通りである（但し二乙種合格者以上のもの）

	昨年	本年
奉天	66%强	67%弱
奉領	80%	69%强
開原	100%	78%弱
鐵嶺	59%弱	99%
遼陽	61%弱	76%弱
撫順	56%强	61%强
本溪湖	90%	65%强

兩替店に自動車强盜

九日午後三時十分頃千代通四番地支那兩替店天和東事馬鳳九（二■）方に二人組强盜が自動車で乘りつけ一名は店内に入りブローニング拳銃一發を發射して脅迫し金錢を强要したが店員は驚いて机の下に隱れ又は逃走せんとしたので更に二發を浴びせ遼寧省瀋陽縣生れ店員李景元（二■）の左手首に貫通銃創を負はせ又河北省生れ仲介人陸雲■（■）の左胸腹部に盲貫銃創を負はして即死せしめ一物も得ずそのまゝ自動車に乘り逃走した奉天署では直に非常線を張る一方オートメイで城内各方面の大捜査を行つた一方右犯人の乘れる自動車を十間房に於て取押へ運轉手の自白により二名を下車せしめた此市場を大捜査したが遂に逮捕するに至らなかつた猶李景元は目下入院加療中であるが生命には別條ないと

町の便り

奉天輸入組合總會は八日開かれ昭和四年度積立金は六千六百三十三圓で決定し役員には菅原、鹽尻、入江、中村、加藤、西尾、上田の松永、前田、森、寺尾、小田、梁瀨、吉岡、松尾の諸氏が當選した終つて商店協會の役員會を開催し總會に關し協議の結果十七日に決定した

人事

▲岸本海軍中將（海軍總務廳長）九日撫順へ
▲牧野少將（滿鐵囑託）同上
▲別府中佐　同上
▲中村中佐（財部全權附）九日長春より過奉安奉線にて内地へ
▲太田第十六師團參謀長　八日過奉遼陽へ
▲鈴木鐵道事務所長　八日長春へ
▲川邊同工務長　同上
▲青木鐵嶺署長　八日歸任
▲前田開原署長　同上
▲神子島日本電報社長　八日過奉歸國
▲八木壽治氏（奉天高女校長）九日各方面を歷訪新任の挨拶を述べた
▲安藤基平氏（南滿中學堂長）同上

瀋海線特產有望　大岩地方係長視察團

瀋海吉敦兩線を視察し八日歸奉せる大岩地方係長は語る

十日間に亘り瀋海、吉長、吉敦、吉海の各沿線を視察して來たが瀋海沿線の特產は最も有望視され殊に鐵嶺を中心とせる大平原は將來の糧地をなす有望地で奉天は集散地として大いに活躍せねばならぬことを痛切に感じた、日本品は各地共八分通り輸入され最も目についたのはゴム底足袋でその他石鹸、タオル等の日用品の販賣も前途有望に思つた瀋海線の人口は卅萬と稱せられてゐるが、朝陽鎭は現在約二萬を有し年額輸入五百萬圓を算してゐる

鮮農水利問題

撫順萬達屋農業公司鮮農の水利問題に關しては八日總領事館から清水理事官が撫順に出張し折衝の結果公司側から幹線水路に對する水利税を支那側水利局に納入することになり大體解決したので一兩日中に送水し鮮農も早速植付けに取掛る筈である猶支線水路に關しては十日中に解決する見込みである

撫順

初評議員會で實協の役員決る　會長は中島右仲氏　山上、田中兩氏を顧問に推薦

撫順實業協會の初評議員會は九日午後一時より同協會樓上に於て開催、まづ山上議長、新會長銓衡委員として後藤愛助、石橋德太郎、福田寅一、中馬新藏、小林益三の五氏を指名、山上前會長は老軀の故を以つて絶對辭退を表明せる結果協會長には中島右仲、副會長には中原梓光、大江維賢の各氏推薦され茲に正副會長の決定を見た、次で中島新會長は松井佐兵衞、福田寅一、山下七太郎の三氏を幹事として指名引續き新會長は五年度より顧問制を敷く事を發議、異議なく可決山上吉藏、田中廣吉の撫順における二元老を顧問として滿場一致推戴最後に五年度の會費等級査定を了し同四時十分散會した

メリケン粉に石粉を混ぜる　不埒な支那人

河北省生れ現撫順觀樂園三十四番地雜貨商耿吉平（二■）は大石橋から來た徐炳忱（二■）と共謀、メリケン粉一袋に純白の石粉數斤を混入し既に二百袋も賣捌いてゐた、尚中國人うどん製造所も斤量をふやす爲盛に石粉をうどん粉に混じて製造してゐる處が各方面にあるので警察では近く大檢擧の筈

八木氏赴任　多數に見送られて

撫順高女創立以來滿八ケ年勤續した新任奉天高女校長八木壽治氏は十日十二時發列車にて驛頭を埋むる多數見送り裡に赴任した、氏は撫順高女創立當初より校風作興に努め撫順女子教育界の偉大なる功勞者であつた

畜牛結核病檢査

十三、四、五の三日間奉天獸疫研究所長奧出金松氏來撫、附屬地内の畜牛結核病檢査を施行すと

鳳凰城

煙草同業會の金融有望　前途囑望さる

鳳凰城中國官紳煙草同業會は昨年度に二百天地、乾葉三萬七千貫を產し本年度は更に四百五十天地に擴張したが、耕作資金として從來三萬圓限度の貸出しをうけて居たのを、本年度は別に英米煙公司からも同額の融通を受くべく祭同業會長は同會監督顧問なる佟鳳城縣長と共に去月以來出奉中の處話が纏まり五日午後歸鳳、亦奉天英米トラスト工場上海英米の重役ブオン氏も近く視察の爲め來鳳の筈である、黄色葉は今や鳳末葉の眞價は益々認めらるゝに至り將來の發展を期待されてゐる

守備團の演習　自警團も參加す

七、八の兩日に亘り獨立守備隊第四大隊の戰備演習が鳳凰城附近に於て實施された、七日の演習には鳳凰城自警團も警鐘三打を合圖に直に停車場ホームに集合、銃器をうけとり壯烈なる戰鬪に參加した

長春

兒童達の爲めに日本橋公園に施設　植樹や遊戯場も造る

滿鐵地事は長春唯一の西公園が市街から遠隔過ぎて兒童の遊戯場としては不適當なので本年度豫算で日本橋公園に手入れを行ひ、植樹及び兒童遊戯の施設を行ふと云ふから今夏までには面目を一新するだらう

近づく春祭り　餘興の呼物は藝妓連の出演

長春神社の春祭も愈々餘す所一週間に迫つたので、當日の各係や役員も悉く決定し、それぞれ準備を急いでゐるが、當日の呼物として藝妓連は境内において常磐津「鶴龜」「松島」「節句遊び」等に出演すると

東亞土木の石工盟休　原因は給料不拂　直に解決す

長春に於ける兵舍新築を請負つてゐる東亞土木會社の石工等は七日突然罷業したが大事に至らず再び就業した原因は賃銀不拂問題だと

郵便局員の運動會　けふ西公園で

長春郵便局では恒例に依り來る十一日午前九時から西公園誠忠碑前で局員の運動會を催すと

九日から斷水　向ふ一ケ月間

例年のことではあるが昨今長春方面は地下水が著るしく減少し水源地は給水困難に陷つたので九日から向ふ一ケ月每日午後九時より翌日朝五時まで斷水するに決したと

四平街

輸入組合總會　あす開催

四平街輸入組合は明十二日午後一時より滿鐵社員俱樂部階上に一般組合員を招集、總會を開き昭和四年四月一日より同五年三月卅一日に至る第二期の決算に次いで事務の概況、財產目錄、貸借對照表、損益計算及び利益金處分の報告をなす由

遼陽

地方委員會　豫算は增加

遼陽地方事務所長は九日午後一時から同所會議室に地方委員會を招集、昭和六年度公費豫算豫算を審議したが、五年度に比し歲入出共に約一萬圓の增加見込で、主なる項目は教育費、圖書館費、土木費、警備費等であるが、外に戶數割の新規賦課、領事館員の賦課の件を審議し午後三時散會した

新井博士榮轉　公主嶺醫院長に

遼陽滿鐵醫院長事務取扱新井巳千雄博士は今回公主嶺醫院長に榮轉と内定、後任は元旅順醫院から外國留學中であつた飯田博士の由である

人事

▲三宅茂氏（遼陽醫院醫長）九日着任

熊岳城

秋森氏赴任　八日瓦房店へ

當地保線區助役秋森勇氏は在任三年餘地方委員として盡瘁してゐたが今回瓦房店保線區勤務を命ぜられ八日午後家族同伴出發した、驛頭には多數日支官民が見送つた

鐵嶺

漸く望み叶ひ修養團全滿大會　來る六月十二日より鐵嶺において開催

修養團全滿聯合大會は從來熊岳城、撫順等を會場としてゐたが、鐵嶺支部では早くから龍首山の紹介を兼ね全滿大會を開催したき希望を有し運動中、漸く其希望が叶つて今年は鐵嶺を會場とするに決定し八日滿鐵社會課及聯合支部より係員來鐵、實地調査を行つた結果、會場を陳列館とし六月十二日より前後二回八日間にわたり開催する事となつた、參加の人員は未定なるも滿鐵でも本會參加者には特殊の便宜と恩典を與へるにつき例年一回百五十名から二百名の參加あり本年も同數位の參加者あるものと豫定されてゐる鐵嶺修養團ではこの好機を逸せず幹部は勿論團員一同總動員の下にこの大聖戰をして意義あらしむべく大いに意氣込んでゐる

徵兵檢査成績

本年度徵兵檢査は八日奉天に於て施行せられ鐵嶺の壯丁二十二名も受檢のため赴奉したるが、合格率は當日の受檢撫順、奉天、本溪湖、開原、遼陽各地に比し鐵嶺壯丁が最も成績よく甲種七名、第一乙種四名、第二乙種九名、丙種二名で甲種合格者の氏名は田村豐彦、森川幸次、小越芳雄、幸重只男、三浦鐵輝、岩本諭、室晴夫

商議々員會　十二日に開く

鐵嶺商工會議所では十二日午後七時より議員會を開催、左記議案を附議すると

昭和四年度經常費收支決算の件
第十四回定時總會開催の件
消費組合對策協議會に關する件

なほ滿鐵に請願中であつた本年度の補助金三千圓は九日地方事務所を經て交附された

射擊大會　愈よけふ開催

當地在鄉軍人分會青年團聯合主催の春季射擊大會は豫定の如く十一日午前八時より衞戍病院東方の假射擊場で開催する事となつてゐるが、射擊規定は從來と變りなく第一種（軍隊教育を受けたる者及び警官）第二種（其他）とし最初の五發は無料、第二回目から五發に■■■■ちさへすれば好い事になつて居り、在鄉軍人、青年團員以外の一般參加を歡迎、殊に家庭婦人の參加をお勸めすると、なほ各家庭にある拳銃の試射もこの際大いに試みられたく總て準備を整へて置くと

けふ兒童デー

十一日開催する當地滿鐵社會係主催の兒童デーは午前十時半より滿鐵クラブを會場とし滿鐵本社音樂部より特に應援の爲め來鐵せる一團の音樂會及び奉天道山先生の童話の會が催されると

鐵道教習所入所者

鐵嶺機關區員左記十名は今回第三十五期甲科生乃至乙科生として大連の鐵道教習所に入所を命ぜられて出發した

甲科生機關方石塚司喜男、佐假定重、岡本佐一、宮崎仲次郎、小林柳太、乙科生機關方岩本光雄、機手藤田市太郎、清水清、奈佐要三、伊藤桂吉

禁煙示威運動

鐵嶺中華青年會では近く禁煙示威の大運動を開催する由なるが、此程奉天より同會にあて嗚呼歎歌同片歎禁煙大綱など各種の戒煙宣傳紙數萬枚を送附して來た爲め在鐵各機關の後援を得て此大會を開催するものであると

する者である

開原

戶數人口減少　附屬地四月末現在

開原附屬地内に於ける四月末現在戶口數左の如し

	戶	人（男）	人（女）
日本人	五五三	一一二五	一〇九六
朝鮮人	一三〇	三六八	三〇五
支那人	一七三一	一〇八二九	二九七八
合計	二四一四	一六七〇一	

昨年末現在數と比較すると、戶數に於て日本人九戶、朝鮮人二六戶、支那人八三戶、合計一一八戶を減じ、人口に於て日本人五二名、朝鮮人一一二名、支那人一八五六名合計二〇二〇名の激減である

今日の案內（十一日）

◆赤ン坊審査會申込み　本日から三日間赤ン坊審査會申込みを受付けると申込所は地方事務所病院小兒科市內助產婦最寄へ

消防用に自動車增設　近々到着する

開原消防隊にては從來水管自動車及び馬車各一臺のみにて消火上大いに不便を感じて居たが、昭和五年度より馬車の代りに自動車一臺を購入する事となり、近く到着の筈である

山田事務長赴任

吉林東洋醫院へ榮轉の開原醫院事務長山田民藏氏は十日午前赴任した

徵兵檢査結果　現役は不合格

開原警察署管内に於ける本年度徵兵適齡者九名及び現役志願者二名は八日奉天に於て徵兵檢査の結果甲種合格吉川進、第一乙種五名第二乙種一名、丙種二名にて現役志願者二名は不合格であつた

中村中尉轉勤　奉天第二大隊へ

開原守備隊付中村中尉は今回奉天第二大隊本部勤務を命ぜられ近日中赴任すると

健胃强肺　家庭常備　日露丸　到る所の藥店にあり　發賣元　大連・日本賣藥會社

鞍山

大野驛員表彰

鞍山驛驛務大野博■氏は過日邦人吳服商の懷中物を掏らんとした支那人關永泰（二■）を現場に於て察知し其の筋の手に引渡したので奉天鐵道事務所より表彰された

柳町の藝者屋で御用

六日夕方鞍山近江屋ホテルに投宿した原籍宮崎縣西彼杵郡岩井川村大瀨生れ現住哈爾賓地段街二〇會社員井上四五郎と宿帳に記し夕食後柳町料理店昭和に登樓し藝妓をあげて遊興一泊したが翌朝增田刑事に逮捕され七日大連に護送された、右は大連、營口、海城等で竊盜を働いたもので原籍は高知縣幡多郡■■村大字方角四九、滿鮮拓殖木會社吉林出張所員宇田武（二■）と稱

鞍小高等科生旅行

鞍山小學校高等科生徒約五十名は十三日午後六時半發列車にて井家、宮野、益田三訓導に引率され長春、奉天、撫順方面に修學旅行をなすと

安東

けふ大野球戰　强豪、商業軍を迎え　◇安中軍も頗る緊張◇

三月下旬頃より猛練習を重ねた新義州商業野球部は昨年より一層の强味を加へて來たが、此の程安東中學校野球部に對して挑戰し來り十一日の日曜日驛前球場に於て對戰する事となつた、國境兩地に覇を唱へる兩校の對戰は興味をかけられてゐる

赤痢と猩紅熱　＝安東で發生す

安東に於ては四月中に猩紅熱一名赤痢二名、腸チブス二名計五名の發生を見たが、本月に入つても北二條通滿鐵社員家族瀨頭トシ子（五）は去る五日赤痢、堀割南通六丁目長田フミ子（六）は同日猩紅熱と確定、いづれも滿鐵隔離病舍に收容された

競馬大會　第一期は　頗る好成績

五月三日より蓋を開けた安東春季競馬大會は三日目の如きは細雨ありたるにもかゝはらず賣揚總額一萬六千圓に上り、好成績を以て終了し、第二期の十日からの三日間も第一期以上の成績を擧げるものと觀られ競馬役員連はホクホクの體である

人妻を――酌婦に　未遂で捕る

最近人妻誘拐事件が頻出し新義州署に續々檢擧されてゐる、平南順川郡無職李承俊（二三）は同地居住の金秉用と共謀の上同郡石■里文元俊の妻洪錫烈（二〇）が夫婦仲惡しさを奇貨とし、結婚當時の結納金百五十圓は新義州に於て調達してやるからと甘言を弄して、去月二十四日新義州に至り府内彌生町三ノ八崔民女方へ前借二十三圓にて雇女として住込ませる事に約定し手附金十圓を受取つてゐた事其の筋の探知する處となり、犯人兩名は誘拐罪として新義州署に引致され目下取調中

警務課長視察

名等である

總督府警務課長三橋孝一郎氏は國境警備狀況視察の爲め富樫屬を從へ八日午前來新、一泊の上安東及び新義州の視察を遂げ九日夜行列車にて歸城した

蠅取デー成績

安東蠅驅除デーに集つた蠅蛹の數は約一千四で、持參者は大部分鮮人であつたと

哈爾賓

ソウエート法律事務所　省政府から不許可を回答す

ソウエート國籍人に對する辯護を目的として埠頭區ビルヂエワヤ街七號にソウエート法律事務所を開設し、クランシーチ辯護士、タウイド、フラキメラウイシが代表者となり事務を執ることになり、メリニコフ總領事か、去月廿二日錦外交員を經て特區警察管理處長鮑文越氏から吉林省政府に申達した結果ハルビンに於ては先例がないからその理由で不許可の回答が五日に到着した、ソウエート政府が在外自國民の法律的立場を擁護すべく蘇聯人民の保護政策を含むものだと支那當局は解してゐる

黑松白鹿　酒界ノ權威　灘辰馬本家釀　大連　白鹿商店

「公職は辭する」　馬占鰲氏語る

附屬地商務會副會頭滿鐵地方委員馬占鰲氏は去る四月廿一日突如支那官憲の爲め引致され、廿六日放還されたが、氏は當時の模樣に就き語る

突然の引致の上に入監後一度も取調べもなく放還されたまゝなので狐につまゝれた樣です、職務に精勵こそすれ聊かの不正もない然し不德の致す處であるから此際公職は辭する考へであると悲痛な面持であつた

國境通過外人　四月中一四四名

四月中新義州より入境した外人は男九八名、女四六名、計一四四名で職業は商人三五名、主婦三五名、技師九名、會社員九名、子供が一二名ある、國籍別は無籍露人三六名、米人三四名、露人二五名、英人一七名、尙行先地は京城三一名、米國三〇名、神戶及び東京各二一

吉林

嚴教授來吉

中央研究院監獄調査員兼國立燕京大學教授嚴景耀氏は東北監獄視察員三名と共に五日來吉、領南飯店に投宿の上第一監獄を詳細に亙つて視察、尙嚴教授は吉林大學理工學院にて六日午後「人爲使犯罪」と題して學生に對し講演した

同文商業校　夜學科開講

吉林同文商業學校夜學科華語科の講師小島一男氏は今回滿鐵本社庶務課勤務を命ぜられ後任講師は公所長尾正之氏に委囑、十二日より開講する授業料は六ケ月で金二圓であると

人事

▲濱江鎭守使兼第十八旅長丁超氏張學良長官に哈爾賓の治安情況報告の爲め赴奉途中吉林に立寄り張作相司令と軍事上の協議を遂げ六日午前八時五分發南行

哈爾賓

吾等の町を語る　病院の完備を望む　現在は經費難で全然駄目　日本病院長　增田貞一氏談

「先生　ハルビンの保健衞生はどうでしよう」

マドロスパイプにキザミをつめた博士は、一寸と頭を捻つて「一言で說明すると市當局は一生懸命に改革し施設をしようと苦勞してゐるが、町の構成がそれを許しませんでネ、赤裸々に云へば、悲しいかな過渡期と申上げる外ありますまいナ、大體この町は上下水道がなく、ロシヤ時代にはあのやうな立派な寺院を無鑑矢鱈に建てたが、衞生上の設備については全然幼稚極度とも云へない狀態です」

◇

私の 口から言ふのはどうかとも思ふが、市の中央病院は東支從業員以外に察診をせず、市政局の病院は人件費が少く、市役所の病院は人件費はあつても物件費が不足して十分でないと云つた工合でネ、四十萬の人口を有する都市としては實に情けないと思ひます――さらばと云つて日本病院の方は、打切の豫算ですから、切りつめた上に切りつめて行かねば經營が立たず尙は又請負制度の個人開業醫と步調變らないので、百パーセントの仕事はできないのです、御覽の通り傳染病患者を收容しても强制力――未治癒患者が金がない爲め退院するのを引留めるだけの力がない、南滿沿線では傳染病棟で全快するまで入院せしめるが、この病院では經費の點からそれができないのです

◇

町が ロシヤから支那の施政下に移つてからは、益々衞生施設と機能不完全です、これでは市の保健は駄目だと診察を下すより外はありません、政治的方面に於ても法權撤廢が祟り、國際關係其の他面倒な問題がありましてネ、この町が潑剌たる生命をもつて伸びるには保健、衞生の設備を十二分にすると云ふことが緊急問題であるが、市の衞生方面に關係してゐる華人の大部分は南滿醫學堂の出身で、私の教兒が多いから時々會合する、市立病院長の李希診、內科醫長鬱華元、特別區病院長張佑岩君等――いづれも一生懸命だが、急激な改善は難しいらしい、其の外千葉醫專出身の王亞良君等が斯くハルビンの健康診斷に當つてゐるのです

◇

私の 理想としては日本赤十字の力によつて、この伸びようとする新都市の健全なる生命を一層安心立命に誘導するため百廿パーセントの完備した病院の實現があればと考へるのです、但しこれは私の職業的立場から市の生存を打診した結論であることを斷つて置きます、完全な統計はありませんが、幸ひ死亡率も餘り多くないこの町ですから、保健、衞生上の設備さへできれば益々町は發展します、人口增加率の急激な都市としてはこれは是非考へねばなりますまい（寫眞は增田氏）

金融組合が必要　賴母子講は危險だ　東拓支店長　佐々木久松氏談

拓務 省の殖田殖產局長がハルビンへ見えた時「この町は何が一番必要か」との質問があつたので、言下に「中小商工業者を救濟する小口金融組合の創設が在哈邦人の存立に有意義な機關だ」と答へたが、輸入組合が創立されてから幾分、中小商人は金融の上に便益を受けることにはなつたけれど、全般的には依然として金融難にある、

◇

朝鮮 内の堅實なる發展は、例の庶民金融が百パーセント以上に活用されてゐるのと、自立の精神の人が多く、滿洲在住者に比較すると總ての人々が堅實に活動してゐる點にある、この町には賴母子講が非常に幅をきかし、一ケ月五、六萬圓の融通が甲から乙へと轉々してゐるが金利は二十七錢內外に當り、これでは中小商工業者は立つて行かない、賴母子講の發達は惡いことではないが、ちよつと行詰れば將棋倒しの危險がある、矢張り庶民金融組合の生れることを希望する（人情味たつぷりの俳人有風さんは微笑する）

◇

滿蒙 政策を論じ悲憤慷慨する天下の志士――と云つた虛業家は、滿洲としても最早時代錯誤だ眞面目な獨立自尊の商工業者が活躍すべき時代だ、過去の歷史から觀ると、滿洲に於ける邦人の行詰りは虛業家の跋扈が大原因とも思へる、それがために中小商工業者は虛業家の下敷となり、常に間接的な金融難の壓迫を蒙つてゐる狀態である、だから、南滿と同樣、この際小口金融組合がどこかの機關を通じて生れたる事を中小商工業者の爲めに切望する

◇

不動 產投資に就いては、投資物件が確實性をもつてゐるならば東拓にしても投資する考はある、然し土地局の如きも謄支紛爭によつてグラつき、登記の如きも不備な點あり、これでは一寸手出しができない、ハルビン全體の金融業者が不動產に投資してゐる總額は、約一千萬圓はあらう。土地に對する確實性があれば、投資者もあり自然と地方の發展ともなるのだが、現狀では問題にならない、尤も、ローカル的の通貨哈大洋――の爲替については投資上相當の考慮を要するが（寫眞は岡本一平筆の佐々木氏）

◇

西湖にも佐渡の土には色けあり　有風

猛鷲獨逸ですら軍國主義を抛棄
全世界を風靡する産業合理化の大勢

一概に世界の三大國といふ、その日英米の國民所得を比較すると、左表の如くである

		比率
アメリカ	千八百億圓	一〇〇
イギリス	四百億圓	二二
日本	百二十億圓	〇七

少々貧富の懸隔が甚だしいやうな氣がせぬでもない。

三人の紳士

此處に三人の紳士を登場させる甲乙丙の年收は左の通りである

		比率
甲	十八萬圓	一〇〇
乙	四萬圓	二二
丙	一萬二千圓	〇七

此の三人が互に競つて立派な自動車を買ひ込んだ、丙が一番苦しい、然し彼は瘦我慢の大將である、他の事では儉約しても自動車だけは甲にも乙にも餘り見劣りのせぬやうにしてゐる、ところが甲と乙とがこんな事を言ひ出した

「御互に贅澤はやめよう、安い車でも用は足りるではないか」

そこで一番助かるのは貧乏な丙さんである、それにも拘らず、一番澁い顔をしたのは彼であつた、立派な自動車によつて彼はその社會的地位を保つて來たからである。

運轉手の忠義

三人の間に話が纏まつた、丙は運轉手に申渡した、パッカードをやめて、フォードにすると、ところが運轉手が承知しない「車の選定は運轉手に任せて貰ひたい、安い車では安全を保證し得ない」――どうしてもきかない、忠義な運轉手だ、純な氣持は可愛い、けれども主人のふところは空だ借錢の期限は迫る、息子は勤め口がない、奥さんは赤んぼを生む、家庭は險惡だ――家計の難關、甲乙との關係、どちらから見ても、この際フォードかシボレーに取りかへるのが當然だ。

泥棒の話

こんどは泥棒の話――金持と貧乏人とが向ひ合つて住んでゐる、互に兩方で相手を泥棒ときめ込んで、互に用心怠りなしである、第三者から見ると實におかしい、金持が貧乏人の家へ强盜に押入るといふ理屈がわからない、然るに貧乏人は商賣の資本までも注ぎ込んで用心棒を雇入れ、飛び道具まで買ひととのえて用意をしてゐる、或る天氣のよい朝、金持が貧乏人に聲をかけて相談した――「お互ひに變な眞似はよさう」――然し貧乏人は「金持怖るゝに足らず」などと强さうなことを言つて見たりした、金持が異裝束に身をかため、拔き身を引つさげて押入つて來るといふのは何時の事か、恐らくそんな眞似はしないであらう、金持が貧乏人をやつつけるときにはもつと新しき方法をとる、その方が怖ろしい、然るに貧して鈍したせいか、貧乏人は異裝束と拔き身ばかり怖がつてゐる、實をいふと相手が泥棒ならば格別の醜はないのである、ところが相手は金持の商人だ、良い品を安く賣つてあるく、金も貸す、貧乏人の得意先をとつてしまふ、これに對して用心棒を差向けたとて仕方がない、こちらも商賣に身を入れてよく勉强するだけの事である

競馬の話

イギリスのローザミーア卿は昨年の秋、ドイツを見て來てイギリス人に注意した

ドイツは負け馬の馬券に未練をもたない

負け馬の馬券とは軍國主義の事である、それはドイツが國を賭けて爭つた馬である、その馬は慘敗した、ドイツ人は懲りた、今日のドイツ人は最早武力をたよりとしない、けれども産業の合理化はドイツの新しい武裝だ、强大な工業の力でドイツは世界に雄飛しようとしてゐる、これがドイツの賭けてゐる新しい馬だ、アメリカもドイツよりも先きに此の新しい馬に賭けてゐる、イギリスは昨今漸くこの馬に目をつけ出した、日本は未だ迷つてゐる。

兒女を賣買して饑に飢を凌ぐ
馮玉祥氏から人口販賣禁止令
慘澹たる陝甘兩省

「人犬相喰む」といふ文字は昨秋來屢々陝西、甘肅方面の大飢饉を報道する通信や報告に用ひられて居たが、昨今は一向珍しくなくなつて來た處が近頃日本全國に匹敵する程の陝、甘兩省に、犬一匹も見えなくなり「人人相喰ふ」といふ樣な恐ろしい活字が見え出した、事實、想像以上の悲慘な狀景にあるらしく、最近、同地方から時局の表面に華々しく乘り出した馮玉祥氏は中華民國陸海空軍副司令の名義でその勢力範圍である陝西、甘肅、青海、寧夏の邊境四省に「人口販賣禁止令」なるものを公布、即日實行せしめた、其の大要は

各縣々長は責任を以て人口販賣を嚴重禁止し、既に販賣されたものは拘留して之を家族に引渡さしむ、災民收容所を設けて食料を給し、手工業を教授す、農民に種子を供給し、軍隊の馬匹を以て耕作に用ゐしむべし

然し荒野の如き邊境に、よしんば百の命令があつたとて徹底する筈がなく、幼兒が二、三元から七、八元、六、七歳から十二、三歳の少女が十元から二十元位の僅な金で賣買されて居る事實は、さながら生きた人間地獄で、それさへも滿し得ずして、今日までに餓死した數は二十萬人を下るまいと云はれて居る

▽新刊批評△
世界經濟年報(七)

本書はコンミンテルンの有する唯一の實際經濟學の碩學オイゲン・ヴアルガが年四回インプレコール誌上に發表する「經濟及び經濟政策」の論文の邦譯であつて本號は一九二九年度第三、四半年(七月――十月)の分である

曾つて本邦理論經濟學界の耆宿故福田徳三博士は第一號より本書の内容を検討して次の如き批評をなしたことがある

「原著者の構想、分析、批判の如何にも該博であると共に深刻であり鋭利であると共に確實であることを見出し驚然として驚きを禁じ得なかつた、彼の理論の當否は姑く措き、現經濟社會の批判者としてそれが獨特なる或るものを有し、それを善用するに於ては現實の分析的認識に如何に大なる助けを與ふるものなるかを示すに於てヴアルガの此の書はたしかに、典型的、模範的のものたること、譯者の言ふが如くである」

とて、口を極めて推稱し大學の教材、經濟研究室、經濟調査所の必備不可缺の材料として適當なことを證言したのである、譯文又極めて流暢明快にして責任ある經濟批判會同人の少壯學者の手になり、卷尾には讀者の爲めに懇切な索引を附してある、本號の内容は、第一、二部を世界經濟の一九二九年第三期の一般的主要動向の分析批判にあて第三、四部を具體的な英、米、獨、伊等各國の農業、物價、信用、市場、失業問題貿易等の經濟狀勢の解明にあてゝゐるが、正確な統計數字に透徹せる論證と相俟ち立派な「世界經濟年報」の名に恥ぢない内容を構成してゐる、殊に附錄のアメリカにおける恐慌の原因及發展を解剖し究明せる數字は、世界的不景氣の聲高き今日極めて示唆に富んだ文獻として一讀の價値があらう(定價九十錢發行所東京市麹町區四番地叢文閣)

投書歡迎

字數五十行以内のこと

滿鐵公園係樣へ

一市民

私は去る五月四日星ヶ浦に子供連れで花見に出掛けましたが、同公園の櫻も御係の努力で誠に立派になりました、然し只一つ遺憾な事は、滿開して居る櫻樹の下一帶に、幾組となく天幕を張つて終日獨占して居る爲め、家族連の者は丸で猫の樣になつて、そこらの小松の下や、未だ芽も吹かぬあかしやの下などで遠くから羨ましさうに眺めるといふ樣な有樣です、恰度華族様か何處かの御座敷の櫻を乞食が盜見する樣でした、御承知の通り大連は、内地の樣に何處でも花があるのではなく、其の上半年の間の冬籠を終つて、折角樂しんで花を見せて貰はうと思ふのにこれでは皆さんが面白く見る譯には行きませぬ、今年は最早やすぎ去つて致方がありませぬ、來年のことを言へば鬼が笑ふか知れませぬが、來年は櫻樹の下に天幕を張ることは禁止して、子供等が自由に散策し花見の出來る樣に今から御願ひ致します。

當年大戰――の覇者今何處?
歐洲大戰の勇將達
其の後の消息物語 (二)

の例外を除き何れも

海軍の名提督が僅二人

を除き何れも矍鑠として老後を樂しんで居るに拘らず、これは又何とした運命の皮肉であらう、歐洲の天地を震憾せしめた陸軍の覇者は相次いで永遠の休息所へ入つて居る、聯合軍の總司令として人望を一身に集めたフランスの名將フォッシュ元帥は一九二九年の春病歿した、ドイツ軍が潮の如くヴェルダンに殺到した時、難攻不落の堅壘に立籠り一歩もゆるがぬ守備を以て

頑强に獨逸軍を阻止し

たフランス陸戰の大才の頭將サレール將軍も昨年逝いた、將軍がバルカンに轉戰した後の戰績は必ずしも輝かしいものではなかつたが、而もその死に依つてフランスが稀有の逸材を失つたこと何人も首肯する所であらう、戰史を飾る華かな繪卷物と觀るならば、數奇を極めたロシヤのニコラス大公の死も亦特筆せられねばならぬ、大公は一九一四年、及び一九一五年

精鋭無比を誇る露軍

の總司令官として、ドイツの東部戰線を脅かしたが、皇帝によつて司令の職を免ぜられ、年來の識の翌寥しく歿した、トルコ陸軍の組織者及び事實上の指揮者として、その名を謳はれたリモソフオン・ザンダース元帥も一九二九年内に逝去した、英軍最初の總司令フレンチ卿は五年前早くも歿した、その後を襲つたヘイグ卿も一九二八年に逝去した

兩將軍とも貴院に列せ

られ、多額の功勞金を與へられて居る、即ちサー・ジョン・フレンチ元帥は「イプルスのフレンチ卿」となり、サー・ドグラス・ヘイグ卿は「ヘイグ伯及びビーミサイドのヘイグ男」に叙された、大戰の當初、聯合軍の聲望を一身にになひた元帥キッチナー卿は、大戰中巡洋艦ハムプシャー號と共に海底の藻屑となり、英軍の元老ロバーツ卿も當時既に高齢で、大戰の雄圖に積極的活動をすることは出來なかつたが、同じく大戰の進行中逝去した

イタリー軍の總指揮官

ルイギ・カドルナ及びアルマンド・ヂアーズの兩元帥も共に逝去して了つた、イタリー軍最初の總指揮カドルナ元帥は、カポレットの敗戰の責任者と目されたが、敗戰當面の責任者が他に在つたことは勿論、殊に將軍がイソンゾオ河畔でオーストリア軍を潰滅せしめた赫々たる武勳は、後年の失敗を償つて餘りあるものであつた、而も遂に

總司令の職を命ぜられ

その後ヂアズ將軍が、その後ファシスト黨がイタリーの政權を掌握するに及んで、將軍は元帥に任ぜられ、一時の寃は完全に雪がれたのである、この憔悴した老將士に見離された、この老人が死の直前に名譽を回復し得たのはせめてもの慰めであつたらう。

家庭とコドモ

兒童福利の增進
先づ滿洲から母國へ範を垂れよ

滿鐵理事　藤根壽吉

本日は我社の第十一回兒童デーに當りますので、新聞紙を通じ一言祝ひの言葉を申述べ度いと思ひます。

◆…一國の文化　の程度は其の國民の兒童に對する態度と兒童福利施設の實際を見ればよいとさへ言はれてゐるのであります。近來我國に於ても兒童保護に對する國民の熱意が次第に高まりつゝあるのを見出します。現に

◆…全國に亘る　兒童保護デーが五月五日と公定されましてから今年は既に四回に相當して居ります。兒童保護の問題は極めて廣汎でありますが差當り先づ大切なものは何であるかと言へばそれは申す迄も無く保健衞生の問題でありませう。此の爲めには出産の前後に於ける

◆…母性の保護　乳幼兒の看護に對する知識の普及、就學前兒童の爲めの幼兒保健所、學童に對する衞生教育等に關する種々の施設の實施が何よりも急務であります。單に特志の親や教師が注意をするといふだけでは不充分であります。どうしても社會的に

◆…兒童衞生の　標準が高まらねばなりません。幸ひにして滿洲は土地も狹く、且つ日本人は新しい土地に來て慣れない生活をする爲めに科學的知識に對する婦人の要求も一層强いことゝ思はれます、在滿邦人社會が醒めて協心努力するならば兒童福利の施設に於ては我が滿洲からして母國に範を垂れ母國を指導することすらも敢て難くないと信ずるのであります。

幼者保護の責任

石田豐

新しい學期が來て、子供等は新しい教科書と新しいお帳面と、新しい靴と、帽子と、學生服とで喜び勇んで學校へ通ふて居る、春が來て自然に新しい

生命の躍動を見ると同時に

子供等の世界も希望と喜びに充ちて居る樣に見える。此の希望にみちた若い心程清く貴いものはありませぬ、恰も春の植物の暖かい日光と清々しい慈雨を受けて美しい花となつて咲き出で樣と準備して居るかの樣であります、我々成人は實に此植物をいたはる園丁でありますが、無慈悲な雨風に當らぬ樣に十分に保護を與へて美しい花のさくのを樂しむ心がなければなりませぬ、單に子供の擧動が可愛らしいから物言ふ樣があどけないからといふのみでなく、かゝる

幼き人々が成長の後如何なる

偉い人になるか測られぬと考へた時に其無邪氣なる背後に一種崇高なる或物を感ぜざるを得ないのであります、此の感を持つた成人と幼者を單に弱々しい可憐な者とのみ感ずる成人とは幼者の取扱上に大なる差違を生ずるのであつて、此差異こそ實に幼者の精神に非常なる影響を及ぼすものでありますが、東西の二大宗教なる佛教及びキリスト教の宗祖を母が受胎せる事に就いて古人は如何に考へたか經文によれば

菩薩が佛陀となつて民衆を

救はんと給ひ、印度中天竺迦毘羅城の城主淨飯王の皇后摩耶夫人を生母となすに決し正念正知にして母胎に入り給ふ其時百千の天人菩薩を侍衞して其側を離れず影の形に隨ふが如しと云はれて居ります、又基督の出世については聖書によれば天使ガブリエル處女マリヤに來りて云ひけるは「惠まるゝ者よ主爾と偕に在す爾は女の中にて福なるものなり。處女その言を訝かりこの問安は如何なる事ぞと思へり、天使いひけるはマリアよ懼るゝ勿れ爾は神より惠みを得たり爾孕みて男子を生まん其名をイエスと名づくべしかれ大なるものと爲て至上者の子と稱せられん」と、あります

釋迦や基督の出生については

人が畏信する餘りに後人が作つた傳説もありませうが、こゝに大なる意味が籠つて居るのぢやないでせうか、釋迦や基督に限らず人の子が此世に生れて來る事に非常に不思議な貴い意味が含まれて居りはすまいか「爾は女の中にて福なるものなり」「汝は神より惠みを得たり」といふは人の子の母のみ受取る特權を有する聖なる言葉であると思はれます、かゝる子供を保護し指導し愛撫する事は吾々成人の責任であり聖なる仕事であると思はれるのであります

兒童デーのポスター

五月十一日　兒童デー
主催　滿鉄社會課

童話「黑髮號」

◆…午後七時放送
大正小學校訓導　丸山良一

梗概

關東のとある所に妻を失へる民間飛行家がございました。春男さん、沙代子さんはお母さんが殘した可愛い、兄妹でした。樂しい團欒の中に日を過してゐましたが、お父さんは近く帝都に於て行はれる懸賞飛行大會に一等を贏ち得るべく懸命の練習を續けてゐられた。然し天は何故に彼お父さんに災を下したのであらう。練習中はかなくもお父さんは海上に墜落し、不具の身となられ、再び舵を手にすることも出來なかつた。お父さんはもだへられた。男泣きに泣かれた、周圍の人々の同情なき嘲罵のもとに。これを見るに付けても、心たゞならぬは春男、沙代子の兄妹だつたのです。春男さんは未だ十五の少年、沙代子さんは四年生、どうしていゝ思案が浮ばう。然し決心した。沙代子さんは女の生命ともいふべき美しいく黑髮を惜げもなく、きり落し飛行機修繕費を得、兄春男さんをして一等の榮冠を得さすべく、かもぢやさんのお家へ向つて一目散にかけ出した。果して天は彼等兩人の誠心を掬みとるだらうか。これは十年前帝都に起りたる美しき事實談なのである。

善良なる兒童は世界の希望
—健全にして—

大連民政署長事務取扱　水谷秀雄

▽…一國文明の高貴にして最も美はしき象徴は兒童愛護の精神が如何に國民の間に遍滿するかといふ事で計り知ることが出來る兒童の價値に餘り注意を拂はない結果は當然に國家の禍根を將來するもので健全にして善良なる兒童は世界の希望であり光明である

▽…兒童愛護デーは今や擧國的運動となつてゐるがそれがどれ程の効果を收むるかといふことは兒童の尊き人格に覺醒して家庭の淨潔を保つことにある、希くは此の愛護デーに光榮と祝福を祈る

兒童福利施設の顯著なる効果の一例

滿鐵社會課

「個人の成功の第一要件は良き動物たることにある。而して良き動物より成る國民たる事は國家繁榮の第一條件である」とはハアバート・スペンサアの名言である。されば世界の先進國は早くよりして常に國民保健の問題に注意を怠らなかつたのであるが、特に世界大戰後を一轉機として國難に就て此の重大問題に滿心するに到つた。而して成人の間に於ける結核、性病等の驅逐並に豫防の如きは勿論國民保健運動の重要對象には相違ないのであるが、成人に對する保健運動の効果は要するに消極的たるに過ぎない。茲に於てか各國が國民保健運動の中核として專ら意を注いだところのものは兒童の保健であつた。就中兒童保健に異常の努力を傾倒せるものはアメリカ合衆國である。アメリカ合衆國の出生登錄地域に於ては一九〇一年の期待餘命は四八、二三歳であつたが十九年後に於ては一九二〇年に於ては正に五四、〇五歳に增加した。即ち二十世紀の最初の二十年にして殆ど六年の人命延長を來たして居る。

而して此生命の延長は實に兒童保險施設の功効に基くものである何となれば年齡三十歳の白人男兒の生命は其間に於て僅々約一歳半の延長に過ぎないからである。アメリカ合衆國の勞働統計局に於て正確なる乳幼兒死亡統計の出來始めたのは一九一五年以來の事であつたが而も出生登錄區域に於ける乳幼兒死亡率は一九一五年の生産兒一、〇〇〇人九九。九人から一九二七年に於ては六四。六人に低下して居る。驚く可き成績と言はねばならぬ。而して一九二一年に於ては乳幼兒死亡統計を有する二十六箇國中に於てアメリカ合衆國よりも低き乳幼兒死亡率を有する國は僅かに六ケ國に過ぎざるに至つた。

米國の一例を以て見るも明かなるが如く乳幼兒の死亡率は兒童保護運動の發達に伴つて低下す可きものである。

次に注目す可きはニュージイランドに於ける著るしき乳兒死亡率の低下である、ニュージイランドは世界に率先して兒童及母性保護に着手したる模範國にして實に先覺者の名譽を負ふ可き國である米國の如きも範をこれに取り今日の好成績を得たものである。兒童特に乳兒保護に於ける努力と報酬との間に於ける密接にして明白なる關係はセルミン・コリンスが米國の九都市に就き乳兒死因を十二種に分類して研究した結果が最もよくこれを示してゐる。それ等の死因の中には各都市の間に於て殆ど大差なきものがある。即ち先天的畸形、先天性虚弱、早産に因る死亡、出産時の傷害に因る死亡等がそれである。然るに或種特定の死因に就ては各都市の間に驚く可き差違がある。例せば下痢及腸炎に基く死亡率はフォール・リヴアー市はシヤトル市の一〇、七三倍を示し、傳染病に於ては四八九倍、氣管支炎に於ては三、五〇倍を示してゐる、此の事實に鑑みて吾らは次の如き推斷を下し得る即ち「人力を以て支配の出來ないやうな特定の疾患に就ては米國の全土を通じて殆どコンスタントであるが或種の疾病特に傳染性疾患にあつては現に各地に於て實行されつゝある適當な衞生的施設の素質如何に從つて種々に異る」と我國に於ては不幸にして未だ適當なる成績がないから再び例を米國に借りるが一九二六年に於て米大陸登錄區域内に於て一ケ月乃至十二ケ月の乳兒の死亡率を見るに白人にあつては三二、九なるに對して黑人に於ては約二倍の六三六を示してゐる、兩人種の間に於て先天的環境の差ありと說ずる能はざるが故に此れは全く公共的衞生施設並に活動の缺陷に歸せねばならぬものである。

童話と映畫

■兒童デーの催■

あさ……十時から……協和會館
ひる……一時から……協和會館
よる……七時から……大正小學校

◇招待券を忘れないやうに……

ラヂオ放送◆◆兒童愛護の夕
—本日午後七時から九時まで—

童謠　大連少女歌劇　指導　西村不二氏

- 赤い靴　島津ヨシ江
- 七つの子　秦ツチ子
- こがねむし　大連少女歌劇一同
- かへろかへろ　古垣百合子
- 仔馬の道くさ　大連少女歌劇一同

一、ヴァイオリン獨奏　滿鐵音樂會演奏部員
イ、「神の御前に」フレドラックス編曲
ロ、「ホームスイトホーム」變奏曲　ソウサ作

二、ピアノ獨奏　木村遼次氏
スピンニングソング（アルバート・エルメンレイ作曲）

三、童話　題黑髮號大正小學校　丸山良一先生

四、講話　兒童愛護の目標　滿鐵社會課　上村哲彌氏

五、ソプラノ獨唱　武居テル子孃
コノ道　山田耕作作曲
子守唄　ブラームス作曲

六、マンドリン獨奏　滿鐵音樂會講師　伊藤十五郎氏
イ、アメリカ巡邏兵　ミーチャム作
ロ、米國學生歌集　ヴイーエル作

探偵小説 女妖（86）

江戸川亂歩 作
横溝正史
伊藤幾久造 畫

古塔の老婆（六）

殺い、斷末魔の叫び聲に、老役人も濱子も思はず足を止めた。
「あれは──？」
「お利枝婆さんの聲に違ひない。どうしたんだらう」
老役人は早、聲を顫はせてゐる。
「行きませう。何かあつたに違ひないわ。早く行かなければ……」
「あゝ、でも……」
「そんな事を言つてゐる場合ではありません。早く、早く」
濱子は躊躇してゐる老役人をせき立てゝ、狹い階段を登つて行つた。役人は仕方なしに、おど〳〵と恐しさに足を運ばせる。
やがて、さしもに高い塔の階段も、その終りに近づいて來た。ほのかな薄明りが上の方から射してくる。濱子はそれを見ると一層足を早めた。
塔の頂邊は數百疊位敷けそうな廣間になつてゐて、ところ〴〵に太い柱が立つてゐる。彼等がもつと落着いて、注意深く邊りの樣子に氣を配つてゐたら、その太い柱の蔭にかくれてゐた曲者を見逃す事はなかつたであらう。
然し、二人とも、先刻の叫び聲にすつかり氣が顚倒してゐた。彼等は一刻も早くあの叫び聲の正體を摑まなければ承知が出來なかつた。さうした周章てた二人の眼を盜んで、するりと柱の影から滑り出た一個の人影がある。彼は足音を忍ばせながら、柱から柱へと、巧に身を隱しながら階段の方へと歩いて行つた。
「あゝ、こんな所に婆さんが……」
と突然濱子の叫ぶ聲がきこへた。
「あつ！お利枝婆さんだ！」
それに續いて老役人の叫び聲。その間に、件の曲者はまんまと階段の方へ降りて行つた。
お利枝婆さんは床の上に俯伏になつて打倒れてゐた。白茶けた髮を振り亂し、虚空をつかんで、今せも斷末魔の吐息を吐いてゐるところだつた。
見れば鋭い刃物で胸を抉られたらしく、床の上には夥だしい血潮がかたまりをなしてゐる。
「婆さん、しつかりするんだよう──」
老役人は恐る〳〵婆さんを抱き上げると、その耳に口を寄せて叫んだ。
「あゝ──あゝ、あの子だ──あの子が歸つて來て──」
「あの子──あの子つて誰の事、婆さんしつかりしなきやいけないよ」
濱子は必死となつて叫んだ。
今この婆さんの口から曲者の名が叫ばれようとしてゐる。その曲者こそ、自分の敵、恐ろしい謎の人物なのだ。
「あ、あの子です、二十年前に家出をしたあの子です……やつぱり歸つて來た。わたしを殺しに……そして、あゝ、あの書類を奪つて行つて……」
「二十年前に家出をした……？謎の事です。それは謎の事です……」

「わしの娘ぢや……わしの恐ろしい娘ぢや……」
「婆あさんの娘？」
濱子も老役人も思はず息をつめた。
この恐ろしい殺人犯人が婆あさんの娘？
「さうぢや、彼女は人でなしぢや──二十年前に私を振り捨てパリーへ逃げ居つた……それが、それが──歸つて來て、あの書類欲しさに──わしを殺した──男に化けて……あゝ、小夏を頼みます。
小夏は……」
婆さんは尚も何か言はふとしたが、その途端、最期の痙攣が激しく彼女の全身を襲ふてきた。婆さんは何やら口を動かしてゐたが、突然、がつくりと首を垂れて了つた。胸に手をあてゝみると、最早心臟の鼓動も止つてゐた。

二〇三高地碑前の秩父宮殿下（上）

（下）は二〇三高地で宮殿下の台覧に供した砲彈、遺骨の一部等──（最近同高地の斷壕掘り返し作業の際發掘したるもの）

旅順御巡覽の秩父宮樣

二〇三高地の山頂に往年を偲ばせ給ふ

新墓碑に御感慨深げに御會釋

旅順戰跡最終の御視察地たる二〇三高地における秩父宮殿下には御學友一同と共に先づ赤坂山に登らせられ次いで西南斜面より擂鉢子山に通る我軍の坑道を御巡覽更に二〇三高地の斜面を故乃木少尉戰死碑に御會釋遊ばされつゝ當光形攻擊坑路を辿つて山頂を極められたが、此間

急角度の 斜面の御登り下りに、いと御身輕に些の御疲れも見受けられず、流石に山の宮樣と拜せられた、山上にては先づ西南角即ち觀測所附近に御進みの上厚東要塞司令官より詳細なる戰況御說明を聽取遊ばされなほ三宅參謀長、細川砲兵少佐より攻圍戰及び二〇三高地上の觀測に關する御講話を御聽講かくて赤坂山より二〇三高地に亘り前後二時間親く往時

御回想遊 ばされた、尙最近同高地の斷壕掘返し作業中發掘された遺骨は、何れも同高地占領を目的として勇士のものであるから、山頂に埋葬するがよいとの趣旨から總て一まとめにし、大なる甕に納めて觀測所西方に埋葬し、新に墓碑を建たが、殿下にはこれにも感慨お深げに御會釋を賜はつた

御久々にて御歡談

長官邸御歡迎宴

太田關東長官々邸における秩父宮殿下御歡迎の御招宴は十日午後六時三十分より宮殿下を初め奉り本間武官、御附武官、牛島幹事、蘆田奈良各陸大教官、相良副官、中島醫官を主賓とし主人側よりは長官以下日下、小林兩秘書官、中谷警務局長、井上工大學長、安岡檢察官長、土屋法院長、西山民政署長、其他各課長並に軍部より厚東中將、三宅少將、二宮、板垣大佐、恒吉中佐、高橋少佐、久保田海軍中佐、市役所より永山市長、東畑市議會長及大連より田中市長大藏、藤根、神藤各滿鐵理事、藤井秘書役等三十餘名出席宮殿下を正面中央に、太田長官の御歡迎の挨拶ありて開宴したが、デザートコースに入るや長官の發聲にて宮殿下の御健康を奉祝した尙食後はサロンにて宮殿下御着連以來の活動寫眞を映寫して御興を添へたが宮殿下には御着連以來初めて御くつろぎ遊ばされ太田長官御附武官、厚東要塞司令官、三宅參謀長等を御相手に九時過ぐる頃までゆるゆる御歡談あらせられた

十二日御日程

午前八時湯崗子驛御發車△八時二十分鞍山驛御着──賜謁（列車中にて）鄉軍、青訓、學生の御親閱△八時三十四分製鐵所御着──千秋所長御說明△十時四十分鞍山驛御發車△十一時首山驛御下車──橋山へ御成、三宅少將、香月少將中村少將御講話△午後四時首山驛御發車△四時十五分遼陽驛御着△四時三十分遼陽神社御參拜△五時十分忠靈塔御禮拜△五時二十九分偕行社に於る師團長の御招宴台臨

古代の陳列品を御感興深く御覽

關東廳博物館に御成

宮殿下には現下稀なる同館のミイラ三個を初め新疆、西藏、滿蒙其他東部アジアにおける

古代文明 を物語る數々の陳列品を御感興深く御覽あらせられ一時間餘にして御退去五時四十五分御假泊所ヤマトホテルに御歸還遊ばされた、かくて宮殿下にはこゝに恙なく二日間に亘る旅順戰史御視察を終へさせられ夜は六時卅分より太田關東長官々邸の御招講話終つて後は山上より八方を御愛用の十六粍カメラにお納め遊ばされ午後一時山頂碑前において御晝食同四十分御下山自動車にて再び往路を市內に引返して將校集會所に御成り、講堂において畑軍司令官より軍事上より見たる

滿蒙に就 て、太田長官より關東廳の施政一般、滿鐵驛託將校草場步兵中佐より軍事上より見たる滿蒙の鐵道、及び旅順開城直後の情況の題下に厚東要塞司令官より各三十分乃至四十分間に亘る講話を御聽取あり四時三十分同所御發、關東廳御影池學務課長の御誘導にて博物館に入らせられたが

御巡覽の映畫を

ゆふべ殿下の台覽を仰ぎ

飛行便で宮家に獻上

關東廳では今般秩父宮殿下初の御來滿に當り殿下の御行動を逐一映畫に納めて一は宮家へ獻上の爲め又この名譽ある各御成地の光榮を永久に保存紹介の爲め學務課鴻野屬を技師に活動寫眞撮影班を組織し宮殿下御着埠以來御離滿まで御滿中各地の御行動一切をフイルムに謹寫することゝなり同班は去る九日朝の御着埠より終始宮殿下御一行に御隨從撮影中であるが十日までには旅順戰跡御視察第一日まで五千餘呎を完成したので取敢ず先づ長官々邸に於ける宮殿下御招宴後に同邸にて封切台覽に供した、同廳では更に同夜直に飛行便にて宮家に獻上すべく發送した、尙今後も映畫完成次第同樣宮家へ獻上すると

極東大會に行幸を上願

【東京十日發電】第九回極東大會に畏くも天皇陛下の行幸を願ひ奉るべく去る四日大日本體育協會會長岸清一氏は宮內省に出頭副島侍從に行幸を仰ぎたき旨上願した、天皇陛下には國際親善の深き御思召よりこの上願を御いれさせ行幸の御沙汰あらせらるる御模樣に拜す

慶應陸上選手の出場を禁止

聯盟規則の無視から

【東京十日發電】十日正午より神宮競技場に擧行された第三回日本學生陸上競技對抗選手權大會開始前に當り端なくも慶應チームが聯盟規則を無視出場選手名の登錄を怠つてゐる事が問題となり聯盟の代表委員會は十三票對十票を以て慶應選手の出場を拒否した本大會は歐洲遠征選手の豫選會をも含まれてゐるので日本チームの中堅と目されてゐた立田、北本、阿武、小野等の遠征參加も危ぶまれ斯くては日本學生チームに執り大問題なので種々協議の結果遠征選手の

滿鐵 福岡 對抗柔道戰

きのふ組合せ決まる

【福岡十日發電】滿鐵對福岡對抗柔道試合は十一日福岡市東公園にて擧行されるが、兩軍メムバー左の如し

滿洲軍		福岡軍	
大將六段	淺見　淺一	五段	久永　貞男
副將五段	小谷　澄之	五段	須藤　金作
三將五段	佐々木雄哉	五段	古川　倉次
同	吉田　雄助	同	木ノ野辰夫
同	猿丸　吉雄	同	鳥居安之助
同	深谷　甚八	同	藤野善次郎
同	土居　靜男	同	木原　久夫
同	吉原　政紀	同	古賀　徹
四段	坂田　修一	同	園田　賜松
同	高橋　光雄	四段	境　　慧
同	石垣　良隆	同	田中武次郎
同	大野孝之介	同	古賀　連
同	多々羅庸仲	同	舌間　修三
三段	今里　新吾	同	大塚　長平
同	岡部　勝馬	同	大久保重樹
同	宮崎　嚴洲	同	原田　實
同	筆保　勇	同	大黑淺太郎
同	雨森　敏彦	同	神谷　耕二
同	重園　讃	三段	新山半次郎
二段	平山不二男	同	城戶　國松
同	井崎　豐	同	石田　繁
同	田中　虎男	同	信岡　悟

州內 軟式庭球大會

本社主催で廿五日

北公園滿鐵コートで

州內庭球界本シーズンのトツプを切る本社主催第十四回州內軟式庭球大會は左記規定に從ひいよいよ來る廿五日大連北公園滿鐵コートにおいて擧行されることになつた

▲時間　午前九時より
▲申込方法　五月二十日迄メンバーおよび申込金一圓を添へ、本社運動部宛申込のこと
▲使用ルール　明治神宮競技規定に依る
▲使用球　丸菱ボール
▲試合方法　トーナメント式

銓衡は個人間題故別個に考慮する事にして今回の出場は禁止するに決した

けふは子供の天下

全滿を擧げて愛護デー

愉快な催しものゝプログラム

今十一日は全滿を擧げての兒童デーである、滿鐵社會課ではこの意義ある日に子供達を思ふ存分喜ばせやうと豫て計畫中であつたが、童話、活動寫眞及びラヂオ放送、兒童愛護の夕べを催すことゝなり本日午前十時より正午までと、午後一時より三時までの二回は大連の兒童のために滿鐵協和會館で、午後七時から八時半までは西部大連の兒童のために大正小學校に於て左記プログラムにより童話及活動寫眞を開催、入場希望の兒童は所屬小學校から招待券を貰つてそれを持つて來ることになつてゐる

▲童話　大正小學校丸山良一、滿洲日報社青山捨夫

▲活動寫眞　（一）實寫國際情報一卷（二）同水中に棲む動物一卷（三）漫畫瘤取り一卷（四）千代紙細工黃金の花一卷（五）漫畫動物のオリムピツク一卷（六）喜劇行方不明のスヌカムズ二卷

工大─工專のラグビー戰

けふ旅順で

十一日午後一時より旅順グラウンドに於て旅順工大對南滿工專のラグビー戰を擧行するが、同試合は滿洲ラグビー蹴球協會として昭和五年度最初の試合で、對醫大戰を目睫にひかへた工大としては、昨年の不振から奮起した工專チームとの對戰であるから相當の白熱戰を演じよう

映畫小說

日活撮影臺本から

『この母を見よ』

興味ある場面のスチール

近日から本紙連載

本社連載の次回新小說に就き本社にては內容の充實と興味の刷新を圖り讀者に奉仕すべく種々講究の結果滿鮮新聞界の最初の試みとして優秀なる映畫小說を掲載すべく計畫し、今回日活が田阪具隆監督樋花久子主演で現代劇部特作品として製作した未封切の新映畫「この母を見よ」の撮影終ると同時に日活より特に實際に使用した撮影臺本を得て、これを畸面座同人の手にてシナリオ風の映畫小說に構成し且つ日活が本社のために特に撮影したスチールと共に近く本紙に連載することゝなつた、この本社の新しき試みは一般讀者と共に全滿の映畫フアンから必ずや大喝采を博するであらう。

本祭の夜の賑ひ

神輿は電園御旅所に

市中は假裝行列が渦まく

大連神社本祭の十日午後は愈々お祭氣分橫溢し市中の人出は物凄い許りで神輿は順路を經て午後五時五十分御旅所の電氣遊園に着、夜に入つてからは御旅所へ參拜の人々引きも切らず、神樂その他餘興もあつて葉櫻の蔭、獻燈あかあかと電園は大賑はひであつた、市中も山車假裝行列等夜に入つて益々盛んに粹な流し三味線の音が春宵の街々に流れて晚く一時過まで絕えなかつた

春祭街の賑ひ
少年達の樽神輿（上）と神輿の渡御

七名を慘殺して金品を强奪

奉天支那人宅の慘劇

【奉天特電十日發】憎らしい春の奉天には未曾有の掠奪暴行殺人事件があつた當地小西邊門外居住支那人李有年（四）方の家族李の本妻（四）その息子李丕勳（三）その妻合枝（二）その妹（二）同居の女（二）同家使用人（四）及び下婢（二）の七名は何者かの爲めに支那菜切庖丁を以つていづれも頭部を滅多斬りにされ血に染まつて慘死してゐるのを本日午後二時合枝の親の小南關居住の尙成一（五）が發見し大騷ぎとなり支那官憲すら餘りの慘狀に現場に寄りつかぬ程であつた原因については同家には前記の外に二名の使用人あり、その中の一名は李丕勳の妹に懸想してゐた處、李丕勳に嚴付かれ嚴戒された爲めかその二名が共謀して一家鏖殺をなし、多額の金品を强奪逃走したものといはれ目下支那側警察で行方を嚴探中である、同家の女は暴行もされてゐると、尙李有年はもと四平街の道尹を勤め現在も同地で相當官職にあり目下不在であつた

比島選手日本へ

十日マニラ出發

【マニラ十日發電】極東オリムピツク大會出場の比律賓選手一行二百名は特別契約の汽船コンスエロ號で十日當地出發東京へ向つた

早慶戰入場券

申込既に五萬

【東京十日發電】早慶野球戰の人氣が沸騰で發賣されることゝなつたので九日以來六大學野球リーグ戰事務所の神宮外苑管理所には怨ら申込みの往復ハガキが殺到し十日午前八時までに總數五萬二千餘通となつた、一人で家族から親戚知己の名を借り百枚位出す人もあるのでこの調子では十一日締切

明法一回戰

明大辛勝

【東京十日發電】明法野球一回戰は十日午後三時淺沼（球）池田、新田（壘）審判明治先攻で開始十回戰を演じ六對五で法政惜敗す

バッテリー　明治、鬼塚、戶末、田部、井野川、法政　若林、西垣、倉

得點左の如し

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	計
明治	2	0	0	1	0	0	0	2	0	1	6
法政	0	0	0	0	2	0	3	0	0	0	5

までに何十萬に上るか見當がつかずリーグ武滿幹事外數名がその整理に昨夜から徹宵し悲鳴を上げてゐる

デ盃二回戰

伊先づ二勝す

【ローマ九日發電】デヴイスカツプ第二回戰イタリー對エジプト第一日にイタリー先づ二勝す

デモルプルゴ（伊）六─一、六─四、六─二　リツチエス（埃）

デステフアニ（伊）六─二、六─一、六─二　グランドクイロ（埃）

觀山畫伯逝く

【東京十日發電】日本美術院會員にして橫山大觀畫伯と併稱される下村觀山畫伯は三月末以來食道癌を病み橫濱市中區本牧町の山莊で療養中の處十日午前七時心臟痲痺を併發し遂に逝去した享年五十八歲

遼海丸出動

龍口方面における本邦漁船の保護の大任を擔ひ水上署所有遼海丸は十二日午前松岡部長外三名乘組の上龍口芝罘方面に出動する事となつた

幟木倒れて二名負傷

春祭の出來事

十日午後一時頃大連神社大島居脇の幟木が春祭で人の渦卷く雜沓の中へ突然倒れかゝり市內西通百八番地池見信次郎五女榮子（一）の頭部に當り人事不省に陷り、同町三十五番地清水富次の妻八重子（三）は後頭部に全治一週間の負傷を負ふた、大連署から係官出張原因取調中であるが被害者は滿鐵醫院に收容應急手當を加へた

二千一百圓也

店員の拐帶逃走

市內大黑町九番地海產物商竹內重一方藤井勳（三）は九日午前十一時ごろ家人の不在中、現金二千百圓を拐帶逃走したので十日竹內は小崗子署へ搜査願ひを提出した

三吉積罪物語

大庭武年 作
淺枝次朗 畫

【八】

平助の死は、誰も平助自身の過失に依るものとして疑はなかつた。それのみか、如月丸が無事に大阪安治川河口に到着した時、健康勝れずとの理由で下船を申し出た三吉には船中の同情が多大に集められた。その中で皮肉にも三州屋が言つた。

「どうだねお前さん、ひとつ堅気な奉公をしてみちや、承知なら丁度いゝ所があるんだが」

三吉は渡りに舟で、その親切に縋る事にした。彼は心斎橋筋の呉服舗淀屋橋兵衛方に見習番頭として住み込む事になつたのだつた。

――薬研堀の商家の息子を殺したこと、閻五郎とお蘭を殺した事そして悪魔に憑かれた如く平助を海の中に突き落した事、そうした數々の兇悪な犯罪を思ふにつけ、三吉は我身も縮る戦慄を感じたがそれでも生に執着する心は彼を自訴する事もさせず、凡慮に迷ふ心は彼を一念發起の[illegible]にも[illegible]ぜしめなかつた。

三吉は只管己が罪を忘れんと努力した。彼は朝から晩まで夢中になつて働いた。そうして月日が流れるうちに次第に生々しい印象も薄らいで、いつしか我身の振舞つた怖ろしい犯行は不思議な悪夢の中の出来事のやうに思ひ做されていつたのだつた。

やがて年は改まり、間もなく春風が薄紅色の櫻の花をふくらました。世はのどやかな春に酔ひ、織兵衛一家にも六軒屋川堤のお花見遊山、道頓堀の芝居見物と、楽しい日が續いた。お妙と云ふ織兵衛の愛娘の縁愛は人知れず江戸から來た若い番頭三吉の上に集められてゐて、そうした催しの際にはかならずお供の中に數へこまれるやうになつてゐた。若い二人の心には未來の幸福な夢がひそかに宿されてゐた。三吉は過去を忘れ、生え抜けのお店者かなにかのやうに平和なその日を過ごしてゐた。

併し、三吉を操つて心にもない道化芝居の數齣を演ぜしめた運命の手は、まだしつかりと糸を握つて離しては居なかつたのだつた。

春も往つて、五月雨が青葉をしめやかに濡らす頃――そしてお妙と三吉の仲のやうな縁も人知れず切なさ懐しさを増した頃、七顛八倒の末にやつと芽の出かゝつたやうな三吉の幸運は、思ひもよらぬ所から一頓挫してゆく事になつた。

ある日三吉は店の要件で天満まで出掛けたが、話が意外に手間どつて歸りは夜の四つ刻ちかくなつて了つた。彼は只管に道を急いだ大切に懐にしまつた大金入りの袱紗包を氣にし乍ら、又もやざつと降り出した霖雨に尻を端折つた下半身をずぶ濡れにさせ走るやうに歩いてゐた。三吉が、さうして或る寂しい神社前まで來かゝつた時彼は前方に二つの黒い影を見てギヨツとした。ひよつと懐の金に間違ひでもあつてはと、彼は早速身近な物陰に身を寄せた。闇を据えて見ると、それは何の事はない御手洗ひ場の庇の下に俄雨を避けて居るらしい二人の侍らしかつた。三吉は早合點を苦笑して再び物陰から歩み出さうとした。

その時、侍同志は何事か急に大聲で罵しり合ひ出した。三吉は吃驚してヒヨイと身を引いた。と、彼は思はず「呀と」叫んだ。

それは刹那の出来事だつた。

に白刃が電光の如く閃くと、侍の一人は無様な拔打を食つて撞と仆れた。三吉は呆氣にとられてぽかんとしたが、再び大上段に振り翳された大刀が、今しも地上の泥の中に悶掻き起きやうとしてゐる侍の上に落ちんとするのを見ると、三吉は我を忘れて物陰から躍び出した。

「人殺しだあ――」

立つた侍は思ひも掛けぬ三吉の大聲を耳の端で聞くと、仰天して矢庭に逃げ出した。三吉はそれにかへつて氣を挫かれて、雨の降る闇の中に一目散に逃れてゆく侍の後姿を、追ふでもなく茫乎と佇んで眺めてゐた。

切られた侍は、三吉が抱き起した時は深い手傷を肩先に受けて氣息奄々と喘いでゐた。それは相當に品格のある中老の武士だつた。

「旦那、しつかりなさいまし。手傷は淺ふムいます」

三吉は侍の耳に口をつけて、少しでも元氣をつける様に云つた。侍はもう次第に呼吸を迫らせてゐたが、その聲を聞くと僅かに口の中で力のない、しかし憤怒の籠つた片言を呟いた。

「片岡――片岡孫――孫三郎奴だ……ぬ――孫三郎奴!……ぬ――」

「片岡孫三郎」――三吉はそれを逃げた侍の名だと直感した。

三吉はそのまゝ息の絶えた侍の體を抱いて雨の中にぼんやりした。我にかへつたやうに悄然とした「自分は大切な主家の用事を忘れてゐたのだ」――彼は慌てゝ懐の袱紗包を探つた。幸ひにそれには間違はなかつた。三吉は自分が今かかり合ひになつてゐる事件をあらためて見廻した。そこには無殘な人殺し――既に大傷を持つ三吉は顔色を變えて立ち上つた。その時折悪しく定廻り役人の提灯がぽつかり闇の中に浮んで見えた。三吉は思はず、そこに放り出してあつた自分の傘を拾ひ上げるなり、一散にその場をのがれ去つた。

滿日文藝

滿日柳壇

募集吟「花」

花形も戀に迷ふて人氣落ち　皮口 杏樹房
公園の花へ誰れもが見る權利　長春 龍
夜店から買ふた花の二三日　旅順 都 一
折角の花見の仕度雨になり　遼陽 みのる
[illegible]い國押花春を持つて來る
野花とも見えぬ優しい女郎花　泉頭 北斗
花嫁の指輪へ光る姑の眼　撫順 外 風
家出した足で來てゐる花の山　大連 愛 中
花見酒何うでも酔えぬ下心
花の下もう先着で寄りつけず
花見より女子供は食ふばかり　遼陽 花 瓢
花見連れ何にはおいても呑むときめ
花の下假装カメラの前で呑み　撫順 喜良久
重箱へ散つた花びら土産にし
花の山今日は私服で酔ふてゐる　旅順 錦 月
小蜂らは花の蕊だけ持つて逃げ
谷向ふ一本はなれて花盛り　奉天 くに子
重そうに花かんざしを舞妓さし
口論の火花散らした丈ですみ　朝陽鎮 李 堂
病床の花に轉んだ夢にさめ
花見から廓へつゞく唄になり
お花見へ娘忙しい朝を起き　撫順 夢詩郎
花便りバスも通ふと書いてあり
空家とも知らず櫻の咲き誇り
花盛り隣り村にも連れが出來
一軒家にはちと惜しい花が咲き　旅順 紀 南

川柳募集課題

◇連鎖街　五月十五日〆切
◇朝起き　五月二十日〆切
◇パラソル　同上
▽一題五句住所氏名明記▽大連市[illegible]町十六 滿日文藝係

夕刊 滿洲日報 五月十日

七割は確に獲た 見方が違ふだけさ
異論はあらうが今は沈默の時
財部全權の巧い比喩

【ハルビン特電九日發】「ハルビンは靜かで昨夜は良く眠れた」と午前十時半夫人と共に朝食をすました財部全權は和服姿で新聞を片手に居室に入つたが夫人は久方振りの黑紋附に改め落ちついた樣子であつた、午後一時から記者等と會見し全權は語る

今日は寒いやうだが僕は高地が好きだ、此處はどのくらゐの高さか知らぬが氣分が非常に良い海にゐるものは山を戀しがるものだロンドンからの歸途ウオータローの古戰場を通つたが平原のうちに丘陵をなし二百數十の階段を上らねばならなかつた何大丈夫だと元氣を出したが老骨は爭はれない、隨分疲れた、然し途中ぢや休まなかつた

問　今はお見受けするとお元氣のやうですが
答　うん、まだ／＼これからぢや
問　それに議會が閉會するまで
答　いや少し咽喉を痛めてゐるので
問　軍醫の勸めで出發延期ですか
答　なあにあのまゝずつと歸つても僅に議會に兩三日しか出られぬのでね
問　熱はありますか
答　別に必要もないので聞かなかつたが年寄りは熱は低くても苦しいものだ

すると傍らから古賀大佐が
西園寺公は發熱三十七度ぐらゐといふが若い時の熱は多少こたえられるが
と說明する

問　隨分七割維持の國防問題で騷いでゐるがなぜそれ以下になつたのですか
答　君等でさへさう思ふから困る七割は取つてゐるのだ、唯それが七十圓のうち二十二圓五十錢だけが金貨で、その後が銀貨と紙幣であるため、紙幣はその國の如何によつては燒け失せるかも知れぬが經濟の基礎さへ鞏固であればそれを有效に使用する事は出來る、その見方が違へば多少の異論も是なりと信じて調印した以上兎や角いふのはどうか

と、七割を支持した點を貨幣で比喩し

わしの若いときは治外法權が撤廢されず獨立國家としての體面を持たなかつたそれを忍んで來たんぢや、諸君は若いが奮發せねばならぬ、だが滿足だとは思つちよらん、顧みて忸怩たるものはあるがの

と薩摩辯丸出しで

不平を言へばアメリカだつてあらうさ、今は沈默の時である、

問　閣下はロンドン出發の際早く日本に歸つて經過を報告國民に聲明するお考へはなかつたのですか
答　その意志はあつた、その聲明は外相がしてゐるぢや、または早く歸つて理由を說明すりや却つて事態を紛糾すやうなものだこの重要問題を政爭の道具に使はれてはの、それに文官の事務管理で進行してをるでな、問題はこゝでは決定しない、東京に歸つてからだ、若槻との關係もあるからの【寫眞は財部全權】

海相議會に出席不能

【ハルビン特電十日發】財部海相は昨夜深更まで古賀高級參謀と密議し、本省と政府に向ひ數回に亘り打電したが、議會中は旅行の途中にあることに決定し、なほしきりに打合せ中

海軍力の比率論は外交上面白くない
幣原外相阪本男の質問に答ふ
けふの貴族院本會議

【東京十日發電】十日の貴族院本會議は豫算總會と併行なので首相も出席せず、議席は空々寂々德川議長頗りに出席者數を數へた後午前十時二十五分開會を宣して日程に入り

第二、北海道土功組合法中改正法律案
第三、汚物掃除法中改正法律案
第四、賠償金特別會計法中改正法律案
第五、製鐵所特別會計において大藏省預金部又は日銀、正金又は興銀に對する債權の讓渡を受くることに關する法律案

をいづれも委員長の報告通り原案を可決確定、質疑に入り議長は森田福市氏の發言を許したが、同氏は首相の出席まで保留するといふので

坂本俊篤男（公○）登壇　自分は政黨的色彩がないことを言明して置く／＼と前提し）外相の演說は極めて不徹底である、かゝる不徹底なる方針の下にロンドン協定の回訓問題を處理された事は將來に由々しき問題を胎すものである（とて外相が外交演說中に「一九三五年における我海軍力は殆んど我本來の要求と差異がない、只潛水艦においては我國の主張とは懸隔があるが、之とても英米と均等になる」と述べた點を指摘し）實際においては我國の大巡保有噸數は十萬八千四百噸であつて米國に對し僅に六割に過ぎぬ、之が何故に「我本來の主張と差異がない」ことになるか、之を以て國防上不安なしとは餘りなお說ではないか、更に從來の我國の潛水艦保有量は潛水艦本來の目的達成のために絕對的の數字と考へる大巡と異り之は他國の保有量とは關係なきものである、然るに外相は英米との均勢を以て片つけやうとするが之は大型巡洋艦以上の問題であろ、以上の如き有樣でもなほ外相は國防の安固を確信するか、條約國際條約といふものを過信してゐるやうであるが之は賴るべからざるものを賴るものでこれ程國防を危くするものはない、又外相は一九三六年以後は自由な立場に立ち得ると樂觀してゐるが、大巡の建造には三、四年を要するから次期會議で七割を獲得するも之が完成までの三、四年間は六割より更に低下するではないか（と熱心に專門的見地より外相を攻擊し、次で回訓問題に移り）斟酌といふ事は意見を取容れることゝ解する、然るに今回の回訓に當り政府は專門家の意見を更に取容れてゐない、斯樣な斟酌はあり得ないと考へる

幣原外相　比率についてあまり具體に論ずることは結局日本が英米に對抗するかの如き觀を呈し面白くないから成るべく避けたい而して英米との關係はます／＼良好であつて日本がこれ等に對抗する場合が起らうとは思はれぬ本條約の結果我補助艦の總括的比率は六割七分七厘で殊に大型巡洋艦においては七割三分八厘である、又米が十五隻以上の大巡を建造するは一九三三年以後で三十五年までには竣工せぬことになつてゐるから一九三五年における補助艦の總括的比率は六割九分七厘に達することゝなるのである（とて小型補助艦との關係等につき詳細說明す）

貴族院の本會議

法權質問書
結局取下げん

【東京十日發電】小俣政一氏の司法權擴張案に關する質問趣旨書はこれを司法權運用に關する質問趣旨書とし內容を緩和して九日議長の手許迄差出し議長は目下同案の內容について考慮中であるが何分司法當局側に異論あり又幹部間の意見も一致して居らぬので結局一兩日中に取下げる事とならうと觀られて居る

陸相の登院問題
政府愼重考慮を拂ふ

【東京十日發電】宇垣陸相の經過は益々良好であつて最近では午前中に限り平素の通り官邸の事務室にて諸般の事務を裁量してゐるが何分大手術以來一ヶ月を經たに過ぎない今日なので疲勞意外に甚だしく之がため十日若くば十一日の登院は絕望ではないかと見られてゐるのみならず醫師の方では今期議會中の登院を甚だ喜ばない有樣なので陸相自身としては必らず登院する意志を持つて居るとは云ひながら實際登院出來るか疑問とされてゐる、然るに兩院において濱口首相が陸相事務管理設置の必要を認めぬ理由として述べてゐるところのものは「日取については責任を持てぬが不日登院出來る」といふ點のみであるから若し陸相が結局登院出來ずに終るとすれば陸相事務管理を置く必要はないといふ理由が消滅し且つ首相は「是非共陸相の口頭答辯が必要ならば陸相の登院までお待ち願ひたい」と說明してゐる關係上首相の言に信賴して陸相の出席まで質問を保留し若しくは通告を延期してゐる議員はその職責を盡せなかつたといふことにもなるので、政府及び宇垣陸相はその立場につき愼重なる考慮を拂つてゐる

十億弗の海軍計畫
第二位に甘んずる理由は無い
米下院委員長の答辯

【ワシントン九日發電】下院海軍委員長ブリテン氏は本日イギリスとの均勢を實現すべき十億弗の海軍建造計畫を下院に提出し一議員の攻擊演說に答へて左の如く述べた

米は米自身が優勢を保ちながら英、日に更に軍備を縮小するやう說得するやうなことは決してしない、日英は條約の許す限り最大範圍の建艦を行ふに違ひない、而して米はその富において世界の優位を占めてゐる以上海軍力において第二位に甘んじなければならぬ理由はない

恐怖驚愕以外の誤殺は處罰する
盜犯防止委員會問答

【東京十日發電】盜犯等防止及び處分に關する法律案の衆議院委員會は九日午前十時半より開會したが質問續出したので正午一と先づ休憩し午後一時十五分再開更に質問を續行したが主なる問答左の如し

問　恐怖驚愕の餘り現在の危險なきにこれ有りと誤信して侵害者を殺傷した場合その責任如何
答　誤想防衛として責任を問はぬしかし恐怖驚愕等以外の過失による誤殺は過失殺傷として處罰す
問　勞働爭議等で雇主が勞働者に退去を要求した場合、罷業團側「故なく」退去せぬ時は切り捨て御免となる事は無いか
答　何でも殺傷して良いといふ事は無い第一條の一號、三號の事實あつた時は正當防衛となる
問　正當防衛の濫用を來たさぬか
答　本法により殺伐時代來るとは思はぬ
問　勞働爭議において被雇者が雇主に面會を求めた如きは第一條の「故なく」に該當するか、雇主が歸れと言つても歸らぬ場合恐怖狼狽の結果勞働者を殺傷した場合の適用如何
答　單純に「故なく」とは見られぬ居催促の權能ありや無しやの解釋にかかる問題である

尚續々質問が續くので民政側質問打切りの動議を出し過半數でこの動議を可決民政委員五名のみで可決確定し同五時十分散會した

北方の黨政問題
軍事解決後は更に紛糾せん
取敢へず幹部委員會組織

北方における黨の問題は西山、改組兩派の太原會議にて大體臨時幹部委員會を組織して決定することに話が纏まり幹部委員の選出については蔣介石氏の牛耳つてゐる第三期委員を問題にせず、第二期委員から十一名、西山派から九名、閻馮兩派から七名合計二十七名を以て組織することに非公式ながら諒解が成立した

◇―◇

しかし西山、改組兩派の根本的主張である、上海、廣東の二期委員については改組派は廣東の二期委員を飽く迄合法的であるとしてその主張を固執し西山派は上海、廣東の併立を犧牲にするなら贊成であるが廣東のみを合法とし上海委員を認めない汪精衛氏の主張には反對である、即ち併立なら飽く迄併立であり犧牲にするなら双方共に犧牲にしやうと主張し將來幹部委員會の組織に際して西山派は廣東上海の二期委員問題を提議し斷じて改組派のみの主張に依りて成立するものでないことを力說する方針であるから問題の解決點は目下此點に在る

◇―◇

そこで陳公博氏は天津に來り覃振、張知本、陶冶公氏等と妥協點について協議を進めてゐるが、一方閻錫山氏はこの問題に對しては明白なる意思を表示せず密かに汪精衛氏が北上して支持することを望むと語つてゐるのみで、汪氏が北上せざる間の黨の問題は到底解決することも出來ずと言つて兩派の協議が停頓し決裂するものとも考へられない

而して之に關連する北方政府組織の問題は閻錫山氏が明白に、政府は黨治制で黨より產出せしめるとの意思を表示したので太原を中心として速かに政府を組織すべしとの論が旺になつて來たが、黨の問題を解決せざる內は政府產出の法がないので反蔣派政客の多數は先づ一種の軍政府なり革命政府を組織し黨の問題が解決した時に再び政府の改造を行へと主張し始めたがこの主張は最も有力で各軍將領から黨員方面にこれが組織の同意を求めるのも一方法であり又黨員方面から軍政府必要論を提議することも亦一方法であると力說してゐるやうである

◇―◇

然るに閻錫山氏がこれに對して、先づ軍事の結束後に協議しやうとて反對してゐるため目下のところでは實現性が薄いがこれに依りて地位を占めやうとする政客方面には今尚頻りに論議されつゝある、これについては陳公博氏は、北方政府の組織方法は決定したがその法律的效力は將來追認せばよい

◇―◇

而して黨の確立は徐州占領後であると豪語してゐる、果して如何に決定したか尙不明であるが之を要するに黨の問題と言ひ政府組織の問題と言ひ頻りに論議されてゐるも、要は閻氏の言の如く軍事の解決でなくては到底決定さるべくもない、而もその勝敗は勿論豫測されないが大體において閻錫山氏は後方に在りて軍政を、馮玉祥氏は前方において軍令を擔任することゝ、閻馮兩氏の團結は相當堅いことゝ、近く總攻擊令が發せられ反蔣軍は徐州を目標に、蔣軍は鄭州を目標に、主力戰が近づきつゝあること等は事實でその主力戰の勝敗後黨、政兩問題は更に大きな問題となつて現はれて來るであらう（天津特信）

北平の黨務會議
愈よ近く開催に決定

【北平特電九日發】陳公博氏は北方政府組織問題で太原より天津に赴き改組派及び西山派その他各方面と協議し八日北平に來りいよ／＼近く北平において各派聯合の黨務會議を開催すると決定を見た旨を告げてゐる、尚太原に在る謝持、鄒魯、王法勤、白雲梯、趙戴文、商震、薛篤弼、趙丕廉氏等もこれに出席の筈である事茲に到る點には廣東、上海兩派の勢力爭ひがあつて黨務會議も北方政府組織も遂に成立不可能と見られたが覃振氏等の新提案及び汪精衛氏等の反電によつて漸く新しき各派協調の緒が出來上つたわけであるとてゐる

臺灣福建間送信會議

【上海九日發電】臺灣の淡水と福建省川石山間の日支連絡海底電線に關する協定は既に協定期間滿了したので外交部では重光代理公使に對し一兩日中に照會を發し南京で日支送信會議開催を提唱し日本側代表の派遣を求むる旨を發表した

製造稅反對
天津總商會強硬

【天津九日發電】山西當局は軍費捻出に凡ゆる手段を講じてゐるが本月初め綿糸綿布麥粉燐寸石鹼その他機械工業に依つて作らるゝ貨物に對し從來の各種課稅の外從價二分五厘の製造稅を徵收する旨發表した、之に對し當地商人側は猛烈に反對し總商會は閻錫山氏に對し之が取消を要求し、若し容れられねば總罷市を斷行すると[illegible]てゐる

北方政府の具體的運動開始

【北平九日發電】政府組織の非常會議開催のため山西派代表趙戴文、商震、馮玉祥氏代表薛篤弼氏並びに西山派、改組派各代表は打揃つて本夜北平に乘込み來りいよ／＼北方政府樹立の具體的運動を開始することゝなつた

印度暴動の死者は五十名

【プーナ九日發電】印度ショラプール市より當地に避難して來たものゝ談によると死者の數は反英運動者及び警官隊合して五十名に上り負傷者數は三百乃至四百名である

賀川氏囑託辭任

【東京九日發電】昨年七月二十五日堀切市長の懇望に依り東京市社會局に無給囑託として就任し「社會技師」として東京市の社會事業に貢獻して來た賀川豐彥氏は堀切市長の辭職に伴ひ九日神戶より白上助役に辭表を提出した、氏は今後氏の抱負たる「神の國」運動に專念し行くとのことである

人事

▲新庄清一氏（大阪商船專務）十日出帆うらる丸にて內地へ
▲安田柾氏（大汽社長）同上
▲山田武吉氏（前社會科學研究所編輯長）同上
▲松山商業生一行九十五名　同上
▲東京三中一行六十名　同上

收入減を考慮して各方面の經費節減
計數整理は近く重役會で決定
滿鐵明年度の豫算

【東京特電九日發】來る六月二十日東京において開催する滿鐵の今期定時株主總會に提出承認を求むべき昭和四年度の決算及びその利益處分案に就ては今回上京したる大平副總裁より拓務大藏兩當局に諒解を求めつゝあるが、大體において昭和四年度の業績は上半期においては著るしく悲觀され、鐵道收入の如きは減收豫想であつたが昨夏來の露支紛爭に依り、南行貨物增加の結果として俄に增收を來したので、樂觀するに至り十二月更生豫算を作成するに至つたが、その後露支紛爭の終熄と銀價の暴落その他世界的不況の影響を受けて豫期の增收を見る能はず、更生豫算に對し一千餘萬圓の違算を生ずるに至つた、然しその總切の結果に依る實收額は前年度豫算に比すれば尙多少の增收で、經費その他により收支差引は結局三百餘萬圓の

利益增加　を示した、即ち三年度の利益金額は四千二百五十五萬餘圓であるが之に對し四年度實收は利益金に於てそれよりも三百餘萬圓の增加となつてゐるから約四千五百五十五萬餘圓の利益を計上したわけである、從つて問題の株主配當の如きも一時一分減配說を傳へられたが、今期においてはこれを据置くことに內定し政府當局の諒解を得た模樣である、大平副總裁は右の通り四年度決算につき報告すると共に五年度の收支

豫算見込　についても其後の實狀を述べて諒解を求めつゝあるが五年度の收入は露支紛爭の終熄、銀價暴落、その他一般不況の結果として本年二月頃より滿鐵收入減少を示しつゝある實狀に鑑み當然その修正の必要を認められ目下その計數を整理中であり近く重役會決定の計數を齎して神鞭理事上京の上これを政府に說明諒解を求むることになつて居るも、副總裁は大體において收入減を考慮し一方各方面に亘つて經費の節減を行ふことになつて居るから收支差引においては既定の豫算と何等變りを生ずることはあるまいとの旨を說明した模樣である

電燈改革問題
外資團諒解

【東京九日發電】問題となつて居た電燈改革問題は豫てより外國資本團の諒解を得るため何等纏まる所なく鄉男を中心に種々斡旋を試みられて居たが、九日朝池田成彬氏が鄉會長並にアメリカ資本團代表ギヤランチートラストウオーカー氏の間を奔走し

帝國ホテルに三者並に各務鎌吉氏會合の結果遂に最後的の意見一致を見、外資團との諒解全くなり鄉會長より覺書を池田氏を通じてウオーカー氏に手交したる其の大綱は左の如く傳へられて居る

一、今期配當は三分を減配して五分とす
二、會計方法はアメリカ法律の定むる範圍內にて行ふ
三、將來其の經營については英米外資團の意見に從ふ
四、來期以後の配當は當分五分以下とす

斯くて殘るは各部長の人選問題となつた、尚ウオーカー氏は九日午後の淺間丸にて歸國の途についた

蒙古代表南京へ
けふ出帆の大連丸で

南京政府においては國策の確立と共に蒙古方面にも手を延ばし統率下に收めんとして種々法を設けて劃策中であるが蒙古王族の間にはこれを[illegible]遺憾としてゐたが今回南京政府にありては意志の疏通を計り且つ蒙古方針につき永遠の策を樹てんとし南京において蒙支連絡會議を開催するがこれに出席の目的で十日出帆大連丸にて長官代表蘇勒勝外四十九名は各旗を代表して上海經由南京に赴く事となつたが會議終了後は蘇州杭州を視察すると

大觀小觀

大連神社祭典、大に本祭り氣分を發揮すべし。世はさつき、天が下は青あらし。
◇
神輿の渡御、不景氣風など吹飛ばすべし。
◇
帝國議會、どうやら大風一過の觀あり。義務教育費增額案も警告付ぐらゐで通過せんか。
◇
而して會期も延長せずして事濟み、例の統帥權問題は次ぎの議會に殘し、ただロンドン軍縮條約批准案だけは樞府で一揉みか。
◇
財部全權、ハルビンで停頓。疲勞と微恙とでは何とも仕方なし。而して京城にも寄港するの要ありや。

天氣豫報

十一日（北西の風）晴時々曇
滿潮　午前九時十分　午後九時廿五分
干潮　午前二時四十分　午後三時十五分

御滯旅第二日の秩父宮

乃木・ステツセル兩將軍會見の往時をお偲び

けさ、お疲れもなく水師營お成り

旅順お成りの第一夜をヤマトホテル御假泊所で過ごさせられた秩父宮殿下には、前日の背面各堡壘諸戰跡御巡覽のお疲れも拜さず、今十日は御日常通り早六時前に御起床、ホテル主任が願ひ出でたる御部屋食すら退けられ本間御附武官以下御附諸官と御同席にて階下の食堂にて簡單に

御朝食 を召させられ、應接間に陳列の在旅日支各學校男女生徒兒童等が心こめて作つた圖畫書方、手工藝成績品を暫時台覽後午前八時、宮殿下御附武官を隨へさせられ御召自動車に御搭乘、水師營公學堂、普通學堂兒童及び在水日支人多數が堵列奉迎のうちを同十五分水師營御到着遊ばされた、これよりさき

陸大生 一行は午前七時卅分止宿所たる第九聯隊兵營よりバス三臺に分乘、途中桃園橋東方苦力收容所前より殿下の御列の殿に連つた、かくて宮殿下には三宅參謀長の御誘導にて往時乃木ステツセル兩將軍が會見したる會見所に入らせられ、說明者たる關東軍高橋參謀より會見室や彈丸の跡なほいちじるしき庭前の大棗の木などを御感慨深げに御覽あり

御愛用 のカメラにていちいち之等を御撮影、また御學友等のカメラに立たせられたり新聞寫眞班に特に陸大生一同と碑前に於て記念撮影のお許しを賜り御機嫌いよいよ麗しく拜せられた、約五十分にして同所を御發、更に南方の高地に向はせられこゝにて關東軍參謀より前日と反對に低地より見たる旅順要塞の地形に關する觀察を約一時間に亘り御聽講、それより再び在水日支人の盛なる奉送を受けさせ二〇三高地へ向はせられた

二〇三山頂に行ませ給ひ

屍山血河の激戰跡をつぶさに御視察

同十時五十分山麓御着、こゝよりは三宅參謀長の御誘導にて五丁に餘る急坂を陸大生一行と御同行山頂の高地に御着遊ばされたが、殿下にはこゝにて最近整理されたる我軍の塹壕その他屍山血河の激戰の跡をつぶさに御視察ありつゝ三宅少將より旅順攻圍戰について、また細川砲兵少佐より二〇三高地の觀測と結果に就いての講話を御聽講あり、午後一時同所に於て御携行の御晝食をお攝り遊ばされた

夜は官邸の御招宴に

午後の御動靜

御晝食の後一時四十分二〇三高地御發、將校集會所にお成り畑軍司令官、太田長官、滿鐵囑託將校草葉步兵中佐、厚東要塞司令官よりそれぞれ講話を御聽取、四時三十分より約一時間博物館御假泊所に一應御歸還のうへ六時三十分長官邸に於ける御招宴に台臨九時頃御歸還の豫定である

秩父宮(印×)と御共に
水師營で陸大生の記念撮影

旅順産の絹糸獻上

村上農園の光榮

御滯旅中の秩父宮殿下に對し奉り旅順民政署にては皇室におかせられても蠶業に御留意遊ばされるのに鑑み、滿洲蠶糸株式會社旅順糸廠にて旅順産の天蠶柞蠶家蠶より謹製した絹糸を桐箱に納め管內の蠶業狀態記を添へて、また旅順市にては村上農園にて謹釀したブランデー及葡萄酒を今夜の關東廳御招宴の際關東廳を通じて西山署長永山市長よりそれぞれ獻上申し上げる

全滿中等校籠球大會

あす工專で

南滿工業專門學校主催、本社後援の第三回全滿中等學校籠球選手權大會は十一日午前九時より工專屋外コートにおいて擧行せられることゝなつた、參加チームは技倆全く伯仲した大連一中、二中、大連商業、旅順二中の四チームで、九日午後五時主將會議の席上組合せ左の如く決定した

午前九時入場式、同三十分から旅順二中對大連商業、十一時から大連一中對大連二中、午後一時から優勝戰

大連神社の本祭り けふ嚴に執行さる

神輿各町を巡幸し御旅所へ渡御

水谷幣帛供進使參向

朝まだきから太皷の音が若葉の杜から響き渡つた、けふは全市を擧げて祝ほぐ大連神社の春の本祭である、戶毎に大小の國旗が掲げられ奉祝獻燈が吊るされてゐる、大連神社では午前八時から

水野神官 を始め神職一同、それに水谷幣帛供進使、田中市長、石本諸係總長、佐藤同副總長、尾崎警察署長、山崎滿鐵總裁代理、各區長、相談役、世話役等參列、先づ社司御扉を開き社掌以下神饌を供し、社司の祝詞供進使の祝詞に次き玉串を奉じて一同禮拜、その間各中小學校生徒の參拜あり

午前十時いよいよ神輿渡御の式に移り、水野社司各代表これに續く

五月晴れ の陽に金の瓔珞燦爛たる神輿は消防隊によつて舁がれ、木遣唄ものものしく神社を出で更に建築現業員に引繼がれ加茂川町を振り出しに播磨町、山縣通り、埠頭敷島町、吉野町、ロシヤ町一帶をさながら繪卷物のごとく賑やかに進御大廣場ヤマトホテルで晝食、午後は奥町、常盤町、伊勢町、若狹町から平和臺まで行き更に引返して逢坂町、西公園町連鎖商店街を巡幸し電氣遊園內御旅所に着御の筈である

お祭氣分

市內に漂ふ

大連神社本祭の十日は官廳、各會社、銀行、商店も休業し各戶に國旗を掲げて祝意を表した、早朝より神社前は參詣人で埋まり、とりどりの子供や粹な姿の兄哥連の各町內の神輿、山車、假裝行列まで練り込んで若葉新綠の社前は大賑はひだ、晝頃からは山車、假裝行列も市中を練つて歩き見物人等街路堵をなす有樣で、各辻に交叉された大國旗は快晴の春空に飜へつて如何にも春祭らしい、御假泊所たる電氣遊園は當日入場無料で一般に解放され藝妓の手踊り、神樂等で散策をかねた參詣人、見物人群衆し散り果てた葉櫻の蔭にお祭り氣分は橫溢した

全滿排球大會

來る二十五日に擧行

基督教青年會主催、本社後援の第五回男女全滿排球大會は左記規定に從ひ擧行されることになつた

▲日時、五月二十五日午前九時より▲場所、大連大廣場YMCAコート▲參加申込、五月二十二日迄にメンバー明記の上敷島町基督教青年會體育部宛申込みのこと▲競技方法、男子は中學校を一部とし、專門學校及一般を二部とし、女子は區別なし▲使用ルール、本年度神宮競技規則に依る

周水子の覆面强盜

ゆふべ寢込みを襲はれて捕はる

小崗子署の大手柄

八日夜大連管內周水子周水子屯一一〇番地雜貨商閻寶貫(三五)方へ覆面の强盜團侵入し家人數名を縛りあげ、拳銃を發射して主人閻寶貫に盲貫銃創を負はせ大洋一圓、小洋八十錢を强奪し更に逃走の途中仲間の一名を射殺して姿を晦ました、近來に無い强盜殺人事件に、大連市內各署では事件發生以來血眼となつて犯人搜查中、九日夜その犯人と目される二人連れが小崗子某所の知人の宅を訪れ金の無心に來たことを小崗子署員が探知し同署では

俄然緊張 し刑事隊の非常召集を行つて搜查を開始した結果

前記兩名は山東省益都縣生れ當時西山會春柳屯候家溝居住の無職宋德貴(三五)及び劉金玉(三五)であること判明、直ちに同夜九時半寢込みを襲つて逮捕し、證據物件たるコールト拳銃及び彈丸二發を押收して本署に引揚げ取調べの結果、全く同人等の仕業であることを自白、よつて更に同類薛兆祥(三五)を十日午前七時三十分住居たる旅順管內營城子會營城子屯三六を襲擊した、刑事隊不眠不休の大活動の末遂に一味を悉く逮捕した

犯人逮捕の功勞者に金一封

强盜犯人逮捕の報に接した中谷關東廳警務局長は十日朝表彰方の電報を寄せて來たが、大內署長も犯人逮捕の功勞者に對してその勞を犒ふため金一封を贈つた

因果を含め 傷ついた同類をも射殺

劉金玉を首魁とする强盜團一味四名は八日夜周水子雜貨商を襲擊した際、一味のうち同夜始めて拳銃を持つた宋德貴が主人閻寶貫を狙擊した直後、過つて傍らに居つた同類孫某の右胸部を射擊し逃走の際、前記三名が負傷者を擔いで周水子會馬家屯海岸まで落ち延びたが、若し右負傷者を住居に連れ歸り病院又は身寄の者に引渡せば忽ちにして一味の舊惡が露見する虞あり、彼等はその場において負傷者孫某に因果をふくめて彈丸數發をあびせて射殺し逃走したものであると

今年の招聘チーム

七月中に八幡製鐵・慶應・明大 八月中に法政大學・名古屋高商

ファン渇仰の的

毎年滿洲における二大チーム大連の實業、滿倶を目指して遠征して來る內地各チームは十指に餘り野球ファンを熱叫せしめてゐるが、九日實業、滿倶兩チーム及び後援會の主腦者集合のうへ協議を重ねた結果、左記諸チームを招聘することに決定し、それぞれ交涉することになつた

七月中に招聘の分

▲八幡製鐵所チーム 慶應の加藤遊擊立教正田捕手の入部あり近來稀に充實したるチームである
▲慶應義塾チーム
▲明治大學チーム

八月中に招聘の分

▲法政大學チーム
▲名古屋高商チーム 昨秋シーズンに於て同志社大學、神戸商科大學、關西學院等の關西專門學校一流のチームを一蹴したる 選チームである

その他第二候補として擧げられてゐるものには

▲關西學院チーム
▲名古屋倶樂部チーム 愛知一中出身の各大學選手その他實業方面に從事せる選手を以て組織し中京に名を馳す强チームである
▲日本大學チーム
▲九州帝國大學チーム
▲東京帝國大學チーム

僅か十歳の少年漂泊のたび

兩親に死別したのち

あちらの街、こちらの港へ

僅か十歳の子供が家庭の不遇と世の中の強い風に吹き廻され、みじめにひがんだ性格をあちらの街、こちらの港とさ迷ひ歩いた揚句大連水上署の御厄介になつたといふ話、大分縣宇佐町に生れた鶴田信男(一〇)は兩三年前兩親に相前後して死なれ叔父の家に引取られたが叔母の虐待に堪えかねて飛び出し若松、小倉、下關と轉々した揚句下關から船名不詳の外國船に乘込み大連に密航を企て十日許り埠頭を根城にコソ泥を働いてゐたが、五日前再び仁川行汽船に乘込み朝鮮に赴き京城邊りまでウロつき仁川に戻り、利通丸にコツソリ潜み込み又復大連に密航を企て十日大連入港と共に船員に水上署に突き出されたものである

五A對一で 早大立教を破る

【東京九日發電】リーグ戰早立野球第一回戰は九日午後三時一分より新田(球)三宅、横澤(壘)氏審判、立教先攻にて開始、結局五A對一にて早大勝つ、閉戰同四時四十八分、バツテリー立教繩岡、百瀨、早大山田、伊達

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
立教	0	0	0	0	J	0	0	0	0	1
早大	4	0	0	0	1	0	0	0	A	A

高橋技師

けふ詐欺罪で起訴さる

片倉製糸工場敷地、譚家屯官有土地拂下を種に旅順滿洲蠶糸會社元工場長石田松之助と共謀し詐欺を働いた關東廳蠶業試驗場長技師高等官六等從七位高橋俊氏は事件發覺と共に旅前屯刑務支所に收容され爾來池內檢察官の手で嚴重取調を進めてゐたが罪狀明白となり十日詐欺罪で起訴豫審に附された

お祭は神輿から

けさ大連神社で

滿蒙博覽會

けふから開く

【東京特電十日發】滿鐵主催の滿蒙博覽會は愈々今十日から向ふ二十日間上野松坂屋六階において開催されるので、滿鐵東京支社では一般縱覽に先立ち九日午後五時から加藤軍令部長、町田經宇大將、關係各省當局者、門野重九郎氏その他の有力實業家、都下の各有力新聞社員など朝野の名士二百數十名を招待してその內覽を請ひ晚餐會を開いた、先づ演藝場において今回の催しに因む滿蒙レヴユウ「黑龍江夜話」「滿洲を拓く者」の演出ならびに映畫の映寫ありて多大の感興を引き宴會に移つた、デザートコースに入るや入江支社長より開催の趣旨につき說明挨拶あり之に對し來賓を代表し加藤軍令部長および永井外務次官より熱烈なる激勵的祝辭あり頗る盛會裡に同八時半散會した

雪洲告訴さる

借金を返さず

【東京九日發電】先頃歸朝し目下郷里に歸つてゐる早川雪洲は歸朝後金が足りなくなり鎌倉材木座の元代議士萩野萬之助氏から短期々限の約束で千三百圓を借り受けたが、期間が來て再三請求しても返さぬので萩野氏は東京地方裁判所に貸金請求訴訟を提起すると共に擔保の假執行手續を執つたので雪洲が歸京すると同時にトランク、裝身具等の旅行用道具一切を差押へることゝなつた

本社見學

貔子窩小學校五六年男女生三十名は田中訓導ほか三名に引率され十日午前本社を見學し即日歸校

日曜の催物

▲大連神社春季大祭裏祭
▲兒童愛護デー 午前十時および午後一時から滿鐵協和會館で、午後七時半から大正小學校で
▲全滿中等學校籠球選手權大會 午前九時から工專屋外コートで
▲滿洲美術家協會展覽會 大廣場商工會議所二階で

謹告

組合員慰勞の爲め來る五月十二日は全休仕候間此段謹告候也

大連三業組合

艶色生膽秘譚 (107)

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

品川沖（三）

ぐつすり眠つた蘭川がフツと眼覺めたは夕ぐれ近かつた。

傾きかゝつた陽ざしがとばりにあか〳〵と染まつてゐる。

「ああ、よく眠つた、疲れも大分なほつたらしい。曉方きいた大黒屋才兵衞の死。あれはお仙に違いない、して見ると、心當りは大黒屋の寮だ、磯根岸にあつた筈、殊に生膽をブランヴヰーラへもちこんだ處を見ると、こいつア血卍としめし合せてゐるか知れぬぞ」

蘭川は何もかもに裏切られた憤怒をこめて腕ぐむだが、

「おお、いいことがある！」

急に元氣づいてニツコリした。

途端に扉が開いた。

「起きましたか、食事を運ばせませう、それはさうと蘭川殿、近くフランス蒸汽船タナイス號が出帆することになつてゐます。ついてはいま金額の多寡は申しません、生膽秘藥の材料を至急に欲しいのですが」

「いかさま、それで昨夜も試驗をつづけておいでだつたんですな」

「さやう……」

ヴラングヴヰーラは部屋の片隅を指した。

その試驗臺には、藥品類や、ギヤマン造の諸道具が散亂してゐた。

「血卍組もあれつきりですし」

蘭川は手をふつた。

「血卍組は相手になりません、それに思ふ仔細もあり、いま暫時お待ち下さい、何とかして至急集めませう」

「大丈夫ですか？」

「大丈夫、首斬淺右衞門、御存知でせう？」

ヴラングヴヰーラは一寸首をかしげた。

「山田淺右衞門、麹町の平河町に邸があります。將軍家の新刀お試しをするが本役ですが、そのためにも罪囚の首斬りをやります。金で動く武士ではありませんが、犧牲にされた罪囚のを何とかひとつ乞ひうけませう」

「ほう、それは何より」

ヴラングヴヰーラは欣ばしげに云つた。

「で、蘭川殿、夜路ともなれば街道をゆかれても差支はあるまいと思ひますが、もしも不安でしたらあなた船漕ぐ術はわきまへて居られませんか」

「相當心得をります、夜釣にかけては眼のない方故」

「それは幸ひです。ごらんなさいあの船」

とばりをひくと窓外の砂地には夜釣用の小舟がひきすへられてあつた。

「あれで渚づたいを漕いでゆかれたら幸い風もなし、時刻こそかゝれ、無事に品川宿へつかれませう、そこから駕籠で」

蘭川はうなづいた。

食事のもてなしをうけると身輕に支度し直した彼は、裏木戸から砂地へ下りて、ヴラングヴヰーラともども小船を渚まで押出した。

暮て間もない夜空には星が散輝いてゐる。

が、どうしたものか宵月には月の輪がかゝり、水際近い彼方には一團のうろこ雲が漂つてゐた。

「あれは風雲です、が、一夜明けねば吹いても來ますまい」

蘭川はヴラングヴヰーラの言葉に力をえて小船にのりうつゝた。

「ではごきげんやう……」

ギイ〳〵櫓をあやつり乍ら渚づたひに、ヴラングヴヰーラの異人館に灯る火が遠くかすみはじめた頃である。

なまぬるい風とゝもに、いつか星影も消えてゆき、空は次第にくもりがちとなつて來た。

「變たな、せめて二三刻はもたせたいものだが」

蘭川は力をこめて櫓を漕いだ。

昇之助一座 あす初日 今夜は休演

義太夫愛好家から非常な期待を以て迎へられてゐる豊竹昇之助一座に東家燕太夫が加入した一行は既報の如く今十日青島より華々しく乘込むが、本日は大連神社祭禮のため謹んで休演し一行は十日充分に休養して十一日初日で歌舞伎座で開演しファンの期待にそふことになつた、尚初日の語物と讀物は左の如くである

御祝義寶の入舟	豊竹昇若
八陣八ツ目	豊竹昇華
御所櫻三段目	豊竹昇光
朝顏日記宿屋の段	豊竹小登昇
壺坂靈現記（澤市宅より山の段まで）	豊竹昇之助　糸 豊澤新六
大岡政談	東家燕若
安中草三郎	京山放駒
涙の忠魂碑	東家燕太夫

大忠臣藏

日活がその豊富な俳優群を誇り、豪壯なセットを以て觀衆を幻惑し、池田監督が得意の舞臺上に踊る恒例の春季特作品二十卷。

◆先づ池田監督は原作脚色で忠臣藏に池田式の新しい解釋を下して忠君愛國を强調し武士道を鼓吹してゐる點には變りはない。そしてその狙つたところは終始大衆本位であつて、落ち行くところは老若男女何人にも見た眼に面白く興行價値への邁進である。

◆前後篇二十卷のこの長尺物を最後まで倦かさずに觀衆を引きづゝて行つた手法は義士外傳といふよりは稗史講談のエピソードに力を入れて筋を追ひ、笑はして泣かして感激せしめる——例へば仲間の殉死や不破數右衞門の取扱ひ方を始めとして——この定石通りな手法を繰り返し〳〵而も巧みに接續して廿卷の忠臣藏を描き出してゐる。

◆低級と言へばそれまでゝあるが、こゝに池田監督の獨特な面目が躍如として大衆に呼びかけるのである。

◆俳優では矢張り内藏之助の大河内傳次郎を第一に内匠頭の片岡千惠藏、山本嘉一の立花左近、高木永二の清水一角、三桝豊の上野之介。そのうちで片岡千惠藏は諸口十九以來のいゝ内匠頭、それに三桝豊の老練は市川小文治の持味と違つた上手さが斷然光つてゐる。

◆その他セットの豪美なことは例の通り、カメラは酒井技師で危氣がなく、池田物に珍らしくタイトルがこつてある【大日活上映中】

ラヂオ

▲五月八日　大日活で「大忠臣藏」の試寫會、流石に日活の宣傳がきいてゐるだけにお茶子さんを始め館關係者が多數押しかけて試寫に珍らしく澤山の人が集る、また特別出演で解説することになつた里見凌洋君が顏を見せてゐる、いよ〳〵始まると五年前の實録忠臣藏やマキノの忠臣藏との配役その他の批評が飛んで賑やかである、池田富保らしい行方ではあるが、カメラに新味を盛らうとして大分苦心してゐたやうだ、都合で三卷目で割愛する

大日活の「大忠臣藏」は流石に初日早々から大入滿員で▲正月のやうな景氣を見せてゐるが▲東下りで山本嘉一の橘左近と大河内傳次郎の内藏之助と問答の場面で▲カンチャンが得意の咽喉を聞かしてゐるが「勸進帳」の文句が斷然きいて觀衆を唸らし▲解説も大日活が初舞臺の里見凌洋が馬力をかけて全篇中の觀ものとなつてゐる▲義太夫ファンお待ち兼ねの昇之助は愈々明晩初日であるが、昇之助の語物は「壺坂靈現記」

大連 JQAK

五月十一日午後七時

▲童謠（イ）赤い靴島津ヨシ江（ロ）七つの子秦ツナ子（ハ）コガネムシ大連小女歌劇一同（ニ）かへろ〳〵古垣百合子（ホ）仔馬の道くさ大連小女歌劇

▲童話「黒髪號」指揮西村不二、大正小學校丸山良一先生

▲ヴアイオリン（イ）神の御前にフレドラックス編曲（ロ）ホームスイトホーム變奏曲滿鐵音樂會演奏部員

▲ピアノ獨奏「ツムギ唄」スピンソング（アルバート・エルメンレイ作曲）木村遼次

▲講話「兒童愛護の目標」滿鐵社會課上村鐵彌

▲ソプラノ獨唱（イ）この道山田耕作々曲（ロ）子守唄ブラームス作曲武井テル子

▲マンドリン獨奏（イ）アメリカ巡邏兵ミーチャム作（ロ）米國學生歌集ヴイーエル作滿鐵音樂會講師伊藤十五郎

東京 JOAK

五月十一日午後六時二十五分長唄の夕

▲新浦島唄松永和五郎、同和兵衞三味線杵屋和八、同和四郎、笛梅屋勝兵衞、小鼓同勝藏、同勝六郎、大鼓同喜久雄、太鼓同勝太

▲鞍馬山唄中村六登次、中村六樂三味線杵屋新三郎、同六壽郎、笛望月龍一郎、小鼓田中佐十郎大鼓柏仙吉、太鼓田中傳一郎

▲吾妻八景唄杵屋佐一郎、同佐近三味線同佐之助、同三四郎

▲筑摩川唄芳村伊十太郎、同伊十八、三味線同榮八郎、同榮之助

▲八犬傳唄杵屋東十郎、同宇太藏三味線同勝吉治、同勝東治、笛堅田喜三次郎、小鼓同榮之助、同新十郎、大鼓同喜久雄

第六回 滿日勝繼碁戰（林勝四回目）（三回）

二段 沐 仁作氏　二子 井上 太市氏

―【4】―

○六一リの十五　●六二チの十五　○六三ニの七　●六四ホの十

○六五ハの六　●六六への五　○六七ホの六　●六八ニの五

○六九ホの八　●七〇トの十　○七一への十一　●七二ホの十二

○七三ハの十七　●七四ニの十六　○七五ハの十六　●七六への十五

○七七ロの十五　●七八への十四　○七九ロの十四　●八〇ハの十三

△清水二段講評　黒七四は七五に綰ね白七四なれば黒十六、又白單に（ろ）に下れば黒七四又白（ろ）に綰ぬれば黒（い）に截り白（は）のとき黒七四に粘ひて打つ方圖に優らん

滿洲日報

滿日地方版

奉天

丁種の壯丁は殆ど肺結核患者
奉天の徵兵檢査成績

…丙種七名計十七名その他丙種…甲種第一二乙種合格者二十九名である

…奉天には花柳病患者並に之…ものは夫々數名居り丁種は…結核であるそして本年も近…等が多く七十餘名あり是等は大…等學校の教育を受けてゐる…であつた、又今年は二名病氣…一寸遲參したがその他は全…まで出頭したと、猶各地に…の合格者のパーセンテイジを…を比較して示せば左の通りで…(但し二乙種合格者以上のもの)

	昨年	本年
奉天	66%强	67%弱
本領	80%	69%强
開原	100%	78%弱
鐵嶺	59%弱	99%
遼陽	61%弱	76%弱
撫順	56%强	61%强
本溪湖	90%	65%强

…要したが店員は驚いて机の下に隱れ又は逃走せんとしたので更に二發を浴せ遼寧省瀋陽縣生れ店員李景元(一四)の左手首に貫通銃創を負はせ又河北省生れ仲介人陸雲齋(五四)の左胸腹部に盲貫銃創を負はして即死せしめ一物も得ずそのまゝ自動車に乗り逃走した奉天署では直に非常線を張る一方オートバイで城内各方面の大搜査を行つた一方右犯人の乗れる自動車を十間房に於て取押へ運轉手の自白により二名を下車せしめた此市場を大搜査したが遂に逮捕するに至らなかつた猶李景元は目下入院加療中であるが生命には別條ないと

町の便り

奉天輸入組合總會は八日開かれ昭和四年度積立金は六千六百三十三圓で決定し役員には菅原、鵜尻、入江、中村、加藤、西尾、上田の松永、前田、森、寺尾、小田、梁瀨、吉岡、松尾の諸氏が當選した終つて商店協會の役員會を開催し總會に關し協議の結果十七日に決定した

人事

▲岸本海軍中將(海軍燃料廠長)九日撫順へ
▲牧野少將(滿鐵囑託)同上
▲別府中佐　同上
▲中村中佐(財部全權附)九日長春より過奉安奉線にて内地へ
▲太田第十六師團參謀長　八日過奉遼陽へ
▲鈴木鐵道事務所長　八日長春へ
▲川邊同工務長　同上
▲青木鐵嶺署長　八日歸任
▲前田開原署長　同上
▲神子島日本電報社長　八日過奉歸國
▲八木壽治氏(奉天高女校長)九日各方面を歷訪新任の挨拶を述べた
▲安藤基平氏(南滿中學堂長)同上

（寫眞）（上）軍縮會議の大任を終へて八日朝着哈した財部海相（下）出迎へのボーイ、スカウト

…支配人ピーブル、同經理主任ハバー及び中國人支配人の三氏は同業會煙草苗床等の狀況視察のため六日來鳳、同夜々行列車で歸奉し、

渾海線特産有望
大岩地方係長視察團

鮮農水利問題

兩替店に自動車强盗

…午後三時十分頃千代通四番地兩替店天和東事馬錫九(五七)方に二人組强盗が自動車で乘りつけ…は店内に入りブローニング拳銃を發射して脅迫し金錢を强…

…に關しては八日總領事館から…事官が撫順に出張し折衝の…公司側から幹線水路に對する…權を支那側水利局に納入する…より大體解決したので一兩日…送水し鮮農も早速植付けに取…る筈である猶支線水路に關して…も目下に解決する見込みである

撫順

初評議員會で實協の役員決る
會長は中島右仲氏
山上、田中兩氏を顧問に推薦

撫順實業協會の初評議員會は九日午後一時より同協會樓上に於て開催、まづ山上議長、新會長銓衡委員として後藤愛助、石橋德太郎、福田寅一、中馬新藏、小林益三の五氏を指名、山上前協會長は老軀の故を以つて絕對辭退を表明せる結果協會長には中島右仲、副會長には中原祥光、大江維賢の各氏推薦され茲に正副會長の決定を見た、次で中島新會長は松井佐兵衞、福田寅一、山下七太郎の三氏を幹事として指名引續き新會長は五年度より顧問制を敷く事を發議、異議なく可決山上吉藏、田中廣吉の撫順における二元老を顧問として滿場一致推戴最後に五年度の會費等級査定を了し同四時十分散會した

メリケン粉に石粉を混ぜる
不埒な支那人

河北省生れ現撫順歡樂園三十四番地雜貨商耿吉平(三九)は大石橋から來た徐炳忱(三七)と共謀、メリケン粉一袋に純白の石粉數斤を混入し既に二百袋も賣捌いてゐた、尙中國人うどん製造所も斤量をふやす爲盛に石粉をうどん粉に混じて製…

八木氏赴任
多數に見送られて

撫順高女創立以來滿八ケ年勤續した新任奉天高女校長八木壽治氏は十日十二時發列車にて驛頭を埋むる多數見送り裡に赴任した、氏は撫順高女創立當初より校風作興に努め撫順女子教育界の偉大なる功勞者であつた

畜牛結核病檢査

十三、四、五の三日間奉天獸醫研究所長奧出金松氏來撫、附屬地內の畜牛結核病檢査を施行すと

…造してゐる處が各方面にあるので警察では近く大檢擧の筈

…上海英米の重役ブオン氏も近く視察の爲め來鳳の筈である、黃肉葉煙今や鳳末葉の眞價は益々認めらるゝに至り將來の發展を期待されてゐる

鳳凰城

煙草同業會の金融有望
前途囑望さる

鳳凰城中國官紳煙草同業會は昨年度に二百天地、乾葉三萬七千貫を產し本年度は更に四百五十天地に擴張したが、耕作資金として從來安東實業銀行から三萬圓限度の貸出しをうけて居たのを、本年度は別に英米煙公司からも同額の融通を受くべく蔡同業會長は同會監督顧問なる佟鳳城縣長と共に去月以來出奉中の處略話が纏まり五日午後歸鳳、亦奉天英米トラスト工場…

守備團の演習
自警團も參加す

七、八の兩日に亙り獨立守備隊第四大隊の戰備演習が鳳凰城附近に於て實施された、七日の演習には鳳凰城自警團も警鐘三打を合圖に直に停車場ホームに集合、銃器をうけとり壯烈なる戰鬪に參加した

長春

兒童達の爲めに日本橋公園に施設
植樹や遊戲場も造る

滿鐵地事は長春隨一の西公園が市街から遠隔過ぎて兒童の遊戲場としては不適當なので本年度豫算で日本橋公園に手入れを行ひ、植樹及び兒童遊戲の施設を行ふと云ふから今夏までには面目を一新するだらう

近づく春祭り
餘興の呼物は藝妓連の出演

長春神社の春祭も愈々餘す所一週間に迫つたので、當日の各係や役員も悉く決定し、それぐ準備を急いでゐるが、當日の呼物として長春藝妓連は境内において常磐津「鶴龜」「松島」「節句遊び」等に出演すると

東亞土木の石工盟休
原因は給料不拂
直に解決す

長春に於ける兵舍新築を請負つてゐる東亞土木會社の石工等は七日突然罷業したが大事に至らず再び就業した原因は賃銀不拂問題だと

郵便局員の運動會
けふ西公園で

長春郵便局では恒例に依り來る十一日午前九時から西公園誠忠碑前で局員の運動會を催すと

九日から斷水
向ふ一ケ月間

例年のことではあるが昨今長春方面は地下水が著るしく減少し水源地は給水困難に陷つたので九日から向ふ一ケ月每日午後九時より翌日朝五時まで斷水するに決したと

遼陽

地方委員會
豫算は增加

遼陽地方事務所長は九日午後一時から同所會議室に地方委員會を招集、昭和六年度公費區公費槪算豫算を審議したが、五年度に比し歲入出共に約一萬圓の增加見込で、主なる項目は教育費、圖書館費、土木費、警備費等であるが、外に戶數割の新規賦課、領事館員の賦課率の件を審議し午後三時散會した

新井博士榮轉
公主嶺醫院長に

遼陽滿鐵醫院長事務取扱新井巳千雄博士は今回公主嶺醫院長に榮轉と內定、後任は元旅順醫院から外國留學中であつた飯田博士の由である

人事

▲三宅茂氏(遼陽醫院醫長)九日着任

四平街

輸入組合總會
あす開催

四平街輸入組合は明十二日午後一時より滿鐵社員俱樂部階上に一般組合員を招集、總會を開き昭和四年四月一日より同五年三月卅一日に至る第二期の決算に次いで事務の概況、財產目錄、貸借對照表、損益計算及び利益金處分の報告をなす由

鐵嶺

漸く望み叶ひ修養團全滿大會
來る六月十二日より鐵嶺において開催

修養團全滿聯合大會は從來熊岳城、橋頭等を會場としてゐたが、鐵嶺支部では早くから龍首山の紹介を兼ね全滿大會を開催したき希望を有し運動中、漸く其希望が叶つて今年は鐵嶺を會場とするに決定し八日滿鐵社會課及聯合支部より係員來鐵、實地調査を行つた結果、會場を陳列館とし六月十二日より前後二回八日間にわたり開催する事となつた、參加の人員は未定なるも滿鐵でも本會參加者には特殊の便宜と恩典を與へるにつき例年より本年も同數位の參加者あるものと豫定されてゐる鐵嶺修養團では此の好機を逸せず幹部は勿論團員一同總動員の下にこの大聖戰をして意義あらしむべく大いに意氣込んでゐる

就き實費五十錢を徵收、三回までを希望者に限り射擊せしむ、賞品は第一種二十等まで、第二種十五等まで、最高得點者には在鄕軍人滿洲聯合支部及奉天支部より寄贈の特別賞がある、晝食及び湯茶は主催者側で準備し各係員は全部分擔されてゐるから一般は只行つて…

徵兵檢査成績

本年度徵兵檢査は八日奉天に於て施行せられ鐵嶺の壯丁二十二名も受檢のため赴奉したるが、合格率は當日の受檢撫順、奉天、本溪湖開原、遼陽各地に比し鐵嶺壯丁が最も成績よく甲種七名、第一乙種四名、第二乙種九名、丙種二名で甲種合格者の氏名は

田村豐彥、森川幸次、小越芳雄、幸重只男、三浦鐵輝、岩本諭、室晴夫

商議々員會
十二日に開く

鐵嶺商工會議所では十二日午後七時より議員會を開催、左記議案を附議すると

昭和四年度經常費收支決算の件
第十四回定時總會開催の件
消費組合對策協議會に關する件

なほ滿鐵に請願中であつた本年度の補助金三千圓は九日地方事務所を經て交附された

射擊大會
愈よけふ開催

當地在鄕軍人分會青年團聯合主催の春季射擊大會は豫定の如く十一日午前八時より衞戍病院東方の假射擊場で開催する事となつてゐるが、射擊規定は從來と變りなく第一種(軍隊教育を受けたる者及び警官)第二種(其他)とし最初の五發は無料、第二回目から五發に…

撃ちさへすれば好い事になつて居り、在鄕軍人、青年團員外の一般參加を歡迎、殊に家庭婦人の參加をお勸めすると、なほ各家庭にある拳銃の試射もこの際大いに試みられたく總て準備を整へて置くと

けふ兒童デー

十一日開催する當地滿鐵社會係主催の兒童デーは午前十時半より滿鐵クラブを會場とし滿鐵本社音樂部より特に應援の爲め來鐵せる一團の音樂會及び奉天道山先生の童話の會が催されると

鐵道教習所入所者

鐵嶺機關區員左記十名は今回第三十五期甲科生乃至乙科生として大連の鐵道教習所に入所を命ぜられて出發した

甲科生機關方石塚司喜男、佐假定重、岡本佐一、宮崎仲次郎、小林柳太、乙科生機關方岩本光雄、機手藤田市太郎、淸水淸、奈佐要三、伊藤桂吉

禁煙示威運動

鐵嶺中華青年會では近く禁煙示威の大運動を開催する由なるが、此程奉天より同會にあて鳴比歎歌阿片歎禁煙大綱など各種の戒煙宣傳紙數萬枚を送附して來た爲め在鐵各機關の後援を得て此大會を開催するものであると

今日の案內(十一日)

◆赤ン坊審査會申込み　本日から三日間赤ン坊審査會申込みを受付けると申込所は地方事務所病院小兒科市內助產婦最寄へ

熊岳城

秋森氏赴任
八日瓦房店へ

當地保線區助役秋森勇氏は在任三年餘地方委員として盡瘁してゐたが今回瓦房店保線區勤務を命ぜられ八日午後家族同伴出發した、驛頭には多數日支官民が見送つた

安東

鞍小高等科修學旅行

鞍山小學校高等科生徒約五十名は十三日午後六時半發列車にて井家、宮野、益田三訓導に引率され奉天、撫順方面に修學旅行する者である

けふ大野球戰
强豪、商業軍を迎え
◇安中軍も頗る緊張

三月下旬頃より猛練習を重ねた新義州商業野球部は昨年より一層の强味を加へて來たが、此の程安東中學校野球部に對して挑戰し來り十一日の日曜日驛前…に於て挑戰する事となつた、…を唱へる兩校の對戰…られてゐる

赤痢と猩紅熱
＝安東で發生す

安東に於ては四月中に猩紅熱一名赤痢二名、腸ナブス二名計五名の發生を見たが、本月に入つても北二條通滿鐵社員家族顧頭トシ子(五)は去る五日赤痢、堀割南通六丁目長田フミ子(六)は同日猩紅熱と確定、いづれも滿鐵隔離病舍に收容された

競馬大會
第一期は頗る好成績

五月三日より蓋を開けた安東春季競馬大會は三日目の如きは細雨ありたるにもかゝはらず賣揚總額一萬六千圓に上り、好成績を以て終了し、第二期の十日からの三日間も第一期以上の成績を擧げるものと觀られ競馬役員連はホクくの體である

警務課長視察

總督府警務課長三…境警備狀況視察の爲…へ八日午前來新、一…び新義州の視察を終…事にて歸城した

蠅取デー

安東蠅驅除デーに集…は約一千四で、持參…人であつたと

開原

戶數人口減少
附屬地四月末現在

開原附屬地內に於ける四月末現在戶口數左の如し

	戶	人	
日本人	五五三	一一二五	男
		一〇九六	女
朝鮮人	一三〇	三三六八	男
		三〇六五	女
支那人	一七三一	一〇八二九	男
		二〇九七九	女
合計	二四一四	一六七〇一八	

昨年末現在數と比較すると、戶數に於て日本人九戶、朝鮮人二六戶、支那人八三戶、合計一一八戶を減じ、人口に於て日本人五二名、朝鮮人一一二名、支那人一八五六名合計二〇二一名の激減である

消防用に自動車增設
近々到着する

開原消防隊にては從來水管自動車及び馬車各一臺のみにて消火上大いに不便を感じて居たが、昭和五年度より馬車の代りに自動車一臺を購入する事となり、近く到着の筈である

山田事務長赴任

吉林東洋醫院へ榮轉の開原醫院事務長山田民藏氏は十日午前赴任した

徵兵檢査結果
現役は不合格

開原警察署管內に於ける本年度徵兵適齡者九名及び現役志願者二名は八日奉天に於て徵兵檢査の結果甲種合格吉川進、第一乙種五名第二乙種一名、丙種二名にて現役志願者二名は不合格であつた

中村中尉轉勤
奉天第二大隊へ

開原守備隊付中村中尉は今回奉天…

鞍山

大野驛員表彰

鞍山驛勤務大野博崇氏は過日邦人吳服商の懷中物を掏らんとした鮮人乘關永泰(三〇)を現場に於て察知し其の筋の手に引渡したので奉天鐵道事務所より表彰された

柳町の藝者屋で御用

六日夕方鞍山近江屋ホテルに投宿した原籍宮崎縣西彼杵郡岩井川村大瀨生れ現住哈爾賓埠頭段街二〇會社員井上四五郎と宿帳に記し夕食後柳町料理店昭和に登樓し藝妓をあげて遊興一泊したが翌朝増田刑事に逮捕され七日大連に護送された、右は大連、營口、海城等で窃盜を働いたもので原籍は高知縣幡多郡…村大字方角四九、滿鮮桃木會社吉林出張所員平田武(三七)と稱…

新義州

國境通過外人
四月中一四四名

四月中新義州より入境した外人は男九八名、女四六名、計一四四名で職業は商人三五名、會社員九名技師九名、主婦三五名、子供が一二名ある、國籍別は無籍露人三六名、米人三四名、獨人二五名、英人一七名、尙行先地は京城三一名米國三〇名、神戶及び東京各二一…

「公職は辭する」
馬占鰲氏語る

附屬地商務會副會頭滿鐵地方委員馬占鰲氏は去る四月廿一日突如支那官憲の爲め引致され、廿六日放還されたが、氏は當時の模樣に就き語る

突然の引致の上に入監後一度も取調べもなく放還されたまゝなので狐につまゝれた樣です、職務に精勵こそすれ聊かの不正もない然し不德の致す處であるから此際公職は辭する考へである と悲痛な面持であつた

人妻を―酌婦に
未遂で捕る

最近人妻誘拐事件が頻出し新義州署に續々檢擧されてゐる、平南順川郡無職李承俊(三〇)は同地居住の金秉用と共謀の上同郡石橋里文元俊の妻洪錫烈(二三)が夫婦仲惡しさを奇貨とし、結婚當時の結納金百五十圓は新義州に於て調達してやるからと甘言を弄して、去月二十四日新義州に至り府內初音町三ノ八崔民女方へ前借二十三圓にて雇女として住込ませる事に約定し手附金十圓を受取つてゐた事其の筋の探知する處となり、犯人兩名は誘拐罪として新義州署に引致され目下取調中

哈爾賓

ソウエート法律事務所
省政府から不許可を回答す

ソウエート國籍人に…目的として埠頭區…七號にソウエート法…設し、クランシーチ…イド、フラキメラウ…となり事務を執る…リニコフ總領事か…

外交員を經て特區警…文越氏から吉林省政…結果ハルビンに於て…からその理由で不許…

…日に到着した、ソウ…在外自國民の法律的…べく蘇聯人民の保護…のだと支那當局は解…

吉林

嚴教授來吉

中央研究院監獄調査…大教授嚴景耀氏は東…三名と共に五日來吉…投宿の上第一監獄を…視察、尙嚴教授は吉…

同文商業校夜學科開講

…院にて六日午後「人…題して學生に對し講…

…語科は講師小島一…瀧本社庶務課勤務を…講師は公所長尾正之…二日より開講する授…で金二圓であると

人事

▲濱江鎭守使兼第十…張學良長官に哈爾…報告の爲め赴奉途…り張作相司令と…遂げ六日午前八時…

哈爾賓

病院の完備を望む
現在は經費難で全然駄目
日本病院長　增田貞一氏談

私の口から言ふのはどうかと思ふが、市の中央病院は東支從業員以外に診療をせず、市局の病院は人件費が少く、市所の病院は人件費はあつても件費が不足して十分でないといつた工合でネ、四十萬の人口を有する都市としては實に情けないと思ひます――さらばと云つて日本病院の方は、打切の豫算ですから、切りつめた上に切りつめて行かねば經營が立たず…謂はゞ請負制度の個人開業醫と…何等變らないので、百パーセントの仕事はできないのです、御覽の通り傳染病患者を收容しても强制力――未治癒患者が金がない爲め退院するのを引留めるだけの力がない、南滿沿線では傳染病棟で全快するまで入院せしめるが、この病院では經費の點からそれができないのです

◇

町が ロシヤから支那の權利下に移つてからは、益々衞生施設と統制不完全です、これでは市の保健は駄目だと檢診を下すより外はありません、政治的方面に於ても法權撤廢が引懸り、國際關係其の他面倒な問題がありましてネ、この町が潑剌たる生命をもつて伸びるには保健、衞生の設備を十二分にすると云ふことが緊急問題であるが、市の衞生方面に關係してゐる華人の大部分は南滿醫學堂の出身で、私の教兒が多いから時々會合する、市立病院長の李希診、內科醫長靈達元、特別區病院長張伯岩君等――いづれも一生懸命だが、急激な改善は難しいらしい、其の外千葉醫專出身の王武良君等が謂はゞハルビンの健康診斷に當つてゐるのです

◇

私の理想としては日本赤十字の力によつて、この伸びようとする新都市の健全なる生命を一層安心立命に誘導するため百廿パーセントの完備した病院の實現があればと考へるのです、但しこれは私の職業的立場から市の生存を打診した結論であることを斷つて置きます、完全な統計はありませんが、幸ひ死亡率も餘り多くないこの町ですから、保健、衞生上の設備さへできれば益々町は發展します、人口增加率の急激な都市としてはこれは是非考へねばなりますまい(寫眞は增田氏)

金融組合が必要
賴母子講は危險だ
東拓支店長　佐々木久松氏談

拓務 省の殖田殖產局長がハルビンへ見えた時「この町は何が一番必要か」との質問があつたので、言下に

「中小商工業者を救濟する小口金融組合の創設が在哈邦人の存立に有意義な機關だ」

と答へたが、輸入組合が創立されてから幾分、中小商人は金融の上に便益を受けることにはなつたけれど、全般的には依然として金融難にある、

◇

朝鮮 內の堅實なる發展は、例の庶民金融が百パーセント以上に活用されてゐるのと、自立の精神の人が多く、滿洲在住者に比較すると總ての人々が堅實に活動してゐる點にある、この町には賴母子講が非常に幅をきかし、一ケ月五、六萬圓の融通が甲から乙へと轉々してゐるが金利は二十七錢內外に當り、これでは中小商工業者は立つて行かない、賴母子講の發達は惡いことではないが、ちよつと行詰れば將棋倒しの危險がある、矢張り庶民金融組合の生れることを希望する(人情味たつぷりの俳人有風さんは微笑する)

◇

滿蒙 政策を論じ悲憤慷慨する天下の志士――と云つた處は、滿洲としても最早時代錯誤だ眞面目な獨立自營の商工業家が活動すべき時代だ、過去の歷史から觀ると、滿洲に於ける邦人の行詰りは虛業家の跋扈が大原因とも思へる、それがために中小商工業者は虛業家の下敷となり、常に間接的な金融難の壓迫を蒙つてゐる狀態である、だから、南滿と同樣、この際小口金融組合がどこかの機關を通じて生れたる事を中小商工業者の爲めに切望する

◇

不動 產投資に就いては、投資物件が確實性をもつてゐるならば東拓にしても投資する考はある、然し土地局の如きも露支紛爭によつてグラつき、登記の如きも不備な點あり、これでは一寸手出しができない、ハルビン全體の金融業者が不動產に投資してゐる總額は、約一千萬圓はあらう、土地に對する確實性があれば、投資者もあり自然と地方の發展ともなるのだが、現狀では問題にならない、尤も、ローカル的の通貨哈大洋――の爲替については投資上相當の考慮を要するが(寫眞は岡本一平筆の佐々木氏)

◇

芭蕉にも佐渡の土には色けあり　有風

猛鷲獨逸ですら軍國主義を抛棄
全世界を風靡する産業合理化の大勢

一概に世界の三大國といふ、その日英米の國民所得を比較すると、左表の如くである

		比率
アメリカ	千八百億圓	一〇〇
イギリス	四百億圓	二二
日本	百二十億圓	〇七

少々貧富の懸隔が甚だしいやうな氣がせぬでもない。

三人の紳士

此處に三人の紳士を登場させる甲乙丙の年收は左の通りである

		比率
甲	十八萬圓	一〇〇
乙	四萬圓	二二
丙	一萬二千圓	〇七

此の三人が互に競つて立派な自動車を買ひ込んだ、丙が一番苦しい、然し彼は痩我慢の大將である、他の事では儉約しても自動車だけは甲にも乙にも餘り見劣りのせぬやうにしてゐる、ところが甲と乙とがこんな事を言ひ出した

「御互に贅澤はやめよう、安い車でも用は足りるではないか」

そこで一番助かるのは貧乏な丙である、それにも拘らず、一番澁い顏をしたのは彼であつた、立派な自動車によつて彼はその社會的地位を保つて來たからである。

運轉手の忠義

漸く三人の間に話が纏まつた、丙は運轉手に申渡した、パッカードをやめて、フォードにすると、ところが運轉手が承知しない「車の選定は運轉手に任せて貰ひたい安い車では安全を保證し得ない」——どうしてもきかない、忠義な運轉手だ、純な氣持は可愛い、けれども主人のふところは空だ借錢の期限は迫る、息子は勤め口がない、奧さんは赤んぼを生む、家庭は險惡だ——家計の均衡、甲乙との關係、どちらから見ても、このさいフォードかシボレーに取りかへるのが當然だ、

泥棒の話

こんどは泥棒の話——金持と貧乏人とが向ひ合つて住んでゐる、兩方で相手を泥棒ときめ込み、互に用心怠りなしである、第三者から見ると實におかしい、金持が貧乏人の家へ強盜に押入るといふ理屈がわからない、然るに貧乏人は商賣の資本までも注ぎ込んで用心棒を雇入れ、飛び道具まで買ひととのえて用意をしてゐる、或る天氣のよい朝、金持が貧乏人に聲をかけて相談した——「お互ひに變な眞似はよさう」——然し貧乏人は尚金持を怖れてゐる「金持怖るゝに足らず」などと強さうなことを言つて見たりした、金持が黑裝束に身をかため、拔き身を引つさげて押入つて來るといふのは何時の事か、恐らくそんな眞似はしないであらう、金持が貧乏人をやつつけるときにはもつと新しき方法をとる、その方が怖ろしい、然るに貧して鈍したせいか、貧乏人は黑裝束と拔き身ばかり怖がつてゐる、實をいふと相手が泥棒ならば格別心配はないのである、ところが相手は金持の商人だ、良い品を安く賣つてあるく、金も貸す、貧乏人の得意先をとつてしまふ、これに對して用心棒を差向けたとて仕方がない、こちらも商賣に身を入れてよく勉強するだけの事である

競馬の話

イギリスのローザミーア卿は昨年の秋、ドイツを見て來てイギリス人に注意した

ドイツは負け馬の馬券に未練をもたない

負け馬の馬券とは軍國主義の事である、それはドイツが國を賭けて爭つた馬である、その馬は慘敗した、ドイツ人は懲りた、今日のドイツ人は最早武力をたよりとしない、けれども産業の合理化はドイツの新しい武裝だ、強大な工業の力でドイツは世界に雄飛しようとしてゐる、これがドイツの賭けてゐる新しい馬だ、アメリカはドイツよりも先きに此の新しい馬に賭けてゐる、イギリスは昨今漸くこの馬に目をつけ出した、日本は未だ迷つてゐる。

兒女を賣買して饑に飢を凌ぐ
馮玉祥氏から人口販賣禁止令
慘澹たる陝甘兩省

「人犬相喰む」といふ文字は昨秋來屢々陝西、甘肅方面の大飢饉を報道する通信や報告に用ひられて昨今は一向珍しくなつて來た處が近頃日本全國に匹敵する程の陝、甘兩省に、犬一匹も見えたくなり「人人相喰ふ」といふ樣な恐ろしい活字が見え出した、事實、想像以上の悲慘な狀態にあるらしく、最近、同地方から時局の表面に華々しく乘り出した馮玉祥氏は中華民國陸海空軍副司令の名義で、その勢力範圍である陝西、甘肅、青海、寧夏の邊境四省に「人口販賣禁止令」なるものを公布、即日實行せしめた、其の大要は

各縣々長は責任を以て人口販賣を嚴重禁止し、既に販賣されたものは拘留して之を家族に引渡さしむ、災民收容所を設けて食料を給し、手工業を教授す、農民に種子を供給し、軍隊の馬匹を以て耕作に使用せしむべし

然し荒野の如き邊境に、よしんば百の命令があつたとて徹底する筈がなく、幼兒が二、三元から七、八元、六、七歳から十二、三歳の少女が十元から二十元位の僅な金で賣買されて居る事實は、さながら生きた人間地獄で、それさへも爲し得ずして、今日までに餓死した數は二十萬人を下るまいと云はれて居る

當年大戰の霸者今何處?
歐洲大戰の勇將達 其の後の消息物語 (二)

海軍の名提督が僅二人

の例外を除き何れも矍鑠として老後を樂しんで居るにひかへ、これは又何とした運命の皮肉であらう、歐洲の天地を震憾せしめた陸軍の霸者は相次いで永遠の安息所へ入つて居る、聯合軍の總司令として一身に人望を集めたフランスの名將フォッシュ元帥は一九二九年の春病歿した、ドイツ軍が潮の如くヴェルダンに殺到した時難攻不落の堅壘に立籠り飽くまで守備を以て

頑強に獨逸軍を阻止し

たフランス陸軍の大才的頭腦サレール將軍も昨年逝いた、將軍がバルカンに轉戰した後の戰績は必ずしも輝かしいものではなかつたが、而もその死に依つてフランスが稀な逸材を失つたことは何人も首肯する所であらう、かく戰史を飾る數奇を極めたロシヤのニコラス大公の死も亦特筆せられねばならぬ、大公は一九一四年、及び一九一五年

精鋭無比を誇る露國軍

の總司令として、ドイツの東部戰線を脅かしたが、皇帝に依つて司令の職を免ぜられ、昨年流謫の裡に寂しく歿した、トルコ陸軍の組織者及び事實上の指揮者として、その名を謳はれたリモソフオン・ザンダース元帥も一九二九年内に逝去した、英軍最初の總司令フレンチ卿は五年前早くも歿した、その後を襲つたヘイグ卿も一九二八年に逝去した

兩將軍とも貴院に列せ

られ、多額の功勞金を與へられて居る、即ちサー・ジョン・フレンチ元帥は「イプルスのフレンチ伯」となり、サー・ドグラス・ヘイグ卿は「ヘイグ伯及びビームサイドのヘイグ男」に叙された、大戰の當初、聯合軍の要みを一身につないだ元帥キッチナー卿は、大戰中巡洋艦ハムプシャー號と共に海底の藻屑となり、英軍の元老ロバーツ卿は當時既に高齢で、大戰の推移に積極的活動をすることは出來なかつたが、同じく大戰の進行中逝去した

イタリー軍の總指揮官

ルイギ・カドルナ及びアルマンド・ヂアーズの兩元帥も共に逝去して了つた、イタリー軍最初の總指揮カドルナ元帥は、カポレットの敗戰の責任者と目されたが、敗戰の當面の責任者が他に在つたことは勿論、殊に將軍がイソンゾオ河畔でオーストリア軍を潰滅せしめた赫々たる武勳は、後年の失敗を償つて餘りあるものであつた、而も遂に

總司令の職を命ぜられ

ヂアズ將軍がその後を襲つた、その後ファシスト黨がイタリーの政權を掌握するに及んで、將軍は元帥に任ぜられ、一時の寃は完全に雪がれたのである、麾下の將士に見離された、この憔悴した一老人が死の直前に名譽を回復し得たのはせめてもの慰めであつたらう。

滿鐵公園係樣へ
一市民

私は去る五月四日星ケ浦に子供連れで花見に出掛けましたが、同公園の櫻も御係の努力で誠に立派になりました、然し只一つ遺憾な事は、滿開して居る櫻樹の下一帶に、幾組となく天幕を張つて終日獨占して居る爲め、家族連の者は丸で猫の樣になつて、そこらの小松の下や、未だ芽も吹かぬあかしやの下などで遠くから羨ましさうに眺めるといふ樣な有樣です、恰度華族樣か何處かの御座敷の櫻を乞食が盜見する樣でした、御承知の通り大連は、内地の樣に何處でも花があるのではなく、其の上半年の間の多額を終つて、折角樂しんで花を見せて貰はうと思ふのにこれでは皆さんが面白く見る譯には行きません、今年は最早や過ぎ去つて致方がありませぬ、來年のことを言へば鬼が笑ふか知れませぬが、來年は櫻樹の下に天幕を張ることは禁止して、子供等が自由に散策して花見の出來る樣に今から御願ひ致します。

人の相談 投書歡迎 中傷を目的とするものは採らず 新聞行數五十行以内のこと

▲新刊批評▲
世界經濟年報(七)

本書はコンミンテルンの有する唯一の實際經濟學の碩學オイゲン・ヴァルガが年四回インプレコール誌上に發表する「經濟及び經濟政策」の論文の邦譯であつて本號は一九二九年度第三期四半年(七月——十月)の分である曾つて本邦理論經濟學界の耆宿故福田德三博士は第一號より本書の内容を檢討して次の如き批評をなしたことがある

「原著者の構想、分析、批判の如何にも該博であると共に深刻であり鋭利であると共に確實であることを見出し駭然として驚きを禁じ得なかつた、彼の理論の當否は姑く措き、現經濟社會の批判者としてそれが獨特なる或るものを有し、それを善用するに於ては現實の分析的認識に如何に大なる助けを與ふるものなるかを示すに於てヴアルガの此の書はたしかに、典型的、模範的のものたること、譯者の言ふが如くである」

とて、口を極めて推稱し大學の教材、經濟研究室、經濟調査所の必備不可缺の材料として適當なことを證言したのである。譯文又極めて流暢明快にして責任ある經濟批判會同人の少壯學者の手になり、卷尾には讀者の爲めに懇切な索引を附してある。

本號の内容は、第一、二部を世界經濟の一九二九年第三期の一般的主要動向の分析批判にあて第三、四部を具體的な英、米、獨、伊等各國の農業、物價、信用、市場、失業問題貿易等の經濟狀勢の解明にあてゝゐるが、正確な統計數字は透徹せる論證と相俟ち立派な「世界經濟年報」の名に恥ぢない内容を構成してゐる、殊に附錄のアメリカに於ける恐慌の原因及發展を解剖し究明せる數字は、世界的不景氣の聲高き今日極めて示唆に富んだ文獻として一讀の價値があらう(定價九十錢發行所東京市麹町區四番地叢文閣)

家庭とコドモ

兒童福利の增進
先づ滿洲から母國へ範を垂れよ

滿鐵理事　藤根壽吉

本日は我社の第十一回兒童デーに當りますので、新聞紙を通じて一言祝ひの言葉を申述べ度いと思ひます。

◆…一國の文化　の程度は其の國民の兒童に對する態度と兒童福利施設の實際を見ればよいとさへ言はれてゐるのであります。近來我國に於ても兒童保護に對する國民の熱意が次第に高まりつゝあるのを見出します。現に

◆…全國に亘る　兒童保護デーが五月五日と公定されましてから今年は既に四回に相當して居ります。兒童保護の問題は極めて廣汎でありますが差當り先づ大切なものは何であるかと言へばそれは申す迄も無く保健衛生の問題でありませう。此の爲めには出產の前後に於ける

◆…母性の保護　乳幼兒の看護に對する知識の普及、就學前兒童の爲めの幼兒保健所、學童に對する衛生教育等に關する種々の施設の實施が何よりも急務であります。單に特志の親や教師が注意をするといふだけでは不充分であります。どうしても社會的に

◆…兒童衛生の　標準が高まらねばなりません。幸ひにして滿洲は土地も狹く、且つ日本人は新しい土地に來て慣れない生活をする爲めに科學的知識に對する婦人の要求も一層强いことゝ思はれます、在滿邦人社會が醒めて協心努力するならば兒童福利の施設に於ては我が滿洲からして母國に範を垂れ母國を指導することすらも敢て難くないと信ずるのであります。

幼者保護の責任

石田豊

新しい學期が來て、子供等は新しい教科書と新しいお帳面と、新しい靴と、帽子と、學生服とで喜び勇んで學校へ通ふて居る、春が來て自然に新しい

生命の躍動を見ると同時に

子供等の世界も希望と喜びに充ちて居る樣に見える、此の希望にみちた若い心程清く貴いものはありませぬ、恰も春の植物の暖かい日光と清々し、慈雨を受けて美しい花となつて咲き出で樣と準備して居るかの樣であります、我々成人は實に此植物をいたはる園丁であります、無慈悲な雨風に當てぬ樣に十分に保護を與へて美しい花のさくのを樂しむ心がなければなりませぬ、單に子供の擧動が可愛らしいから物言ふ樣のあどけないからといふのみでなく、かゝる

幼き人々が成長の後如何なる

偉い人になるか測られぬと考へた時に其無邪氣なる背後に一種崇高なる或物を感ぜざるを得ないのであります、此の感を持つた成人と幼者を單に弱々しい可憐な者とのみ感ずる成人とは幼者の取扱上に大なる差違を生ずるのであつて、此差異こそ實に幼者の精神に非常なる影響を及ぼすものであります東西の二大宗教なる佛教及びキリスト教の宗祖を母が受胎せる事に就いて古人は如何に考へたか經文によれば

菩薩が佛陀となつて民衆を

救はんと給ひ、印度中天竺迦毘羅城の城主淨飯王の皇后摩耶夫人を生母となすに決し正念正知にして母胎に入り給ふ其時百千の天人菩薩を侍衞して其側を離れず影の形に隨ふが如しと云はれて居ります、又基督の出世については聖書によれば天使がブリエル處女マリヤに來りて云ひけるは「愛し惠まるゝ者よ主爾と偕に在す爾は女の中にて福なるものなり。處女その言を訝かりこの問安は如何なる事ぞと思へり、天使いひけるはマリアよ懼るゝ勿れ爾は神より惠みを得たり爾孕みて男子を生まん其名をイエスと名づくべしかれ大なるものと爲て至上者の子と稱せられん」と、あります

釋迦や基督の出生については

人が盲信する餘りに後人が作つた傳說もありませうが、こゝに大なる意味が籠つて居るのぢやないでせうか、釋迦や基督に限らず人の子が此世に生れて來る事に非常に不思議な貴い意味が含まれて居りはすまいか「爾は女の中にて福なるものなり」「汝は神より惠みを得たり」といふは人の子の母であると思はれます、かゝる子供を保護し指導し愛撫する事は吾々み受取る特權を有する聖なる言葉成人の責任であり聖なる仕事であると思はれるのであります

兒童デーのポスター

五月十日　兒童デー　主催滿鐵社會課

兒童福利施設の顯著なる効果の一例

滿鐵社會課

「個人の成功の第一要件は良き動物たることにある。而して良き動物より成る國民たる事は國家繁榮の第一條件である」とはハアバート・スペンサアの名言である。されば世界の先進國は早くよりして常に國民保健の問題に注意を怠らなかつたのであるが、特に世界大戰爭を一轉機として各國競つて此の重大問題に潜心するに到つた。而して成人の間に於ける結核、性病等の驅逐並に豫防の如き勿論國民保健運動の重要對象には相違ないのであるが、成人に對する保健運動の效果は要するに消極的たるに過ぎない。茲に於てか各國が國民保健運動の中核として專ら意を注いだところのものは兒童の保健問題であつた。就中兒童保健に異常の努力を傾倒せるものはアメリカ合衆國である。アメリカ合衆國の出生登錄地域に於ては一九〇一年の期待壽命は四八、二三歳であつたが十九年後に於ては一九二〇年に於ては正に五四、〇五歳に增加した。即ち二十世紀の最初の二十年にして殆ど六年の人命延長を來たして居る。

而して此生命の延長は實に兒童保險施設の成効に基くものである何となれば年齡三十歳の白人男兒の生命は其間に於て僅々約一歳半の延長に過ぎないからである。

アメリカ合衆國の聯邦統計局に於て正確なる乳幼兒死亡統計の出來始めたのは一九一五年以來の事であつたが而も出生登錄區域に於ける乳幼兒死亡率は一九一五年の生產兒一〇〇〇人九九、九人から一九二七年に於ては六四、六人に低下して居る。驚く可き成績と言はねばならぬ。而して一九二五年に於ては乳幼兒死亡統計を有する二十六箇國中に於てアメリカ合衆國よりも低き乳幼兒死亡率を有する國は僅かに六ケ國に過ぎざるに至つた。

米國の一例を以て見るも明かなるが如く乳幼兒の死亡率は兒童保護運動の發達に伴つて低下す可きものである。

次に注目す可きはニユージイランドに於ける著るしき乳兒死亡率の低下である、ニユージイランドは世界に率先して兒童及母性保護に着手したる模範國にして實に先覺者の名譽を負ふ可き國である米國の如きも範をこれに取り今日の好成績を得たものである。

兒童特に乳兒保護に於ける努力と報酬との間に於ける密接にして明白なる關係はセルミン・コリンスが米國の九都市に就き乳兒死因を十二種に分類して研究した結果が最もよくこれを示してゐる。それ等の死因の中には各都市の間に於て殆ど大差なきものがある、即ち先天的畸形、先天性虛弱、早產に因る死亡、出產時の傷害に因る死亡等がそれである、然るに或種特定の死因に就ては各都市の間に驚く可き差違がある、例せば下痢及腸炎に基く死亡率はフオール・リヴアー市はシヤトル市の一〇、七三倍を示し、傳染病に於ては四八九倍氣管支炎に於ては三、五〇倍を示してゐる、此の事實に鑑みて吾らは次の如き推斷を下し得る即ち「人力を以て支配の出來ないやうな特定の疾患に就ては米國の全土を通じて殆どコンスタントであるが或種の疾病特に傳染性疾患にあつては現に各地に於て實行されつゝある適當な衛生的施設の素質如何に從つて種々に異る」と

我國に於ては不幸にして未だ適當なる成績がないから再び例を米國に借りるが一九二六年に於て米大陸、登錄區域內に於て一ケ月乃至十二ケ月の乳兒の死亡率を見るに白人にあつては三二、九なるに對して黑人に於ては約二倍の六三、八を示してゐる、兩人種の間に於て先天的强弱の差ありと斷ずる能はざるが故に此れは全く公共的衛生施設並に活動の缺陷に歸せねばならぬものである。

童話と映畫

■兒童デーの催■

あさ……十時から……協和會館
ひる……一時から……協和會館
よる……七時から……大正小學校

◇招待券を忘れないやうに……

▽ラヂオ放送…◆◆兒童愛護の夕
―本日午後七時から九時まで―

童謠

赤い靴　島津ヨシ江
七つの子　秦・ツナ子
こかねむし　大連少女歌劇一同
かへろかへろ　古垣百合子
任馬の道くさ　大連少女歌劇一同

大連少女歌劇　指導　西村不二氏

一、ヴアイオリン獨奏　滿鐵音樂會演奏部員
イ、「神の御前に」フレドラツクス編曲
ロ、「ホームスイトホーム」變奏曲　ソウサ作
二、ピアノ獨奏　木村逵次氏
ツムギ唄　スピンニングソング（アルバート・エルメンレイ作曲）
三、童話　題黑髮號大正小學校　丸山良一先生
四、講話　兒童愛護の目標　滿鐵社會課　上村哲彌氏
五、ソプラノ獨唱　武居テル子孃
コノ道　山田耕作作曲
子守唄　ブラームス作曲
六、マンドリン獨奏　滿鐵音樂會講師　伊藤十五郎氏
イ、アメリカ巡邏兵　ミーチヤム作
ロ、米國學生歌集　ヴイーエル作

童話「黑髮號」
◆◆……午後七時放送

大正小學校訓導　丸山良一

梗概

關東のとある所に妻を失へる民間飛行家がございました。春男さん、沙代子さんはお母さんが殘した可愛い、兄妹でした。寂しい家庭の中に日を過してゐましたが、お父さんは近く帝都に於て行はれる懸賞飛行大會に一等を贏ち得るべく懸命の練習を續けてゐられた。然し天は何故に彼お父さんに災を下したのであらう。練習中はかなくもお父さんは海上に墜落し、不具の身となられ、再び舵を手にすることも出來なかつた。お父さんはもだへられた。男泣きに泣かれた、周圍の人々の同情なき罵倒のもとに。これを見るに付けても、心たゞならぬは春男、沙代子の兄妹だつたのです。春男さんは未だ十五の少年、沙代子さんは四年生、どうしてい、思案が浮ばう。然し決心した。沙代子さんは女の生命ともいふべき美しい〳〵黑髮を惜げもなく、きり落し飛行機修繕費を得、兄春男さんをして一等の榮冠を得さすべく、かもぢやさんのお家へ向つて一目散にかけ出した。果して天は彼等兩人の誠心を掬みとるだらうか。これは十年前帝都に起りたる美しき事實談なのである。

健全にして――善良なる兒童は世界の希望

大連民政署長事務取扱　水谷秀雄

▽…一國文明の高貴にして最も美はしき象徴は兒童愛護の精神が如何に國民の間に遍滿するかといふ事で計り知ることが出來る兒童の價値に餘り注意を拂はない結果は當然に國家の禍根を將來するもので健全にして善良なる兒童は世界の希望であり光明である

▽…兒童愛護デーは今や擧國的運動となつてるるがそれがどれ程の效果を收むるかといふことは兒童の尊き人格に覺醒して家庭の淨潔を保つことにある、希くは此の愛護デーに光榮と祝福を祈る

探偵小説 女妖 (86)

江戸川亂歩 作　横溝正史　伊藤幾久造 畫

古塔の老婆(六)

鋭い、斷末魔の叫び聲に、老役人も浪子も思はず足を止めた。

「あれは──?」

「お利枝婆さんの聲に違ひない。どうしたんだらう」

老役人は早、聲を顫はせてゐる。

「行きませう。何かあつたに違ひないわ。早く行かなければ……」

「あゝ、でも……」

「そんな事を言つてゐる場合ではありません。早く、早く」

浪子は躊躇してゐる老役人をせき立てゝ、狹い階段を登つて行つた。役人は仕方なしに、おど〳〵と恐しさに足を運ばせる。

やがて、さしもに高い塔の階段も、その終りに近づいて來た。ほのかな薄明りが上の方から射してくる。浪子はそれを見ると一層足を早めた。

塔の頂邊は疊百疊位敷けそうな

廣間になつてゐて、ところ〴〵に太い柱が立つてゐる。彼等がもつと落着いて、注意深く邊りの樣子に氣を配つてゐたら、その太い柱の蔭にかくれてゐた曲者を見逃す事はなかつたであらう。

然し、二人とも、先刻の叫び聲にすつかり氣が顛倒してゐた。彼等は一刻も早くあの叫び聲の正體を掴まなければ承知が出來なかつた。さうした周章てた二人の眼を盗んで、するりと柱の影から滑り出た一個の人影がある。彼は足音を忍ばせながら、柱から柱へと、巧に身を隱しながら階段の方へと歩いて行つた。

「あゝ、こんな所に婆さんが…」と突然浪子の叫ぶ聲がきこへた「あつ!お利枝婆さんだ!」

それに續いて老役人の叫び聲。その間に、件の曲者はまんまと階段の方へ降りて行つた。

お利枝婆さんは床の上に俯伏になつて打倒れてゐた。白茶けた髮を振り亂し、虚空をつかんで、今しも斷末魔の吐息を吐いてゐるところだつた。

見れば鋭い刄物で胸を抉られたらしく、床の土には夥だしい血潮がたまりをなしてゐる。

「婆さん、しつかりするんだよう──」

老役人は恐る〳〵婆さんを抱き上げると、その耳に口を寄せて叫んだ。

「あゝ──あゝ、あの子だ──あの子が歸つて來て──」

「あの子──あの子つて誰の事、婆さんしつかりしなきやいけないよ」

浪子は必死となつて叫んだ。

今この婆さんの口から曲者の名が叫ばれようとしてゐる。その曲者こそ、自分の敵、恐ろしい謎の人物なのだ。

「あ、あの子です、二十年前に家出をしたあの子です……やつぱり歸つて來た。わたしを殺しに……そして、あゝ、あの書類を奪つて行つて……」

「二十年前に家出をした……?誰の事です。それは誰の事です……?」

「わしの娘ぢや……わしの恐ろしい娘ぢや……」

「婆あさんの娘?」

浪子も老役人も思はず息をつめた。

この恐ろしい殺人犯人が婆あさんの娘?

「さうぢや、彼女は人でなしぢや──二十年前に私を振り捨てパリーへ逃げ居つた……それが、それが──歸つて來て、あの書類欲しさに──わしを殺した──男に化けて……あゝ、小夏を頼みます。小夏は……」

婆さんは尚も何か言はふとしたが、その途端、最期の痙攣が激しく彼女の全身を襲ふてきた。婆さんは何やら口を動かしてゐたが、突然、がつくりと首を垂れて了つた。胸に手をあてゝみると、最早心臓の鼓動も止つてゐた。

秩父宮様

東鷄冠山上にて御熱心に戰史御研究
二時間も烈風中に立せらる　夕闇迫る頃御下山

秩父宮殿下には九日午前中白玉山戰利品陳列館、黃金山を夫々御觀察の上午後一時二十分東鷄冠山にお成り、同所に於いて御携行の簡單なる御晝食を御攝り遊ばされたが、同四十分御晝食もそこ〱に再び陸大生と共に御受講に移られ戰役當時同砲臺の日本軍總攻擊に參加したる第三十三聯隊長村田步兵大佐より

第一回總攻擊に於ける同砲臺攻擊の概況、同海城野砲聯隊長河村砲兵大佐より去る卅七年十二月二十七、八日即ち我軍最終の旅順總攻擊當時に於ける同方面に於ける我砲兵の情況につき御受講あり、兩氏は夫々當時に於て日露兩軍の攻防狀況及び我軍の苦戰其他につき詳細に御說明、河村大佐は特に充分なる御說明を申上ぐる爲め旅順の砲隊をして遠く前面の大孤山、火石山の線即ち牛心山盤山子、其他八ケ所の當時に於ける我砲兵陣地より一齊に擬砲火を揚げてその實況を髣髴たらしめた然るに折惡しくもこの頃より強風吹き出したので何れも

殿下の御身を案じ奉つたが、殿下には何等御意にかけ給はず二時間御熱心に御聽講あらせられ、時々重要事項を御筆記又屢々專門的軍事行動等に對し御下問あらせられた、次いで同三時三十五分隣山なる望臺に成らせられたが、殿下にはさしもの急坂を意とせられず、グン〱御登攀遊ばされ本間御附武官など遙かに取殘された程であつた、この望臺は旅順戰跡中最高所の砲臺で東西に連なる鷄冠山、四堡壘、一ノ戶、松樹山、二龍、鉢卷、松樹の各砲壘を見下す所にして旅順在鄉軍人分會長大塚砲兵大佐は特に

盤龍山附近の戰鬪につき約五十分に亘り御講話申し上げたが、同四時三十分二龍山戰跡御着、こゝは旅順總攻擊最終日に際し我が金澤第九師團第十九、第卅六聯隊が最も猛烈なる爆破を行ひたるの地を以て有名であるが、殿下御來旅に際し態々朝鮮より來旅の朝鮮軍參謀長中村少將より同じ爆破を以て有名なる二龍山堡壘と共に戰鬪狀況を御說明し、又細川砲兵中佐より攻城重砲兵の目標位置につき詳細なる講話を申し上げた、かくて殿下には旅順戰跡御視察第一日の御日程を悉く終へさせられ同六時二十分夕闇迫る

砲臺を御下山　直に陸大生一行を隨へさせられ偕行社にお於ける畑軍司令官の御招宴に台臨御附武官や當日の說明者御學友等と御談笑遊ばされ午後八時御假泊所たるヤマトホテルに御歸還遊ばされた

軍司令官の御歡迎宴　九日偕行社にて

畑關東軍司令官は九日午後六時三十分より秩父宮殿下以下陸大戰史視察一行並に中村朝鮮軍參謀長外、講話者一同を偕行社に招待し軍部より厚東要塞司令官、三宅參謀長及各部長、幕僚等出席、軍司令官は御遠慮缺席のため、主人側を代表して三宅參謀長より、殿下御歡迎の辭を述べ開宴、デザートコースに入るや一同起立、酒盃を擧げて殿下の御健康を奉祝したが殿下には御機嫌麗しく御談笑遊ばされ午後八時五十分御假泊所へ御歸還遊ばされた

滿鐵の扈從者

秩父宮殿下には陸大生一行と共に十一日朝旅順御發沿線戰蹟御視察の途に上らせられるが、滿鐵よりは總裁病氣のため代理として藤根理事以下保々地方部長、市川鐵道部次長、藤井秘書役等が扈從し申上ることゝなつた

今朝沿線へ御出發
先づ金州へ成らせられ湯崗子に御假泊遊さる

秩父宮殿下、十一日の御日程左の如し

午前六時三十分旅順ヤマトホテル御出發▲同六時四十分旅順驛御出發金州に向はせらる▲同八時十分金州驛御着賜謁（驛ホームにて）▲同八時二十分南山へ御成御說明（三宅少將）▲同九時五十六分金州城南門御着御說明（金州民政支署長）御途中種馬所種馬台覽▲同十時五十分金州驛御出發御晝食（列車中）▲午後十二時四十分龍王廟附近臨時停車場御下車同附近御見學▲同六時三十分湯崗子驛御着對翠閣御假泊

御道筋

一、御假泊所＝より明治町を橫切り海岸通に出で左折して漣橋を渡り直進して關東廳正門前扶桑町、日本橋を經て旅順驛へ

二、金州驛＝より驛前通に出で奧町角より左へ十丁四十六間を經て南山麓へ

三、南山戰蹟＝より奧町角を左折驛前通より南門へ

四、南門城壁＝より南街東街を經東門に出で城壁の外側に沿ひ金大道路南門外交叉點より驛前通を過ぎ金州驛へ

五、龍王廟＝の踏切假停車場より東方に向つて約二丁進まれ獨立家屋附近に至り左折して斜に山上記念碑へ

六、湯崗子驛＝より溫泉行道路を東方へ直行

東鷄冠山上の秩父宮殿下

（上）戰蹟を御視察（下）村田步兵大佐の講話を御熱心に御聽取（列中の中央が殿下）本社寫眞班謹寫

第二回旅順閉塞隊の狀況を御說明
光榮の　松崎隆義氏謹話

黃金山低砲臺に於て「日露役に於ける攻防の實況」を御說明申上げた松崎隆義氏は、第二回旅順港閉塞隊に加はり報國丸乘組員として砲煙彈雨裡に天佑を得て生き殘つた一人で、特に閉塞隊の實況を御說明申上げる適任者として選ばれたのであるが

氏は恐懼し　乍ら語る

私の如き卑しき野人が、かゝる高貴の御前に罷り出で、御說明申上げると云ふことさへ唯々夢の樣に感じられまして、恐懼の餘り感慨の申し述べ樣もありませぬ、黃金山上で閉塞隊當時の模樣に就き御說明申上げましたのは久保田駐在武官と不肖私とでありましたが、久保田中佐殿は第一回から第三回迄の困難だつた閉塞狀況を順序立つて御說明になり、私は當時の記憶に依つて第二回閉塞隊の狀況を印象的に御說明申上げました、指揮官たる廣瀨中佐の訣別の言葉や決死隊員が一樣に諦めた報國丸信號旗で急造した下帶も御覽に供しました、私の御說明は主として閉塞船の行動、爆破の狀況乘組員の壯烈な決意等に就いてゞありましたが御說明中畏くも

明治大帝の　御ことゞもに就て申上げました際は、宮殿下は一々不動の御姿勢でイトも御感慨深げに御聽取あらせられました、何分卑賤の身がかゝる高貴の御前に罷出たことは生涯初めてのことで感激と恐懼の程は口や筆では盡されませぬ

砲兵情況を御講話
大塚大佐講話

自分は望臺に於て同方面に於ける攻略の一般を申上ぐる豫定であつたが、敎官の蓑田中佐より戰史にあることは大體に於て學生も知つて居ること故、斷片的でも敎訓的の話をして貰ひたいといふことであつたので、主として砲兵の情況について講話を行つた、それで當時最も困難とせられてゐた支那の周壁が非常な強度だと云ふことを隊長等が考へて居た所が事實はより以上なる強度であつて、今日ではこれが一つも殘されてゐないのでこの點を主として申上げた、又三十五分間も東北正面に向つて強風吹き荒む中に終始殿下には御聽取遊ばされて、恐懼感激に堪へない次第であつた

滿洲美術家展
きのふから大連商議で

滿洲美術家協會主催の第二回美術展覽會は十日より六日間、大連商工會議所樓上に於て開催、同協會は在滿一流の美術家を網羅せる會員組織のもので、今回出品點數は和、洋畫、及び彫刻二點を加へ百二點、日本畫の大幅物もあつたが、從來のこの種展覽會に見られぬ傑出せる作品多く第一日は折柄の大連神社の春祭りに出かけた人々で大いに賑はつた【寫眞は會場】

けふは子供の天下
全滿を擧げて愛護デー
愉快な催しもの▲プログラム

今十一日は全滿を擧げての兒童デーである、滿鐵社會課ではこの意義ある日に子供達を思ふ存分喜ばせやうと豫て計畫中であつたが、童話、活動寫眞及びラヂオ放送、兒童愛護の夕べを催すことゝなり本日午前十時より正午まで、午後一時より三時までの二回は大連の兒童のために滿鐵協和會館で、午後七時から八時半までは西部大連の兒童のために大正小學校に於て左記プログラムにより童話及活動寫眞を開催、入場希望の兒童は所屬小學校から招待券を貰つてそれを持つて來ることになつてゐる

▲童話　大正小學校丸山良一、滿洲日報社靑山捨天

▲活動寫眞　（一）實寫國際情報一卷（二）同水中に棲む動物一卷（三）漫畫瘤取り一卷（四）千代紙細工黃金の花一卷（五）漫畫動物のオリムピック一卷（六）喜劇行方不明のスヌカムズ二卷

日本人溺死體

九日午後二時第一埠頭六番バース附近に日本人船員風の溺死體が浮き上つたので早速水上署に屆出るところあつたが檢視の結果右は死後四ケ月を經過したものでカーキ色の作業服を着てゐる點より去る一月十四日行方をくらました當時二番バース繫留中だつた菊桐丸火夫長松本六左衞門らしいので取敢ず拔店靖和商會に通知して死體を引取らしめた

滿鐵 福岡 對抗柔道戰
きのふ組合せ決まる

【福岡十日發電】滿鐵對福岡對抗柔道試合は十一日福岡市東公園に於て擧行されるが、兩軍メムバー左の如し

滿洲軍	福岡軍
大將六段淺見　淺一	五段久永　貞男
副將五段小谷　澄之	五段須藤　金作
三將五段佐々木雄哉	五段古川　倉次
同　吉田　雄助	同　木ノ野辰夫
同　猿丸　吉雄	同　鳥居安之助
同　深谷　甚八	同　藤野善次郎
同　土居　靜男	同　木原・久夫
同　吉原　政紀	同　古賀　徹
四段坂田　修一	同　園田　纈松
同　高橋　光雄	四段境　靈
同　石垣　良隆	同　田中武次郎
同　大野孝之介	同　古賀　連
同　多々羅庸仲	同　舌間　修三
三段今里　新吾	同　大塚　長平
同　岡部　勝馬	同　大久保重樹
同　宮崎　嚴洲	同　原田　實
同　筆保　勇	同　大黑淺太郎
同　雨森　敏彥	同　神谷　耕二
同　重園　養	三段新山半次郎
二段平山不二男	同　城戶　國松
同　井崎　豐	同　石田　繁
同　田中　虎男	同　信岡　悟

支那官憲が我領事分館威嚇
不逞鮮人の引渡要求　局子街において

【間島特電九日發】局子街領事分館警察では此程獨立運動の急先鋒金仁三を逮捕し馬車に乘せて警官四名が護送の途中、金は大聲で「支那人が日本警官につれられて行くから助けて呉れ」と叫び、其の聲に支那兵十數名が兵舍から飛び出し同人を奪回せんと追跡したので我が警官は馬車をフルハト河に乘入れ活動寫眞其儘の光景にて漸く分館に引揚げた處、支那側は金を歸化入籍者との理由で引渡しを要求すると共に武裝巡警を配置して分館を監視し、六日の如き歸化鮮人三百名を煽動して分館の燒打が起ると威嚇して金の引渡しを要求したが田中副領事はこれをはねつけた、引續き支那側の陰險なる策に警戒中であるが、最近間島各地共支那官憲の對日態度が頗る險惡の度を加へつゝあるのは注目される

映畫小說
日活撮影臺本から『この母を見よ』
興味ある場面のスチール　近日から本紙連載

本社連載の次回新小說に就き本社にては內容の充實と興味の刷新を圖り讀者に奉仕すべく種々講究の結果滿鮮新聞界の最初の試みとして優秀なる映畫小說を掲載すべく計畫し、今回日活が田阪具隆監督、花久子主演で現代劇部特作品として製作した未封切の新映畫「この母を見よ」の撮影終ると同時に日活より特に實際に使用した撮影臺本を得て、これを嘀面座同人の手にてシナリオ風の映畫小說に構成し且つ日活が本社のために特に撮影したスチールと共に近く本紙に連載することゝなつた、この本社の新しき試みは一般讀者と共に全滿の映畫ファンから必ずや大喝采を博するであらう。

國民政府の船舶旗
新に制定さる　海務局に見本

國民政府においては從來區々として一定せず亂雜極まりなかつた各種船舶旗幟を一定する事となつたが漸く黨旗、海軍旗、商船旗、將官旗等十八種旗の船舶旗章を制定したので、王正廷外交部長より重光代理公使を通じて各方面に通知した、因みに右船舶旗幟を知りたいものは一週間以內に大連海務局迄出頭せられたいと

支那人の銃殺死體
强盜の片割か

八日午後七時三十分ごろ大連管內周水子會周水子屯一一〇雜貨商周寶貴かたに侵入した三人組の拳銃強盜に對しては所轄大連署に於て嚴重犯人搜查中であるが、九日午前十一時ごろには周水子より甘井子に至る海岸に於て年齡四十歲前後、遊び人風體の銃殺死體を通行人が發見した、屆出により檢察局から春木檢察官事務取扱、大連署より藤井司法主任現場に急行し檢視すると共に司法刑事の總動員を行ひ搜査を開始した死體には胸部と頭部に貫通銃創あり、所持品なく何れの何者とも判明しないが八日午後八時ごろの兇行らしく人相服裝および兇行の時間より見て前記周寶貴かたを襲つた强盜が逃走の途中仲間割れして斯る兇行に及んだものではないかと大連署當局は睨んでゐる

幟木倒れて二名負傷
春祭の出來事

十日午後一時頃大連神社大鳥居脇の幟木が春祭で人の渦卷く雜沓の中へ突然倒れかゝり市內西通百八番地池見信次郎五女樂子（七）の頭部に當り人事不省に陷り、同町三十五番地淸水富次の妻八重子（三）は後頭部に全治一週間の負傷を負ふた、大連署から係官出張原因取調中であるが被害者は滿鐵醫院に收容應急手當を加へた

大倉男本溪湖着

【本溪湖特電十日發】大倉喜七郎男は十日十一時着急行列車にて來溪した、驛頭には煤鐵公司社員地方有志等多數出迎へあり、同男は直ちに鶴友クラブに入つた、當地に二日間滯在後奉天に向ふ筈

三吉積罪物語

大庭武年 作
淺枝次朗 畫

【八】

平助の死は、誰も平助自身の過失に依るものとして疑はなかつた。それのみか、如月丸が無事に大阪安治川河口に到着した時、健康勝れずとの理由で下船を申し出た三吉には船中の同情が多大に集められた。その中で皮肉にも三州屋が言つた。

「どうだねお前さん、ひとつ堅氣な奉公をしてみちや、承知なら丁度いゝ所があるんだが」

三吉は渡りに舟で、その親切に縋る事にした。彼は心齋橋筋の呉服舗浪速屋總兵衛方に見習番頭として住み込む事になつたのだつた。

――藥研堀の商家の息子を殺したこと、龍五郎とお蘭を殺した事そして惡魔に憑かれた如く平助を海の中に突き落した事、そうした數々の兇惡な犯罪を思ふにつけ、三吉は我身も細る戰慄を感じたが、それでも生に執着する心は彼を自訴する事もさせず、凡惱に迷ふ心は彼を一念發起の俯形にも變ぜしめなかつた。

三吉は只管己が罪を忘れんと努力した。彼は朝から暮まで夢中になつて働いた。そうして月日が流れるうちに次第に生々しい印象も薄らいで、いつしか我身の振舞つた怖ろしい犯行は不思議な黑夢の中の出來事のやうに思ひ做されていつたのだつた。

やがて年は改まり、間もなく春風が薄紅色の櫻の花をふくらました。世はのどやかな春に醉ひ、總兵衛一家にも六軒屋川堤のお花見遊山、道頓堀の芝居見物と、樂しい日が續いた。お妙と云ふ總兵衛の愛娘の寵愛は人知れず江戸から來た若い番頭三吉の上に集められてゐて、そうした催しの際にはかならずお供の中に數へこまれるやうになつてゐた。若い二人の心には未來の幸福な夢がひそかに宿されてゐた。三吉は過去を忘れ、生え拔けのお店者かなにかのやうに平和なその日を送つてゐた。

併し、三吉を操つて心にもない道化芝居の數々を演ぜしめた運命の手は、まだしつかりと糸を握つて離しては居なかつたのだつた。

春も往つて、五月雨が青葉をしめやかに濡らす頃――そしてお妙と三吉の繪のやうな戀も人知れず切なさ懷ましさを增した頃、七顚ふ八顚の末にやつと芽の出かゝつたやうな三吉の幸運は、思ひもよらぬ所から變してゆく事になつた。

ある日三吉は店の要件で天滿まで出掛けたが、話が意外に手間どつて了つた。彼は夜の四つ刻ちかくなつて歸りは只管に道を急いだ。大切に懷にしまつた大金入りの袱紗包を氣にし乍ら、又もやざつと降り出した横雨に尻を端折つた下半身をずぶ濡れにさせ走るやうに歩いてゐた。三吉が、さうして或る寂しい神社前まで來かゝつた時彼は前方に二つの黑い影を見てギヨツとした。ひよつと懷の金に間違ひでもあつてはと、彼は早速物蔭に身を寄せた。瞳を据えて見ると、それは何の事はない御手洗ひ場の庇の下に俄雨を避けて居るらしい二人の侍らしかつた。三吉は早合點を苦笑して再び物蔭から歩み出さうとした。

その時、侍同志は何事か急に大聲で罵しり合ひ出した。三吉は吃驚してヒヨイと身を引いた。と、彼は思はず「呀と」叫んだ。それは刹那の出來事だつた。闇に白刃が電光の如く閃くと、侍の一人は無慘な拔打を食つて撞と仆れた。三吉は呆氣にとられてぽかんとしたが、再び大上段に振り翳された大刀が、今しも地上の泥の中に悶躁き起きやうとしてゐる侍の上に落ちんとするのを見ると、三吉は我を忘れて物蔭から躍び出した。

「人殺しだあ――」

立つた侍は思ひも掛けぬ三吉の大聲を耳の端で聞くと、仰天して矢庭に逃げ出した。三吉はそれにかへつて氣を挫かれて、雨の降る闇の中に一目散に逃れてゆく侍の後姿を、追ふでもなく茫乎と佇んで眺めてゐた。

切られた侍は、三吉が抱き起した時は深い手傷を肩先に受けて氣息奄々と喘いでゐた。それは相當に品格のある中老の武士だつた。

「旦那、しつかりなさいまし、手傷は淺ふ厶います」

三吉は侍の耳に口をつけて、少しでも元氣をつける樣に云つた。侍はもう次第に呼吸を迫らせてゐたが、その聲を聞くと僅に口の中で力のない、しかし憤怒の籠つた片言を呟いた。

「片岡――片岡孫――孫三郎奴だ――孫三郎奴すうぬ――」

「片岡孫三郎」――三吉はそれを逃げた侍の名だと直感した。

三吉はそのまゝ息の絶えた侍の體を抱いて雨の中にぼんやりしたと我にかへつたやうに憮然とした「自分は大切な主家の用事を忘れてゐたのだ」――彼は慌てゝ懷の袱紗包を探つた。幸ひにそれには間違はなかつた。三吉は自分が今かかり合ひになつてゐる事件をあらためて見廻した。そこには無殘な人殺し――脛に大傷を持つ三吉は顏色を變えて立ち上つた。その時折惡しく定廻り役人の提灯がぽつかり闇の中に浮んで見えた。三吉は思はず、そこに放り出してあつた自分の傘を拾ひ上げるなり、一散にその場をのがれ去つた。

滿日文藝

滿日柳壇

募集吟「花」

皮口 杏樹房
花形も戀に迷ふて人氣落ち
公園の花へ誰れもが見る權利

長春 龍
夜店から買ふた花の二三日

旅順 都一
折角の花見の仕度雨になり

遼陽 みのる
寒い國押花春を持つて來る

泉頭 北斗
野花とも見えぬ優しい女郎花
花嫁の指輪へ光る姑の眼

撫順 外風
家出した足で來てゐる花の山
花見酒何うでも醉えぬ下心

大連 愛巾
花の下もう先着で寄りつけず
花見より女子供は食ふばかり

遼陽 花瓢
花見連れ何にはおいても呑むときめ
花の下假裝カメラの前で呑み

撫順 喜良久
重箱へ散つた花びら十杏にし
花の山今日は私服で醉ふてゐる

旅順 柳月
小蜂らは花の蜜だけ持つて逃げ
谷向ふ一本はなれて花盛り

奉天 くに子
重そうに花かんざしを舞妓さし
口論の火花散らした丈ですみ

朝陽鎭 本堂
病床の花に轉んだ夢にさめ
花見から廓へつゞく唄になり
お花見へ娘忙しい朝を起き

撫順 夢詩郎
花便りバスも通ふと書いてあり
空家とも知らず櫻の咲き誇り

旅順 紀南
花盛り隣り村にも連れが出來
一軒家にはちと惜しい花が咲き

川柳募集課題

◇連鎖街 五月十五日〆切
◇朝起き 五月二十日〆切
◇パラソル 同上
▽一題五句住所氏名明記▽大連市彌生町十六高橋月南宛 滿日文藝係